出土建築材資料集

―― 縄文・弥生・古墳時代 ――

第2分冊

東海・近畿

2005年

小矢部市教育委員会

目　　次

岐　阜　県 …… 1
静　岡　県 …… 9
愛　知　県 …… 168
三　重　県 …… 184
滋　賀　県 …… 210
京　都　府 …… 230
大　阪　府 …… 246
兵　庫　県 …… 291
奈　良　県 …… 308
和歌山県 …… 354

例　　言

1．本書は、出土建築材資料集の第２分冊で、東海・近畿の資料を収録している。

2．資料集は３分冊からなり、第１分冊は、北海道・東北・関東・中部・北陸の資料を、第３分冊は山陰・山陽・四国・九州の資料を掲載している。担当者は、下記のとおりである。

出土建築材集成作業担当者（第２分冊）			
地　区	都道府県・地域	担 当 者	所　　属
東　海	岐阜県	小野木　学	岐阜県教育文化財団文化財保護センター
	静岡県	望月由佳子	韮山町教育委員会
		中川　律子	相良町教育委員会
近　畿	愛知県	樋上　　昇	愛知県埋蔵文化財センター
	三重県	穂積　裕昌	三重県埋蔵文化財センター
	滋賀県	横田　洋三	滋賀県文化財保護協会
	京都府	村上由美子	京都大学大学院
	大阪府	井上　智博	大阪府文化財センター
		正岡　大実	大阪府文化財センター
	兵庫県	中村　　弘	兵庫県教育委員会埋蔵文化財調査事務所
	奈良県・和歌山県	鈴木　裕明	奈良県立橿原考古学研究所

岐阜県の概要

小野木　学

縄文時代

出土建築材は宮川村宮ノ前遺跡の１例のみである。直径 20 ㎝弱の丸木を、石斧で相対する形で２面加工して角材風に仕上げている。大きな括りは直交材を組むための加工、その脇の浅い溝は材の縛り固定時の縄掛けの補助であり、材の積み重ね(連結)直交組みなどの作りから、方形基調の建築物の部材と想定されている。樹種はクリである。

弥生時代

荒尾南遺跡では横架材、柱材、屋根材などが出土している。屋根材は妻の部材(１)と留具と想定されるもの(６)がある。柱材は柱頭に鬟太を作り出すもの(10)がある。樹種は建築材 22 点のうち、シイノキ属６点、ヒノキ３点、モミ属３点の順に多い。柿田遺跡では、二股に分かれる竪穴住居跡用の柱材が出土している。建築材ではコウヤマキ、ヒノキ、ツバキなどが使用されているが、出土数が少ないので全体的な傾向としての位置付けはできないと思われる。なお、土木材はアカガシ亜属が多い。(柿田遺跡では各時代の治水・利水施設が多数検出されており、以下にそれらに使用されている杭などの土木材の樹種についても述べる。これは、土木材が周辺の植生をある程度反映していると想定され、建築材の樹種と比較できるためである。)

古墳時代前期

顔戸南遺跡と柿田遺跡でまとまって出土している。柱材は、二股に枝分かれする部分を利用するもの、柱頭に出□ を作り出すもの、柱頭に鬟太を作り出すものなどがある。横架材は、円形ないし方形の貫通穴を有するもの(顔戸南２・３・10、柿田３など)、側面に欠込のあるもの(顔戸南４・10、柿田６など)、側縁に小穿孔があるもの(顔戸南 11)などがある。□・蹴放し(顔戸南８)は扉軸穴が中央寄りにあり、辺付あるいは方立仕口穴と思われる方形孔は周縁部にある。

柿田遺跡において同定した建築部材 41 点の樹種は、ヒノキ 13 点、サカキ７点、アカガシ亜属７点、コウヤマキ６点の順に多い。一方、同定した土木材 310 点の樹種は、アカガシ亜属 114 点、サカキ 57 点、ツバキ 11 点、カエデ 11 点、コナラ 10 点の順に多い。なお、顔戸南遺跡でも建築材の樹種はヒノキが最も多い。

古墳時代後期

柿田遺跡でまとまって出土している。柱材と横架材は古墳時代前期のものが引き続き存在しているが、柱材は柱頭に出□ を作り出すものの比率が高くなっている。横架材も端部に□ を作り出す材が多くみられ、それ以外にも縁辺部に溝があるもの、材の中央に溝や連続する小穿孔があるもの、未貫通穴のあるものなどが存在する。□・蹴放し(４・５)は扉軸穴と方形穴が連結している。

柿田遺跡において同定した建築部材 121 点の樹種は、ヒノキ 57 点、コウヤマキ 20 点、サカキ７点の順に多い。一方、同定した土木材 473 点の樹種は、アカガシ亜属 182 点、サカキ 49 点、ツバキ 27 点、ヒノキ 21 点、サクラ 16 点の順に多い。

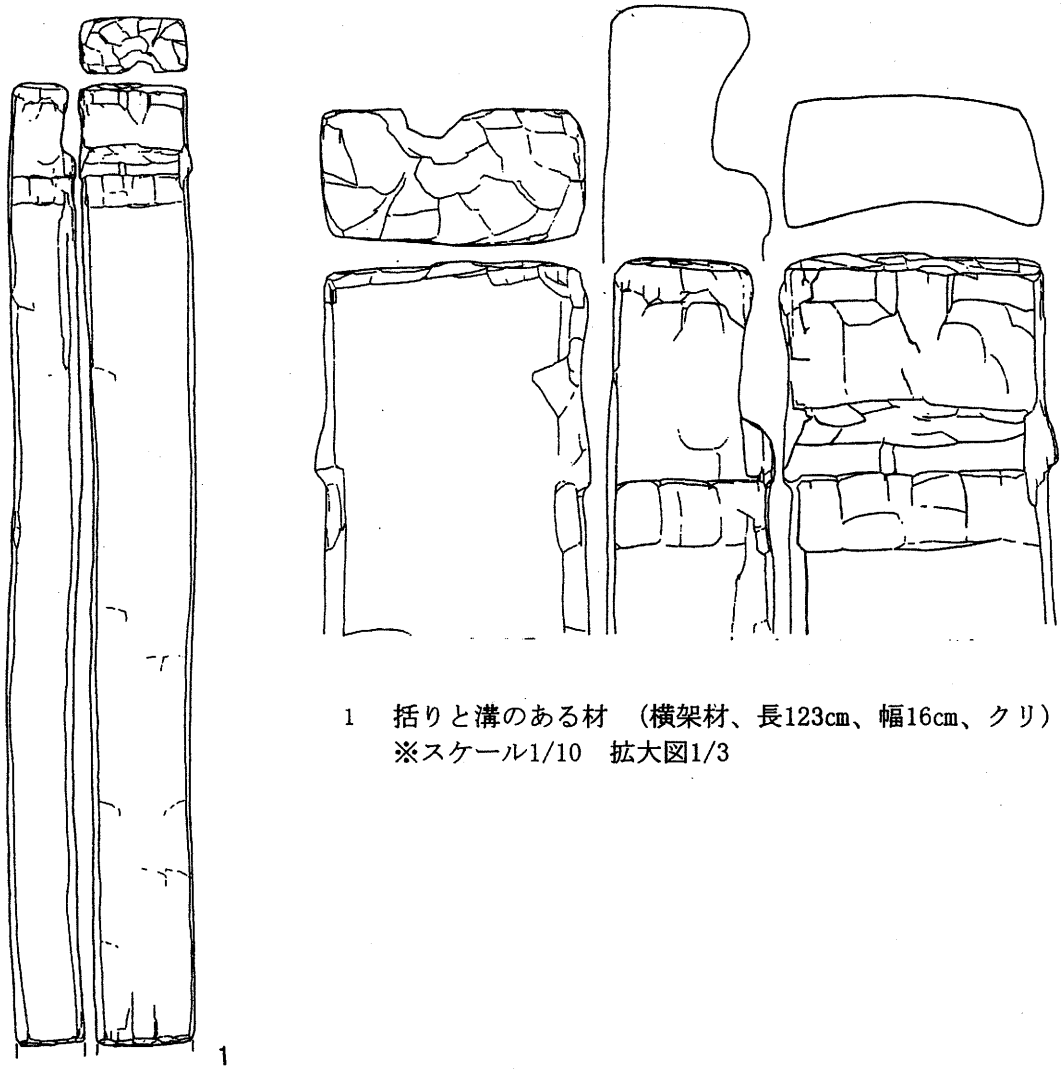
古代

柿田遺跡では、古代に周辺の植生が変化するので、ここに特記する。柿田遺跡において同定した建築部材 29 点の樹種はヒノキ 11 点、クリ６点、コウヤマキ６点の順に多い。同定した土木材 362 点の樹種は、クリ 58 点、コナラ節 56 点、エゴノキ属 40 点、アカガシ亜属 29 点、ヤナギ属 19 点、ヒノキ 17 点の順に多く、古墳時代後期まで土木材として多く使用されていたアカガシ亜属の使用頻度が減り、他の樹種が多く使用されている。

※　備考

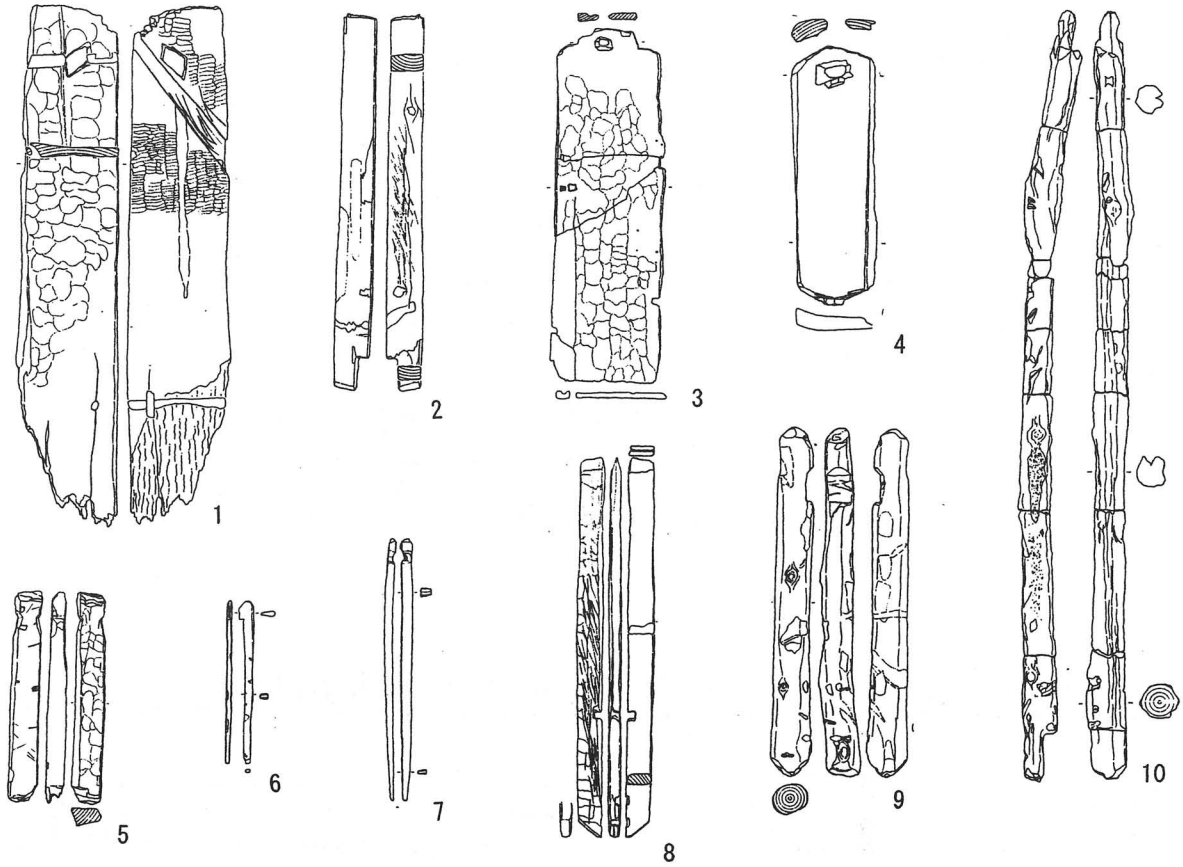
①レイアウトの都合上、資料集成の建築材は報告書に掲載されている向きを変更している場合もある。②柿田遺跡は現在報告書作成中につき、記者発表資料を中心に出土部材の一部のみを掲載した。③時期区分のうち、古墳時代前期とは概ね３～５世紀前半、古墳時代後期とは概ね５世紀後半～６世紀、古代は概ね８世紀を示す。７世紀代（飛鳥時代）の資料は極めて少ない。

遺跡名：宮ノ前遺跡　所在地：岐阜県吉城郡宮川村　縄文時代中期



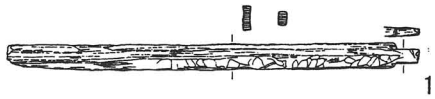
1　括りと溝のある材　（横架材、長123cm、幅16cm、クリ）
※スケール1/10　拡大図1/3

遺跡名：荒尾南遺跡　所在地：岐阜県大垣市　弥生時代中期～終末期



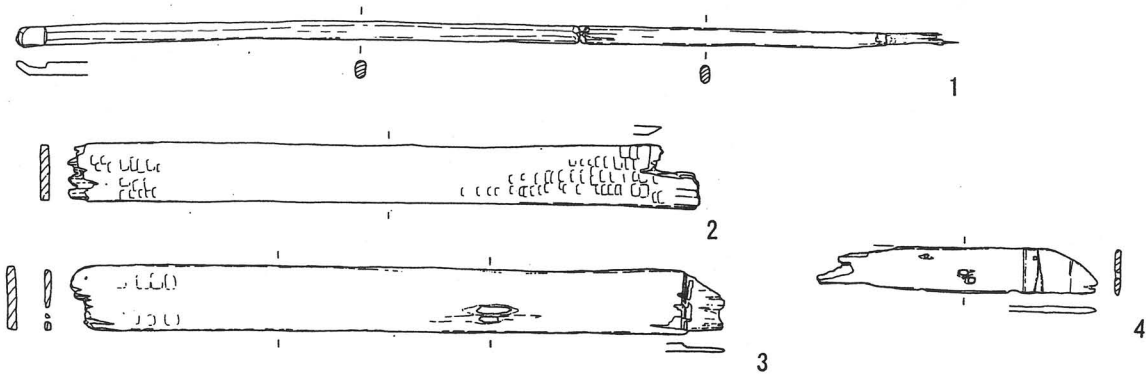
1　貫穴のある材　（屋根材、長(141)cm、幅25cm、ヒノキ）
2　枘のある材　（横架材、長101cm、幅9cm、モミ属）
3　貫穴のある材　（横架材、長95cm、幅29cm、トネリコ属）
4　貫穴のある材　（横架材、長71cm、幅22cm、スギ）
5　欠込のある材　（横架材、長57cm、幅8cm、ヒノキ）
6　有頭状の材　（屋根材、長44cm、幅4cm、ヒノキ）
7　有頭状の材　（垂木、長72cm、幅3cm、スギ）
8　貫穴のある材　（横架材、長102cm、幅7cm、ヒノキ）
9　欠込のある材　（横架材、長94cm、径8cm、サカキ）
10　欠込のある材　（柱材、長206cm、径10cm、シイノキ属）

遺跡名：今宿遺跡　所在地：岐阜県大垣市　弥生時代終末期



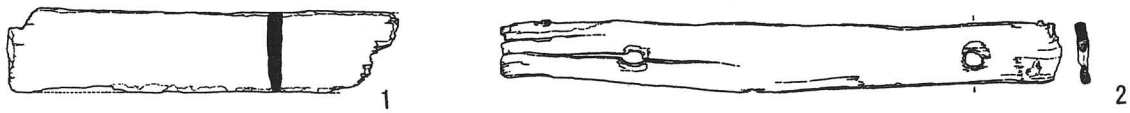
1　枘のある材　（柱材、長(108)cm、幅7cm、ヒノキ

遺跡名：曽根八千町遺跡　所在地：岐阜県大垣市　古墳時代前期



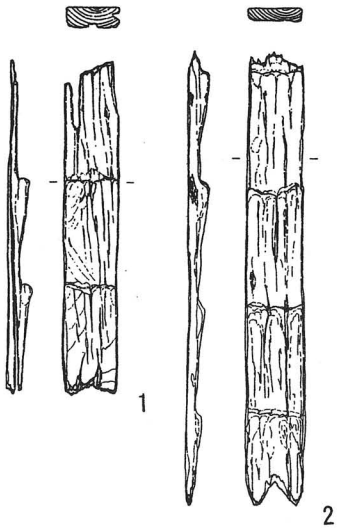
1　欠込のある材　（垂木？、長246cm、幅5cm、ヒノキ）
2　貫穴のある材　（横架材、長164cm、幅15cm、ヒノキ）
3　貫穴のある材　（横架材、長169cm、幅17cm、ヒノキ）
4　貫穴のある材　（横架材、長73cm、幅12cm、スギ）

遺跡名：砂行遺跡　所在地：岐阜県関市　弥生～古墳時代



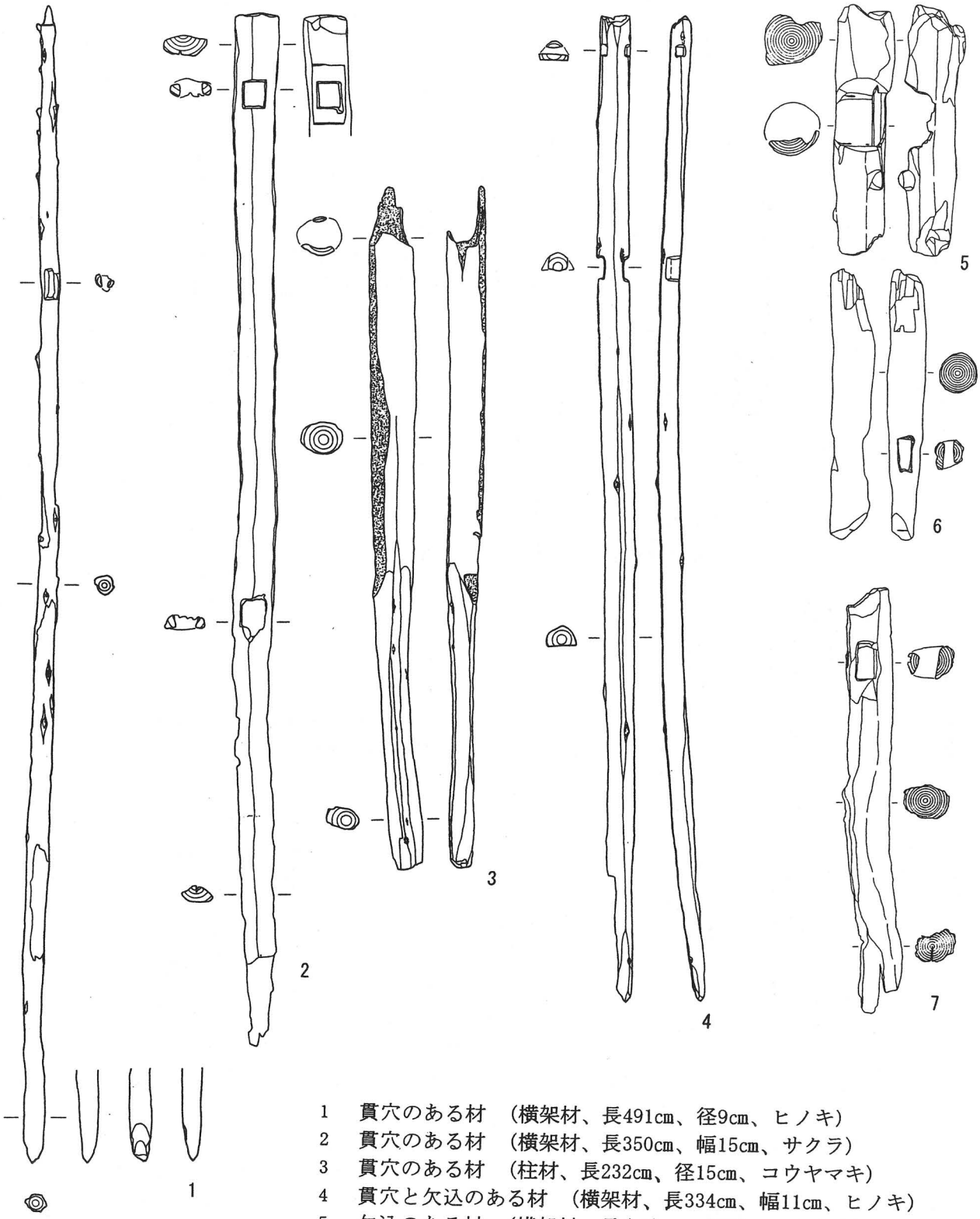
1　欠込のある材　（横架材、長(102)cm、幅21cm、ヒノキ）
2　貫穴のある材　（横架材、長167cm、幅18cm、ヒノキ）

遺跡名：榿ノ木洞遺跡　所在地：岐阜県関市　弥生～古墳時代



1　－　（梯子、長87cm、幅15cm、コウヤマキ）
2　－　（梯子、長118cm、幅15cm、コウヤマキ）
※１と２は同一個体

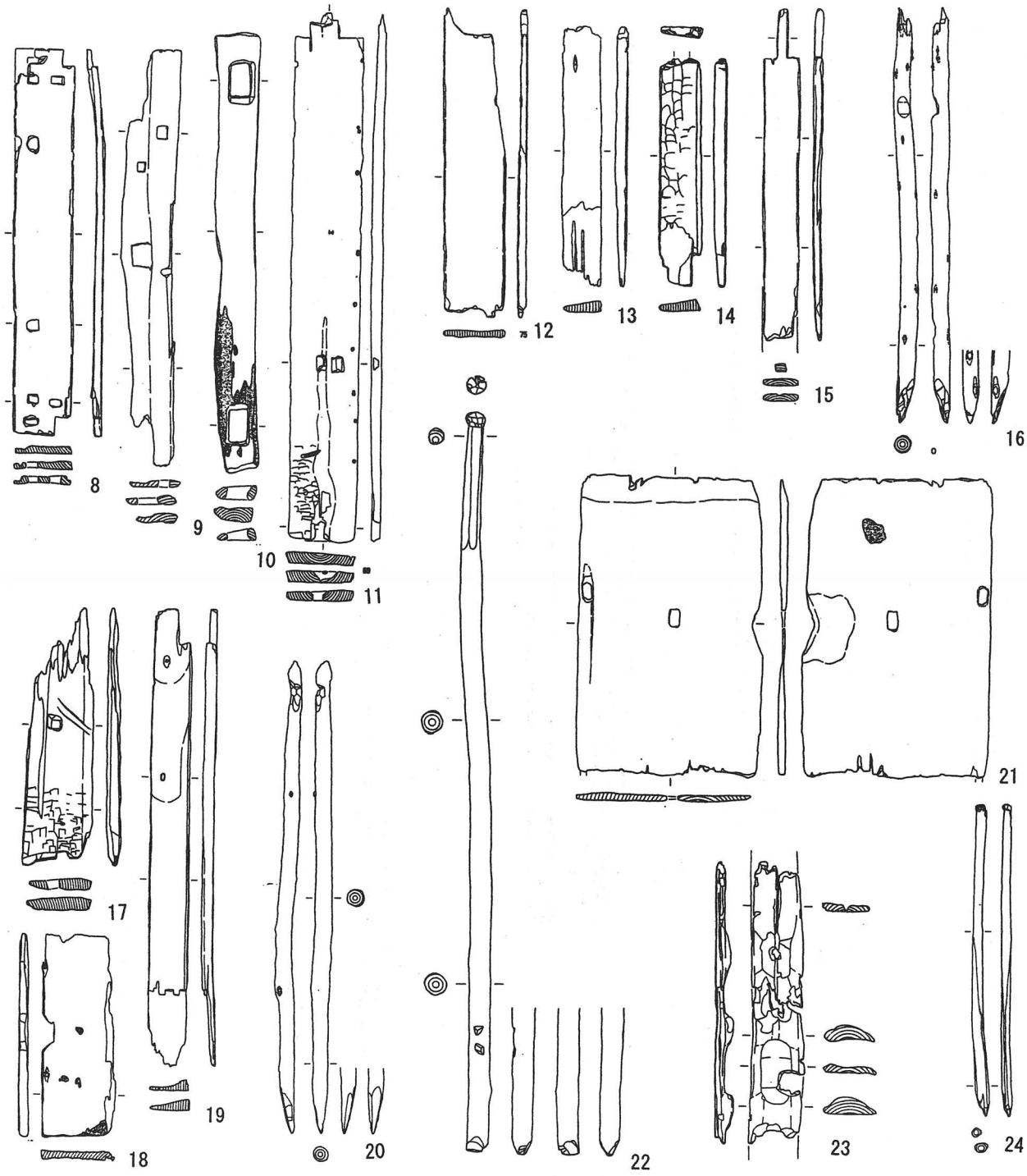
遺跡名：顔戸南遺跡　所在地：岐阜県可児郡御嵩町　古墳時代前期



1　貫穴のある材　(横架材、長491cm、径9cm、ヒノキ)
2　貫穴のある材　(横架材、長350cm、幅15cm、サクラ)
3　貫穴のある材　(柱材、長232cm、径15cm、コウヤマキ)
4　貫穴と欠込のある材　(横架材、長334cm、幅11cm、ヒノキ)
5　欠込のある材　(横架材、長(85)cm、径20cm、ケヤキ)
6　貫穴のある材　(柱材、長(95)cm、径14cm、アカガシ)
7　貫穴のある材　(柱材、長(146)cm、径16cm、ムクノキ)

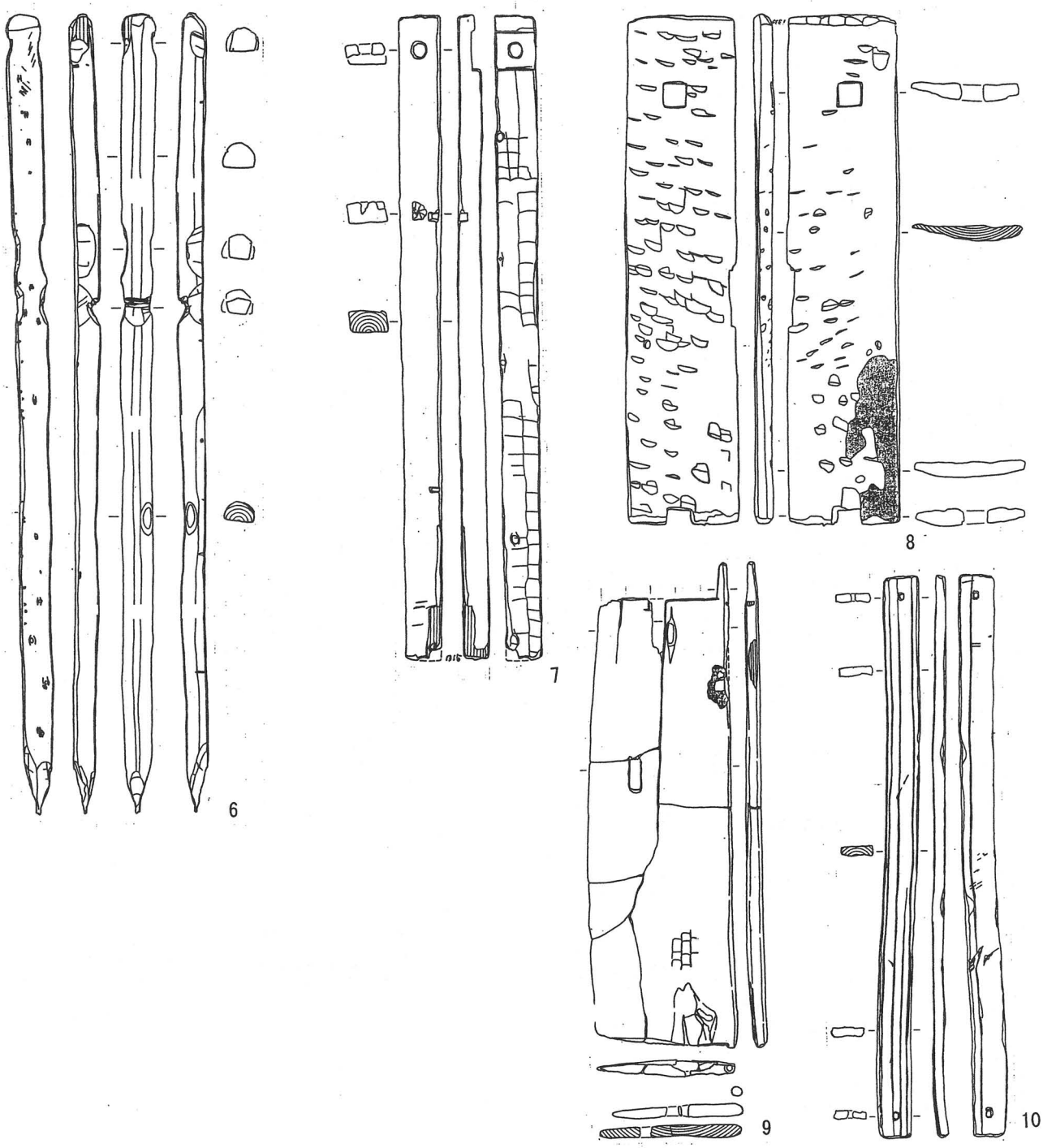
※１のみスケール1/25

遺跡名：顔戸南遺跡　所在地：岐阜県可児郡御嵩町　古墳時代前期



8　貫穴のある材　(楣・蹴放し、長129cm、幅20cm、ヒノキ)
9　貫穴のある材　(横架材、長138cm、幅17cm、ヒノキ)
10　桟穴のある材　(横架材、長147cm、幅15cm、サクラ)
11　貫穴のある材　(横架材、長(176)cm、幅23cm、ヒノキ)
12　貫穴のある材　(横架材、長(99)cm、幅20cm、ヒノキ)
13　板材　(横架材、長(84)cm、幅13cm、ヒノキ)
14　枘のある材　(横架材、長(73)cm、幅13cm、ヒノキ)
15　枘のある材　(横架材、長(107)cm、幅11cm、ヒノキ)
16　欠込のある材　(垂木、長(130)cm、径6cm、コウヤマキ)
17　欠込のある材　(横架材、長(87)cm、幅22cm、ヒノキ)
18　欠込のある材　(横架材、長65cm、幅22cm、ー)
19　貫穴のある材　(横架材、長(148)cm、幅13cm、ヒノキ)
20　有頭状の材　(垂木、長(153)cm、径6cm、アカガシ)
21　有頭状の材　(垂木、長238cm、径7cm、ニガキ)
22　貫穴のある材　(扉、長97cm、幅60cm、ヒノキ)
23　ー　(梯子、長(91)cm、幅16cm、ヤマハゼorハゼ)
24　有頭状の材　(垂木、長96cm、径5cm、イヌガヤ)

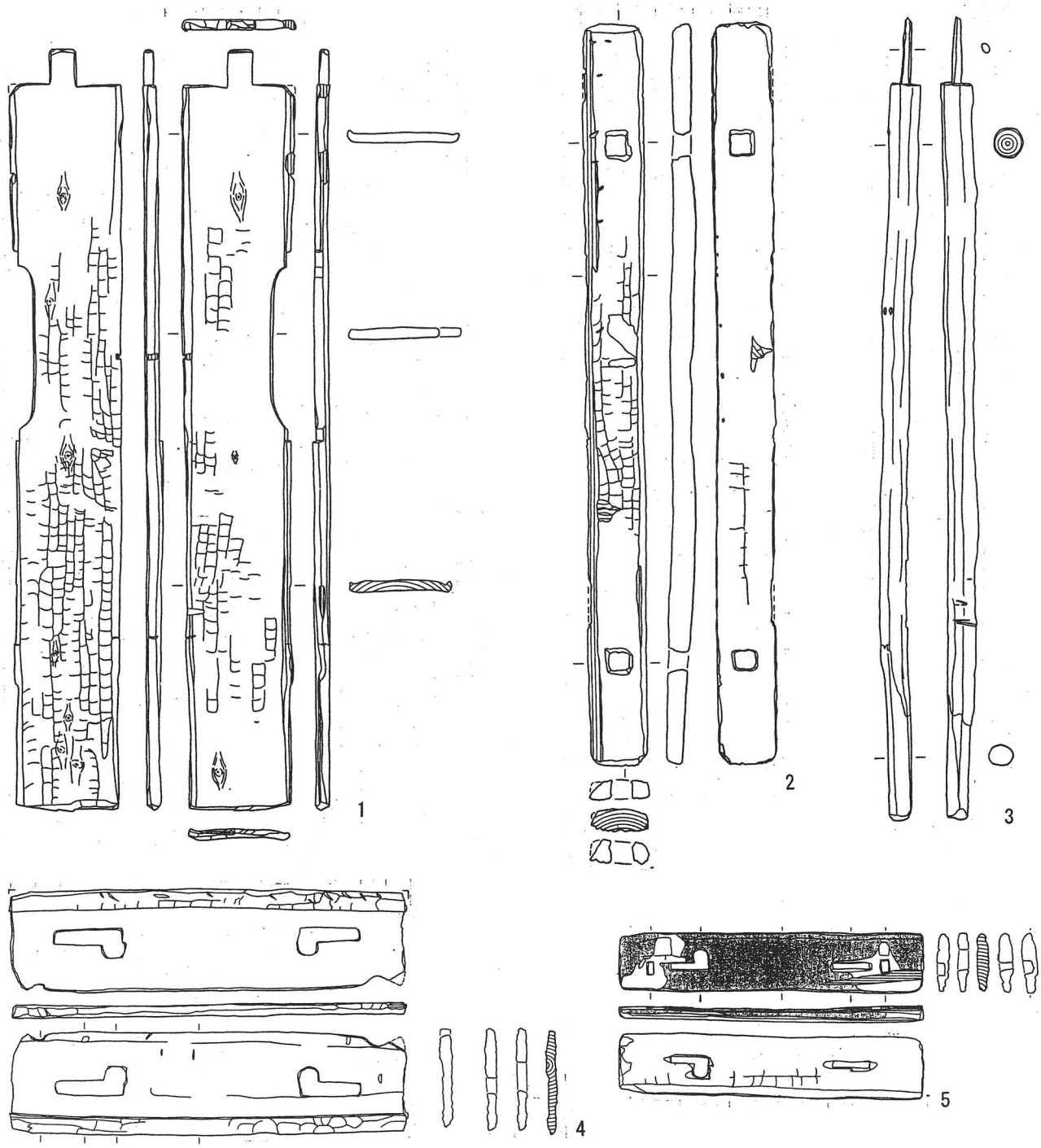
遺跡名：柿田遺跡　所在地：岐阜県可児市・御嵩町　古墳時代



6　欠込のある材　（横架材、長259cm、幅11cm、コウヤマキ）
7　貫穴と欠込のある材　（横架材、長211cm、幅13cm、クロベ）
8　貫穴と欠込のある材　（横架材、長166cm、幅35cm、ヒノキ）
9　貫穴のある材　（扉、長158cm、幅46cm、ケヤキ）
10　貫穴のある材　（横架材、長183cm、幅11cm、モミ属）

※７のみ古代

遺跡名：柿田遺跡　所在地：岐阜県可児市・御嵩町　古墳時代



1　枘と欠込のある材　（横架材、長250cm、幅36cm、ヒノキ）
2　貫穴のある材　（横架材、長242cm、幅19cm、ヒノキ）
3　枘のある材　（柱材、長263cm、径10cm、ヒノキ）
4　扉軸穴のある材　（楣、長127cm、幅33cm、アスナロ属）
5　扉軸穴のある材　（蹴放し、長98cm、幅20cm、ヒノキ）

静岡県の概要

望月由佳子・中川律子

縄文時代

縄文時代は低地遺跡が少なく、建築材の資料がほとんどない。参考までに静岡市の蛭田遺跡で検出された縄文時代後期の水場遺構の構築材を取り上げた。建築材ではないため、仕口の加工は見られず、自然に枝分かれする部分などの形を利用して材を組み合わせていたのではないかと推定される。

樹種については報告書に記載が無い。大半が枝を切断した芯持材と、ミカン割りをして作り出された材を使用している。板目材が1点あるが、樹皮に近い部分を割り剥がしたと考えられる。

弥生時代前期

県内での遺跡の調査例がなく、不明な点が多い。

弥生時代中期

報告書の刊行されている遺跡数が少ないため、資料にやや乏しい。

柱材の上部を長いホゾ状に細くする加工をしたものが見られる。また、栓が出現するため、栓留めの技術が推定されるが、実際に栓留めの仕口を持つ建築材は見られない。材に孔や非貫通孔が見られ、紐をかけて緊縛する部分に溝を切るという加工も行われている。孔の形は不整の楕円形が多い。梯子の上端は凸状の突起を持つものが見られる。静岡市瀬名遺跡には貫穴と思われる大型の孔があけられた材で、さらに中を削って板を組み合わせたような加工の材がある。板はやや厚めのものが多く、ミカン割り材をさらに割って作成されている物が多い。芯持材も多い。

樹種は県西部地域には広葉樹材が多く、中部地域はスギ・ヒノキ材が多い。この差は近隣地域の植生の差と推定される。御前崎市の南谷遺跡では広葉樹材が中心であるが、柱には針葉樹を使用するといった用材選択が行われているようである。

弥生時代後期～古墳時代前期

県内では最も出土例が多いが、ほとんどが水田の畦畔に転用されている物が多く、再加工を受けて全体の形がわかりにくくなっている。また、竪穴住居を廃絶時に焼くという事例が多く、竪穴住居の材は発見されにくい傾向にある。

チョウナによる表面加工が最も多く見られる時期で、基本的にはミカン割り材から加工を始めるが、金属器による加工技術で、板材が薄く仕上がるようになったり、ミカン割り材から円形材の加工を行えるようになったりしている。中には長さが3mを超えるような大形の材が見られるようになる。板材は板目材が多くなるが、ミカン割り材から木目で割り剥がす加工が多い。

仕口はやや複雑化し、韮山町山木遺跡のように柱材の上部をホゾ状に作り、その先に抉りをつけて別の材を組み合わせるもの、柱の途中にアゴ状の抉りを入れて横架材を渡すなどの加工が見られる。孔は方形孔が圧倒的で、ホゾの突起も方形的である。梯子の上端はほぼ凸形である。相欠きや追い入れで組み合わせるものが見られる。中期に出現したと思われる栓が非常に多く見られるが、建築に使用しているかどうかは不明である。ホゾを入れて他の材と組み合わせた後にホゾ先に留め板を入れると推定される材がわずかに見られる。また、この時代から90度方向からそれぞれ孔を穿ち、中で貫通させる技法が見られる。これには90度方向からのホゾを受ける場合と、緊縛するための紐掛けの二種類が想定される。貫通孔は比較的小さいことが多い。壁板材と推定される長大な板材は両端部や中央部など、柱にあたる部分をやや薄く削っている物が見られる。長辺の端部に方形の小孔を穿つ。これは他の材を木釘留めまたは、緊縛して留めるためのものと考えられる。垂木材は、長大な芯持材の他に、スギの割材を用いた小形の垂木が見られる。畦畔の杭材に転用されることが多く、「返しのある杭」と報告されていることが多い。抉りの下に紐で緊縛するための溝や抉りがあり、この小形の垂木はこの時期に特徴的に見られる。

板材の接続にチキリ継ぎの技法が用いられている例が静岡市の長崎遺跡で1点見られる。

樹種は西部地域には広葉樹が多く、大井川以東はスギ材が多い。これは遺跡の近隣地域の植生を反映している結果と思われる。材を求めるにしても川などを使って、上流にある隣接地域から材を運ぶ程度のものと考えられる。

古墳時代中期

調査された遺跡数が少なく、資料がやや乏しくなる。東部地域では調査例がなく、中西部の資料のみである。

発見されている材に垂木や柱材が多いためか、全体的に芯持材が多く、あまり大きな木を原木として使用していないように思われる。梯子も芯持材を加工した物が多くなる。一方で、板材の加工が変化し、追柾目の板材や、断面が長方形となるものが多くなる。

ホゾや貫孔、非貫通の孔などが見られ、追い入れの加工も見られるようになる。栓がまだ見られるが、把手状の先端を持ち、建築材に使用したかは不明である。扉は下端にのみ回転軸を持ち、上部は孔をあけて柱と緊縛する物が見られる。垂木には上端のバリエーションがあり、円頭を持ち緊縛するもの、材の半分を欠き込むもの、抉りを入れて下部に緊縛の溝を切るものなど、様々な形が見られる。

樹種は針葉樹が圧倒的となる。西部ではスギよりヒノキ材が多い。垂木はイヌマキがほとんどである。

古墳時代後期

調査された遺跡数が少なく、資料が非常に少ない。東部地域では調査例がない。前の時代に続き、ホゾや貫孔、90度方向からあけられた孔などが見られる。貫通孔はいずれも方形孔である。静岡市瀬名遺跡の柱と推定される材では大型の貫孔とともにわたりあご状の抉りのあるものが見られる。

樹種は中期に引き続き、針葉樹が多く、スギ、ヒノキ、イヌマキなどが使用されている。

奈良・平安時代

比較的調査数があるが、中西部に偏っている。条里制の大畦畔に大型材がそのまま埋め込まれる例が見られ、資料が比較的良好に残っている。チョウナによる表面調整痕はまだ見られるものの、わずかになっている。板が格段に整えられ、断面が整った長方形であるものが多い。

仕口も整い、方形孔や非貫通の孔、円形孔等が見られる。また、台輪は十字に材を組むために組み合う部分を相欠く技法を使っている。さらにこれに90度方向からの孔をあけたり、溝を切り込んだりして床や壁材と組み合わせるという複雑な加工を行っている。垂木は先端を切り欠くもの、円頭状に作って緊縛するものなどが見られる。

樹種は針葉樹が多く、中部ではスギがほとんどであるのに対し、西部ではヒノキと広葉樹が用いられている。垂木は圧倒的にイヌマキを使用している。

仕口総括表（1）

時　代	貫　穴	渡りあご	相欠き	ホ　ゾ	抉　り	追い入れ	チキリ継ぎ
縄文	△	△	△	△	△	△	△
弥生中期	○	△	△	◎	△	△	△
弥生後期・古墳初期	◎	△	○	◎	◎	○	○
古墳中期	○	△	△	○	△	○	△
古墳後期	○	○	△	○	△	△	△
奈良・平安時代	△	△	○	○	△	△	△

仕口総括表（2）

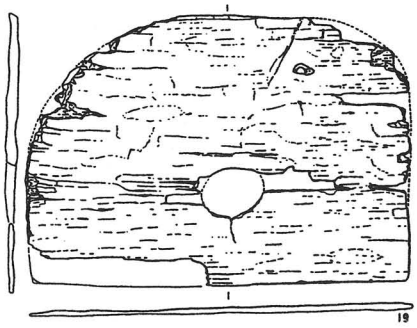
時　代	留め栓	90度方向の孔	非貫通の孔
縄文	△	△	△
弥生中期	△	△	△
弥生後期・古墳初期	○	○	△
古墳中期	△	○	○
古墳後期	△	○	△
奈良・平安時代	△	○	○

参考文献

日野遺跡発掘調査報告書 1987　南伊豆町教育委員会
韮山村山木遺跡 1962 韮山村
山木遺跡―第二次調査概報―1969 韮山町教育委員会
山木遺跡第６次調査報告書 1981 韮山町教育委員会
韮山城跡・韮山城内遺跡 1997（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
伊豆宮下遺跡 1967 韮山町教育委員会
西大久保・奈良橋向遺跡 1996 三島市教育委員会
雌鹿塚遺跡発掘調査報告書Ⅰ・Ⅱ1990 沼津市教育委員会
下野遺跡 1985 清水市教育委員会
長崎遺跡Ⅰ1991（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
長崎遺跡Ⅱ1992（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
長崎遺跡Ⅲ1994（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
長崎遺跡Ⅳ1995（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
静清バイパス補遺編
瀬名遺跡Ⅴ（遺物編Ⅱ）1996（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
川合遺跡　遺物編３（図版編）1994（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
川合遺跡　遺物編３（図版編）1996（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
川合遺跡　遺構編（図版編）1989（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
川合遺跡　遺構編（本文編）1990（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
川合遺跡八反田地区Ⅰ1991（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
川合遺跡八反田地区Ⅱ1995（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
内荒遺跡（遺物編）1988（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
内荒遺跡（遺構編）1986（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
宮下遺跡　遺物編　1988（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
宮下遺跡　遺構編　1985（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
池ヶ谷遺跡Ⅲ　遺物編　1995（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
池ヶ谷遺跡Ⅰ　遺構編　1992（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
池ヶ谷遺跡Ⅳ　1996（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
岳美遺跡Ⅱ（遺物編）1996（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
岳美遺跡Ⅰ（遺構編）1995（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
長沼遺跡第２次発掘調査報告書 2002 静岡市教育委員会
有東遺跡第 14 次調査報告書 1999 静岡市教育委員会

鷹ノ道遺跡 1996 株式会社静岡新聞社　静岡市教育委員会
蛭田遺跡（本編）1990 中部電力株式会社　静岡市教育委員会
登呂遺跡出土資料目録　写真編　1989　静岡市教育委員会
登呂　前編　1978　日本考古学協会編
登呂　本編　1978　日本考古学協会編
有東梔子遺跡 1987 静岡市教育委員会
有東梔子遺跡Ⅱ第３次発掘調査報告書 1987 静岡市教育委員会
駿河・豊田遺跡 1982 日本電信電話公社　静岡市教育委員会
清水遺跡 1992　焼津市教育委員会・藤枝土木事務所
宮之越遺跡 1964 焼津市教育委員会
静岡県藤枝市郡遺跡発掘調査概要 1982 藤枝市教育委員会
静岡県藤枝市郡遺跡発掘調査概要Ⅱ 1984 藤枝市教育委員会
静岡県藤枝市郡遺跡発掘調査概要Ⅴ2000 藤枝市教育委員会
静岡県藤枝市秋合遺跡発掘調査報告書Ⅱ 1983 藤枝市教育委員会
矢崎遺跡Ⅱ2001（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
南谷遺跡遺物編Ⅰ　木製品図版編 2001 浜岡町教育委員会
川田・東原田遺跡 2001 小笠町教育委員会
耳川遺跡（Ⅱ）1986 静岡市中遠農林事務所・静岡県菊川町教育委員会
長江崎遺跡発掘調査報告書 1998 磐田市教育委員会
玉越遺跡 1986 建設省中部地方整備局・静岡県教育委員会・磐田市教育委員会
御殿・二之宮遺跡第６次発掘調査報告書 1995 御殿二之宮遺跡調査会・磐田市教育委員会
野際遺跡発掘調査報告書 1994 磐田市教育委員会
大宝院廃寺遺跡第７次発掘調査 1996 磐田市教育委員会
坂尻遺跡序文・古墳時代編 1985 袋井市教育委員会
坂尻遺跡遺物・総括編 1994 袋井市教育委員会
恒武西宮・西浦遺跡 2000（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
山ノ花遺跡木器編（図版）1998（財）浜松市文化協会
中村遺跡（南伊場地区）井戸・木製品編 2004 浜松市博物館編
城山遺跡調査報告書 1981 浜松市博物館編　可美村教育委員会
伊場遺跡遺物編８（木製品Ⅱ・金属器・骨角器）2002 浜松市博物館編
梶子北遺跡木器編 1997（財）浜松市文化協会
角江遺跡遺物編２木製品 1996（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所
東前遺跡付坊ヶ跡遺跡・中脇遺跡・西脇遺跡 2002（財）浜松市文化協会

遺跡名	日野遺跡	時代・時期	古墳前期
所在地	静岡県賀茂郡南伊豆町湊		
文献	日野遺跡発掘調査報告書　１９８７　南伊豆町教育委員会		



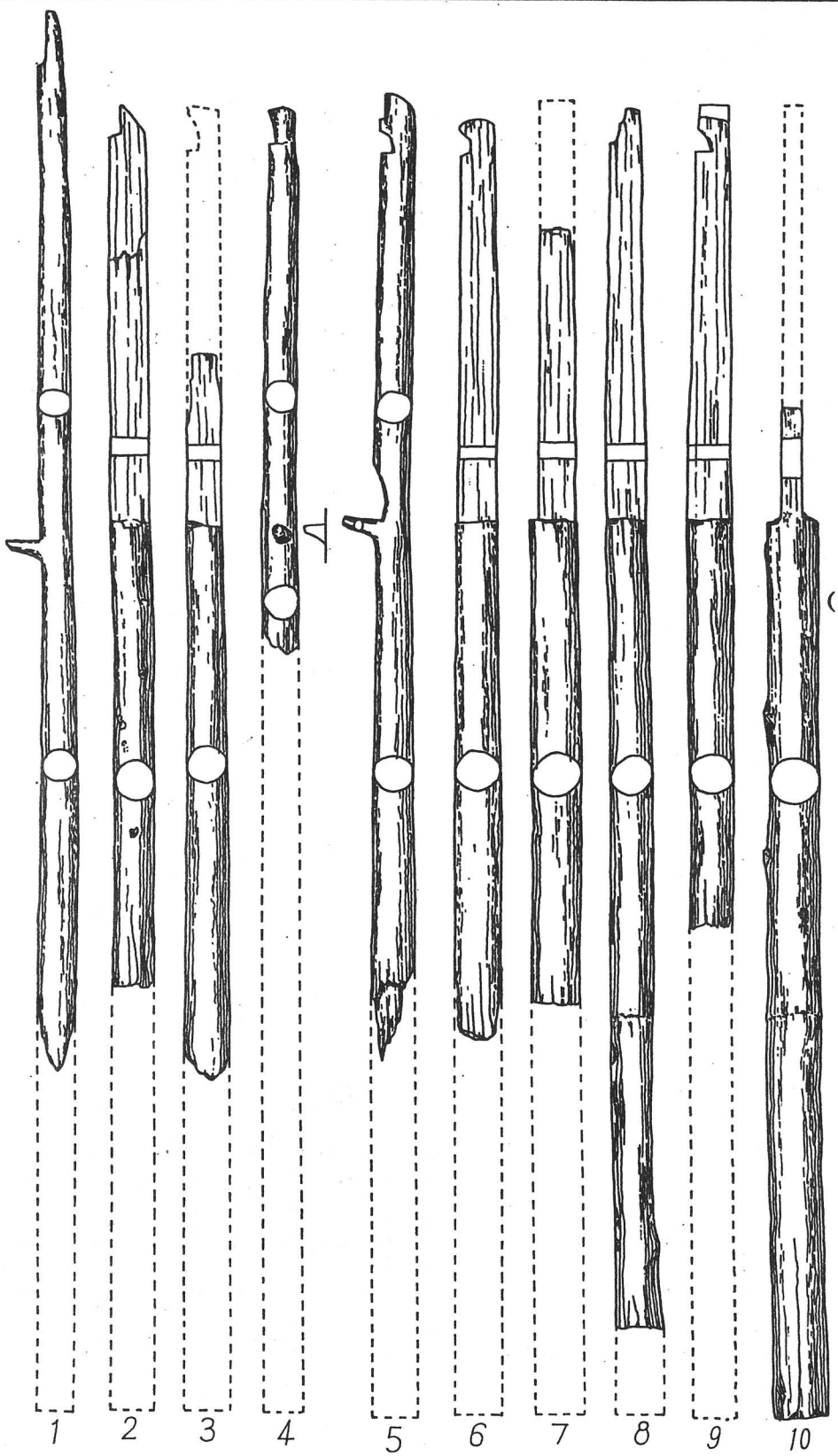
1

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	50	36	1	1/10

※報告書ではネズミ返しとしているが、形態的に疑問

遺跡名	山木遺跡	時代・時期	弥生時代後期～古墳時代初頭
所在地	静岡県田方郡韮山町韮山山木		
文献	韮山村山木遺跡　１９６２　韮山村 山木遺跡－第二次調査概報－　１９６９　韮山町教育委員会 山木遺跡第６次調査報告書　１９８１　韮山町教育委員会		



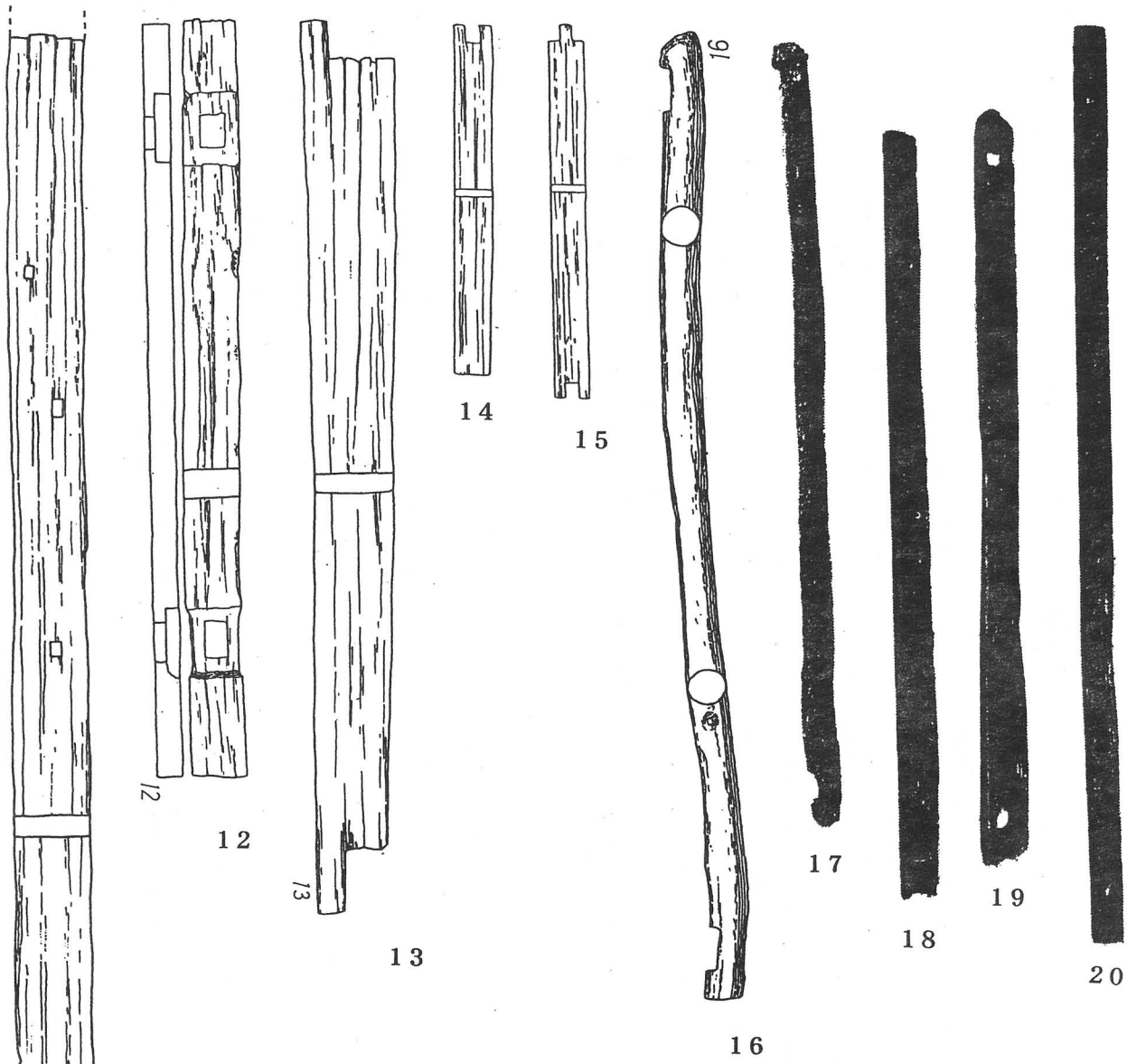
法量

	長さ	径
1	(312)	(11)
2	256.0	10.2
3	217.2	12.0
4	163.0	10.5
5	277.0	10.0
6	(273)	(14)
7	(230)	(14)
8	(362)	(14)
9	(242)	(13)
10	(300)	(16)

縮尺約1／20

（　）内は実測図から計測

遺跡名	山木遺跡	時代・時期	弥生時代後期～古墳時代初頭
所在地	静岡県田方郡韮山町韮山山木		
文献	韮山村山木遺跡　１９６２　韮山村 山木遺跡－第二次調査概報－　１９６９　韮山町教育委員会 山木遺跡第６次調査報告書　１９８１　韮山町教育委員会		



（　）内は実測図から計測

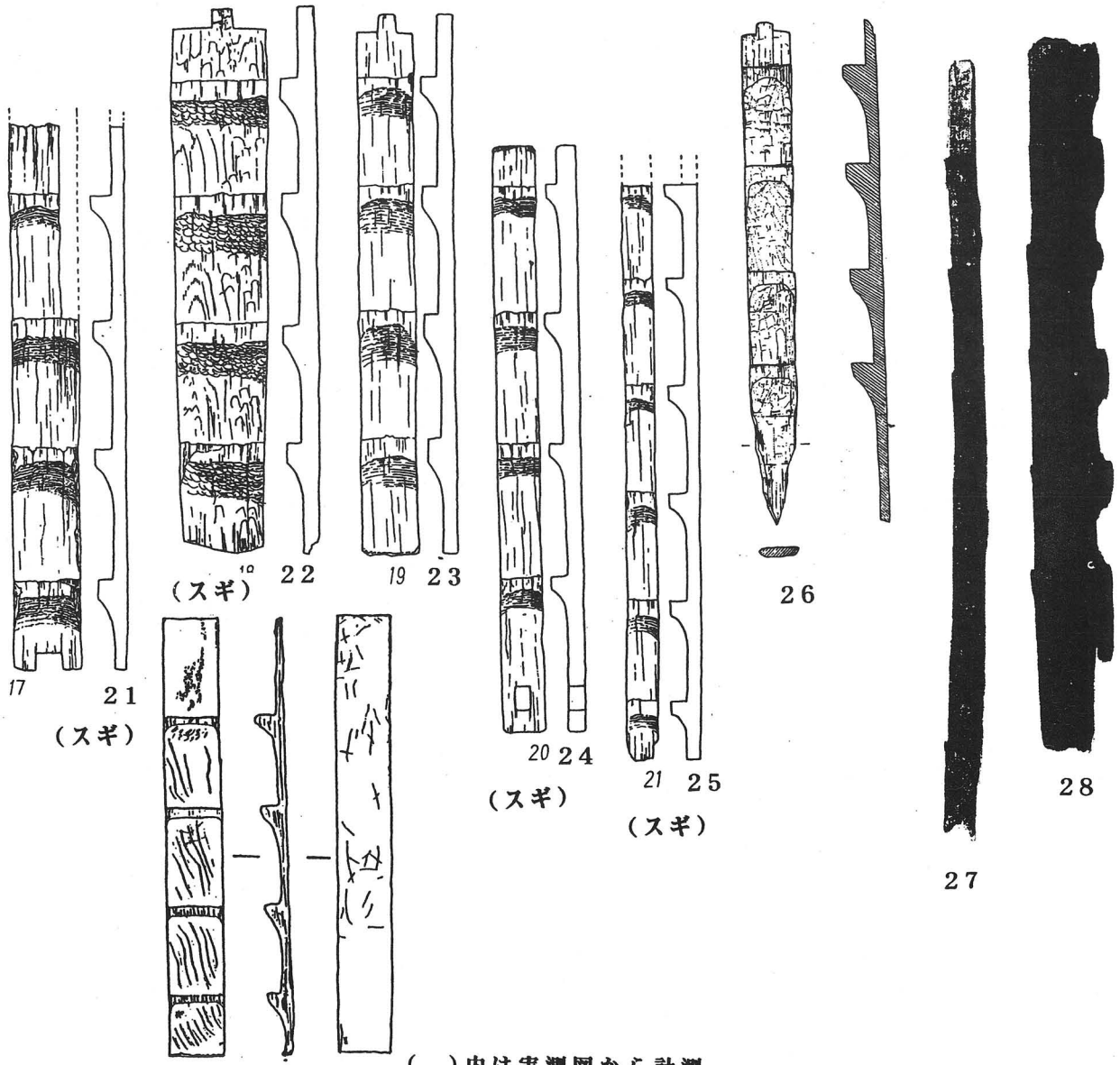
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
11	367.0	19.0	3.7	1/20
12	221.0	17.2	7.2	1/20
13	261.0	18.6	9.0	1/20
14	(102)	(11)	(2)	1/20
15	(109)	(10)	(2)	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
16	281.5	径 13.3	――	1/20
17	≈49.0	16.0	14.5	1/20
18	243.3	11.0	2.0	1/20
19	334.0	22.0	8.5	1/30
20	410.0	16.0	2.0	1/30

遺跡名	山木遺跡	時代・時期	弥生時代後期～古墳時代初頭
所在地	静岡県田方郡韮山町韮山山木		
文献	韮山村山木遺跡　１９６２　韮山村 山木遺跡－第二次調査概報－　１９６９　韮山町教育委員会 山木遺跡第６次調査報告書　１９８１　韮山町教育委員会		



（　）内は実測図から計測

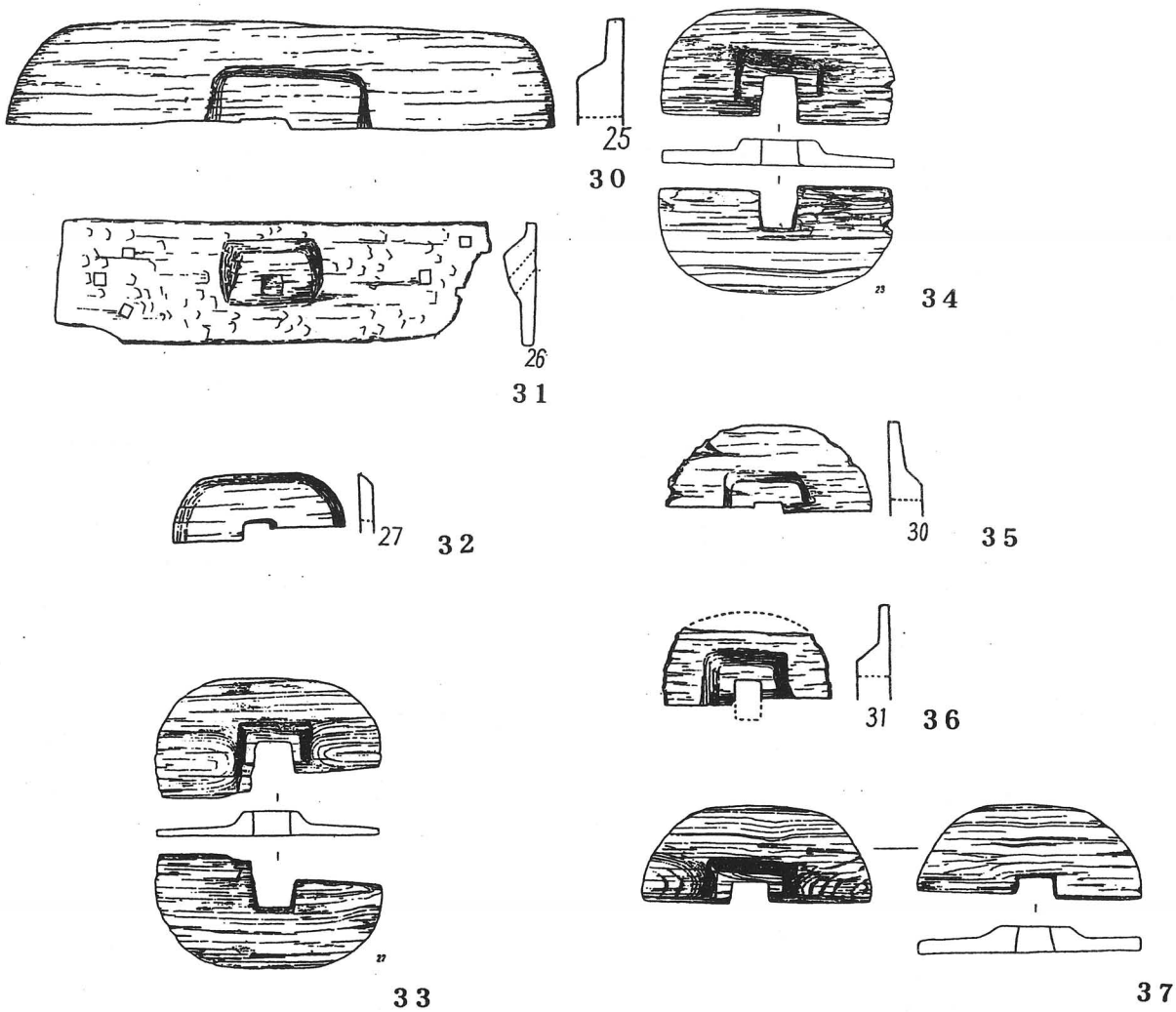
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
21	154.0	18.5	10.3	1/20
22	154.0	24.5	10.8	1/20
23	151.0	20.5	11.5	1/20
24	170.0	12.8	9.8	1/20
25	170.0	9.5	10.4	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
26	151.3	14.7	10.5	1/20
27	227.3	10.0	8.4	1/20
28	206.8	20.9	7.8	1/20
29	(128)	(16)	(8)	1/20

遺跡名	山木遺跡	時代・時期	弥生時代後期～古墳時代初頭
所在地	静岡県田方郡韮山町韮山山木		
文献	韮山村山木遺跡　１９６２　韮山村 山木遺跡－第二次調査概報－　１９６９　韮山町教育委員会 山木遺跡第６次調査報告書　１９８１　韮山町教育委員会		



（　）内は実測図から計測

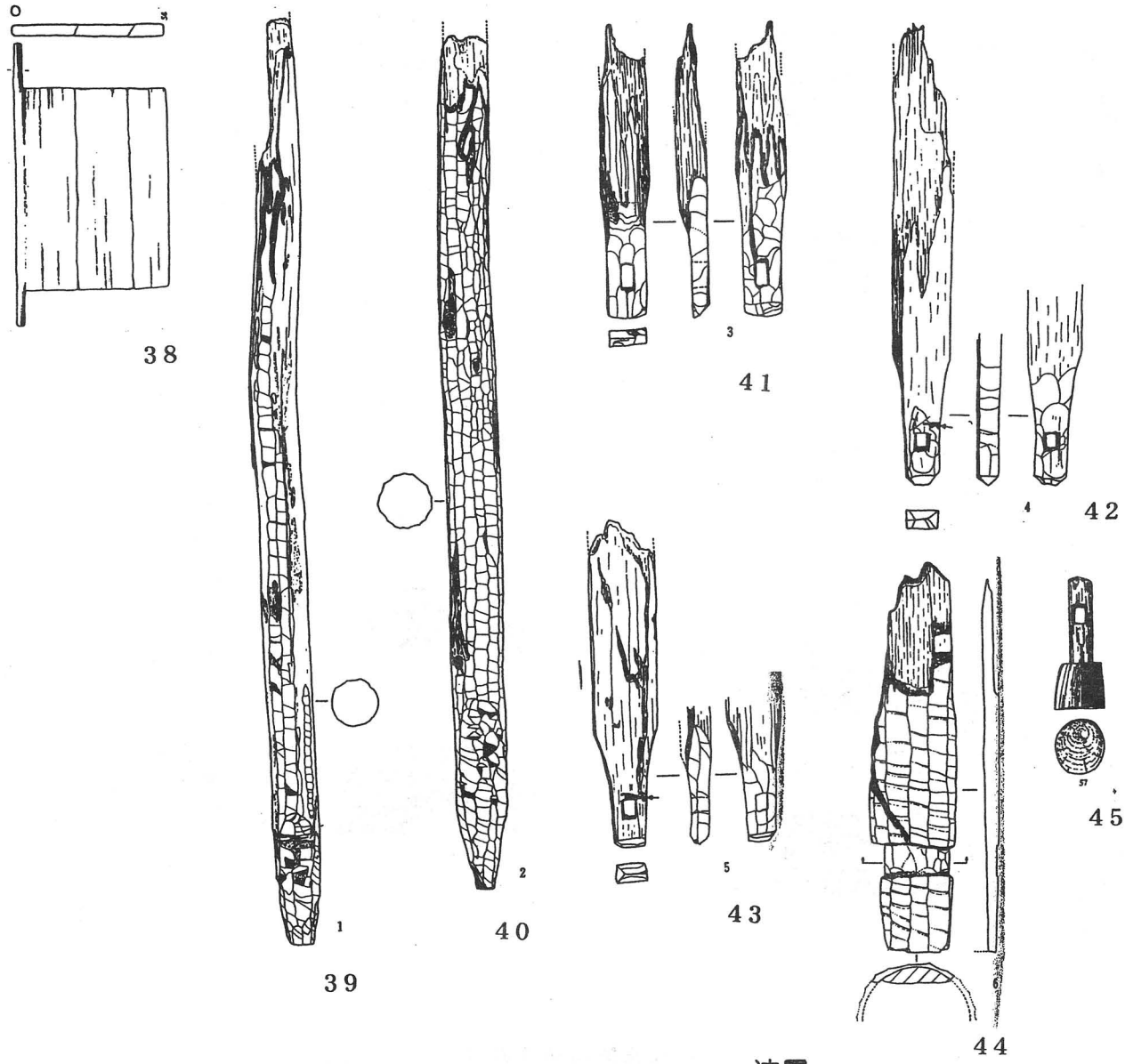
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
30	147.8	23.0	5.2	1/20
31	115.3	28.7	7.0	1/20
32	45.9	16.6	1.9	1/20
33	58.0	28.3	6.3	1/20
34	(62)	(29)	(7)	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
35	58.0	28.3	6.3	1/20
36	44.1	17.0	3.3	1/20
37	57.2	24.3	6.2	1/20

遺跡名	山木遺跡	時代・時期	弥生時代後期～古墳時代初頭
所在地	静岡県田方郡韮山町韮山山木		
文献	韮山村山木遺跡　１９６２　韮山村 山木遺跡－第二次調査概報－　１９６９　韮山町教育委員会 山木遺跡第６次調査報告書　１９８１　韮山町教育委員会		



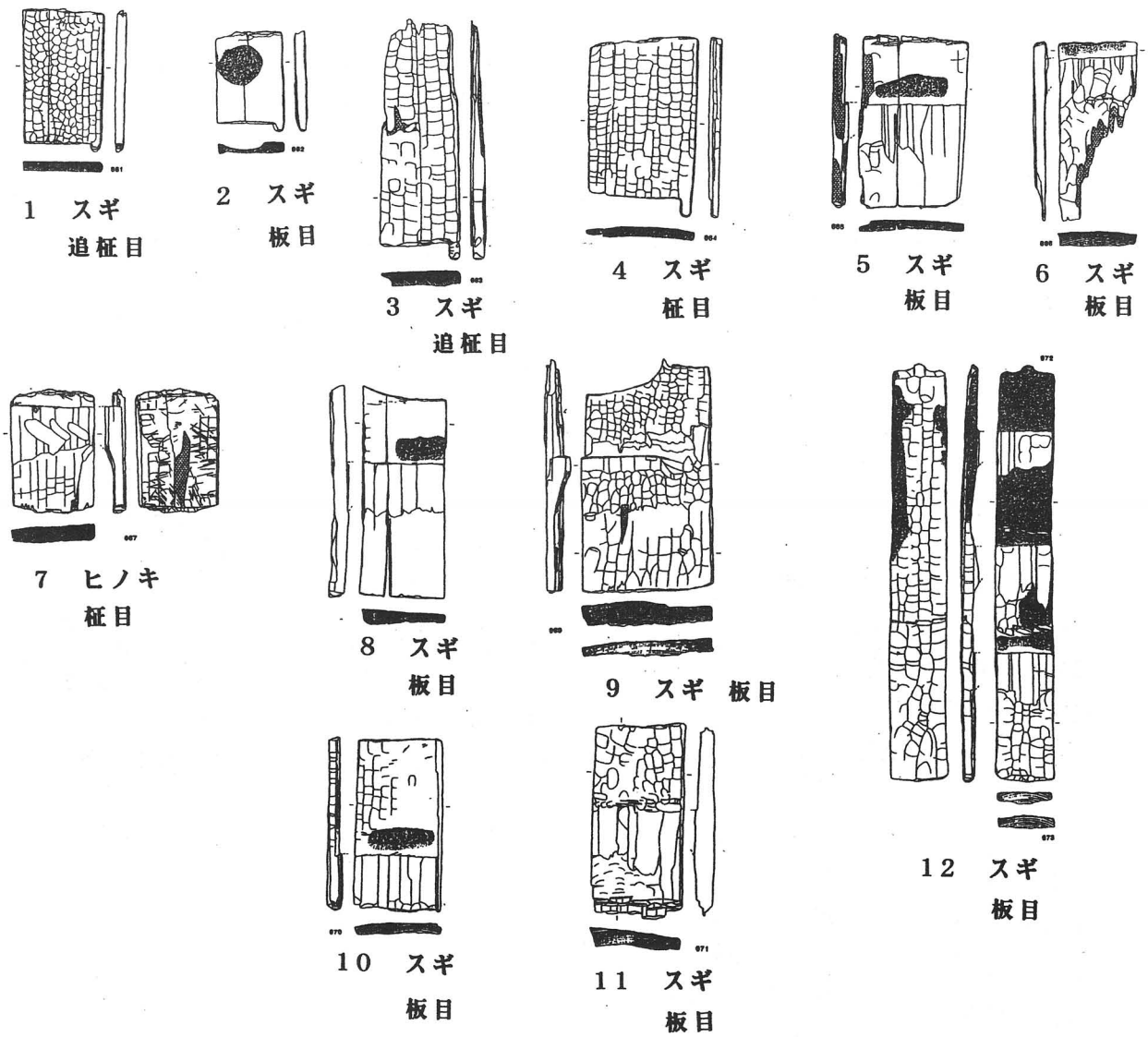
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
38	83.3	45.8	3.1	1/20
39	136.2	径 7.2	――	1/10
40	125.6	径 8.8	――	1/10

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
41	42.8	6.4	4.0	1/10
42	67.5	7.5	2.3	1/10
43	47.0	9.2	2.8	1/10
44	57.2	12.5	3.1	1/10
45	19.6	6.9	7.6	1/10

遺跡名	韮山城内遺跡（山木遺跡）	時代・時期	弥生後期～古墳前期
所在地	静岡県田方郡韮山町韮山韮山		
文献	韮山城跡・韮山城内遺跡　１９９７　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



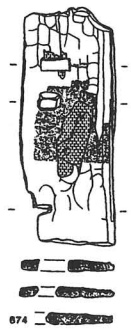
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	40.3	23.0	2.7	1/20
2	28.4	18.7	3.3	1/20
3	68.5	22.4	4.4	1/20
4	51.1	30.7	3.0	1/20
5	49.0	30.5	4.5	1/20
6	51.0	21.7	4.3	1/20
7	34.9	23.5	4.8	1/20

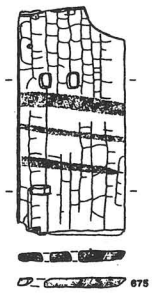
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
8	60.3	24.1	4.1	1/20
9	65.7	36.5	5.2	1/20
10	48.7	24.4	3.8	1/20
11	55.5	25.9	5.5	1/20
12	117.5	16.3	4.9	1/20

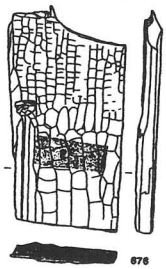
遺跡名	韮山城内遺跡（山木遺跡）	時代・時期	弥生後期～古墳前期
所在地	静岡県田方郡韮山町韮山韮山		
文献	韮山城跡・韮山城内遺跡　１９９７　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



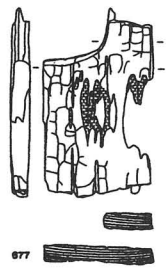
13　スギ　追柾目



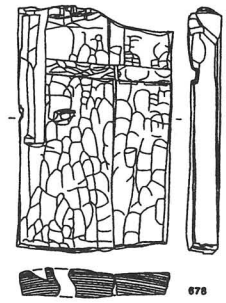
14　スギ　板目



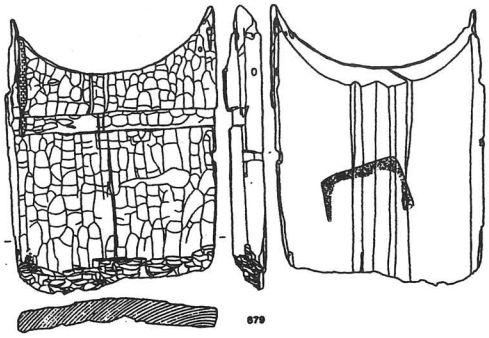
15　スギ　板目



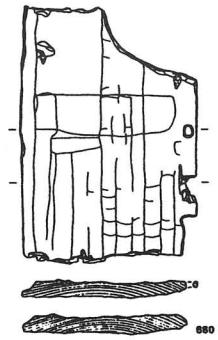
16　スギ　板目



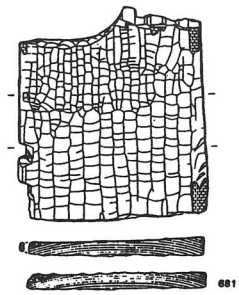
17　スギ　板目



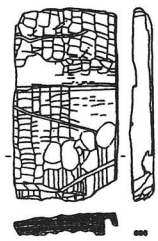
18　スギ　板目



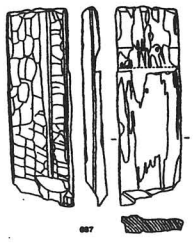
19　スギ　板目



20　スギ　板目



21　スギ　板目

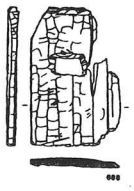


22　スギ　追柾目

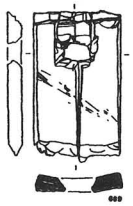
	法量			
	長さ	幅	厚さ	縮尺
13	63.2	25.2	3.1	1/20
14	60.8	28.5	2.8	1/20
15	59.2	31.0	4.6	1/20
16	49.9	28.8	4.9	1/20
17	65.7	39.8	8.5	1/20

	法量			
	長さ	幅	厚さ	縮尺
18	75.0	55.9	7.3	1/20
19	67.3	46.8	5.1	1/20
20	56.8	49.9	4.7	1/20
21	50.8	27.4	5.7	1/20
22	52.5	16.6	5.6	1/20

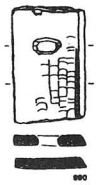
遺跡名	韮山城内遺跡（山木遺跡）	時代・時期	弥生後期～古墳前期
所在地	静岡県田方郡韮山町韮山韮山		
文献	韮山城跡・韮山城内遺跡　１９９７　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



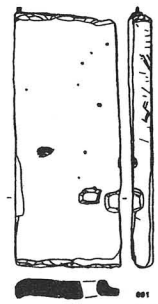
23
スギ　板目



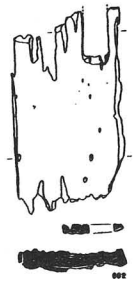
24
スギ　板目



25
スギ　板目



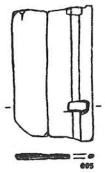
26
スギ　板目



27
スギ　板目

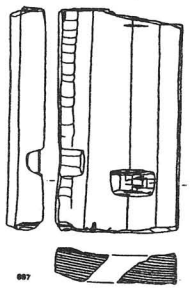
28
スギ　追柾目

29
スギ　柾目

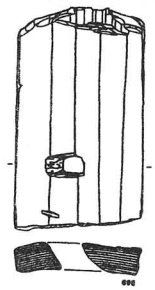


30
スギ　板目

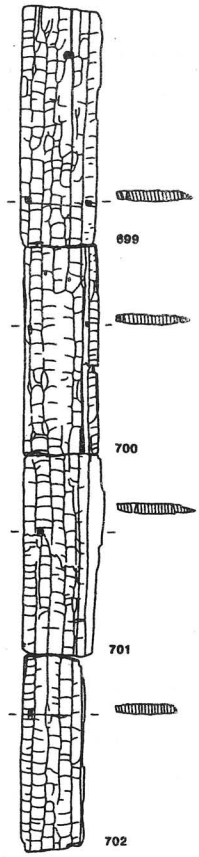
31
スギ　追柾目



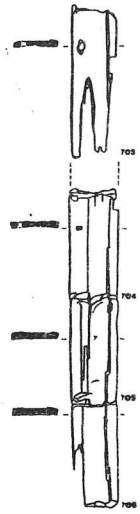
32　スギ　板目



33　スギ　板目

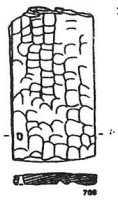


34　スギ　柾目



35
スギ　板目

36
スギ　板目



37
スギ　板目

38
スギ　板目

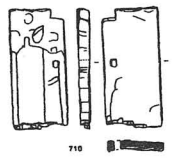
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
23	36.6	23.3	2.7	1/20
24	40.1	22.6	4.3	1/20
25	30.8	18.9	2.9	1/20
26	68.5	27.8	4.8	1/20
27	53.9	28.4	5.9	1/20
28	60.7	16.0	4.0	1/20
29	46.2	18.6	1.5	1/20
30	35.3	21.1	1.7	1/20
31	40.8	28.0	3.7	1/20
32	58.2	32.0	8.2	1/20
33	58.4	33.8	7.4	1/20

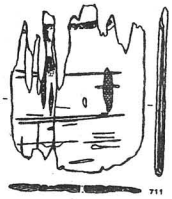
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
34	222.4	21.3	3.0	1/20
35	残存 123.2	12.7	1.9	1/20
36	21.5	8.7	1.0	1/20
37	40.1	21.7	3.0	1/20
38	25.1	26.4	4.6	1/20

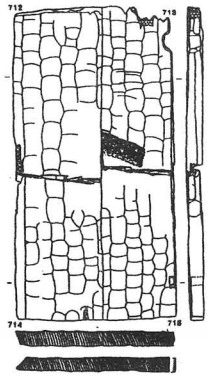
遺跡名	韮山城内遺跡（山木遺跡）	時代・時期	弥生後期～古墳前期
所在地	静岡県田方郡韮山町韮山韮山		
文献	韮山城跡・韮山城内遺跡　１９９７　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



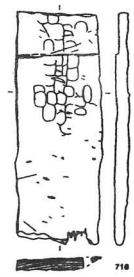
39　スギ　板目



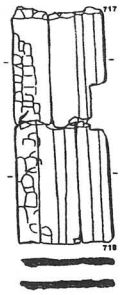
40　スギ　板目



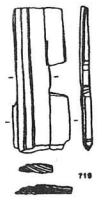
41



42

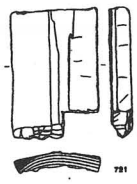


43



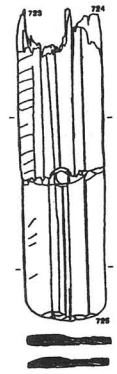
44

45

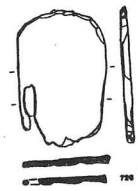


46

47

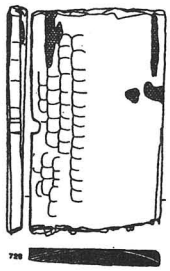


48



49

50



51

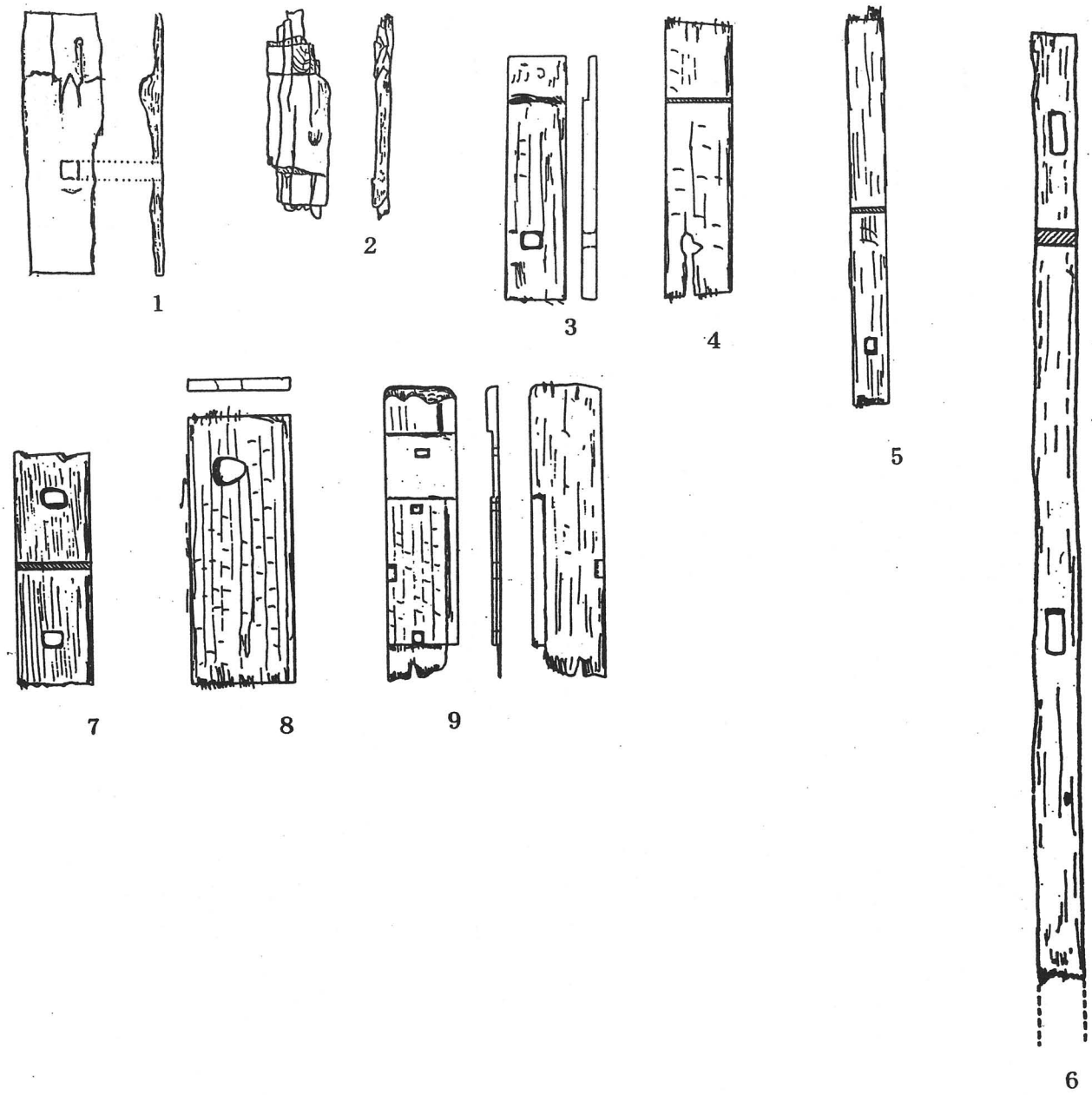
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
39	31.6	14.6	3.1	1/20
40	44.3	35.0	1.9	1/20
41	82.5	43.9	4.2	1/20
42	61.1	22.7	4.1	1/20
43	62.3	24.8	2.1	1/20
44	37.9	15.1	2.6	1/20
45	29.2	15.2	3.5	1/20
46	34.1	23.0	4.5	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
47	42.9	23.2	3.9	1/20
48	81.5	21.7	2.8	1/20
49	35.6	23.3	2.1	1/20
50	34.5	14.9	1.8	1/20
51	60.2	34.9	4.5	1/20

遺跡名	内中遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県田方郡韮山町中字内中		
文献	伊豆宮下遺跡　１９６７　韮山町教育委員会		



（　）内は実測図から計測

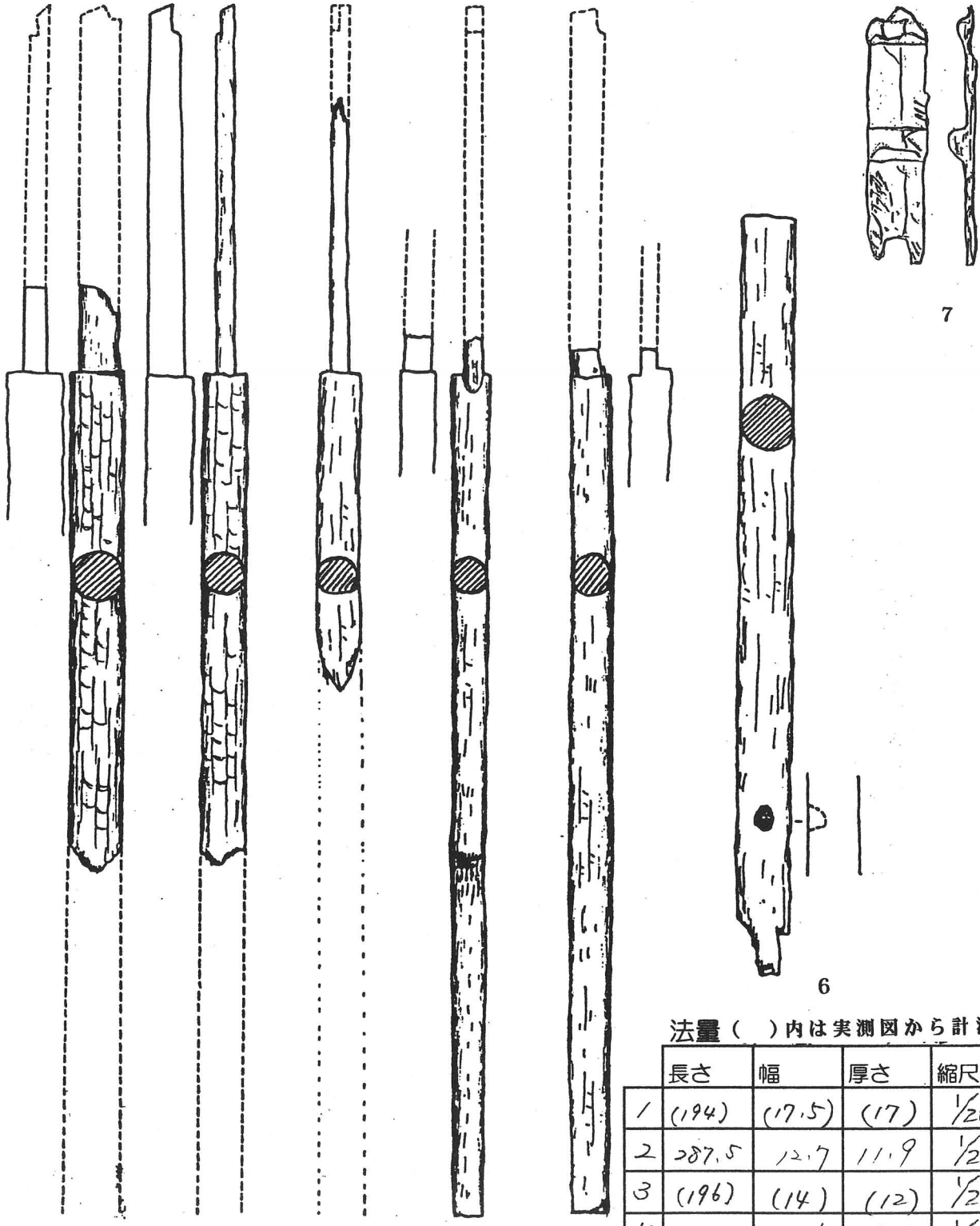
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	79.8	22	6.5	1/20
2	64.3	18.3	4.5	1/20
3	74.8	(18)	2.5	1/20
4	(84)	(20)	(1.5)	1/20
5	120.0	14.2	1.5	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
6	271.0	12.8	2.9	1/20
7	72.5	22.6	1.9	1/20
8	81.7	29.5	3.2	1/20
9	89.0	21.5	3.0	1/20

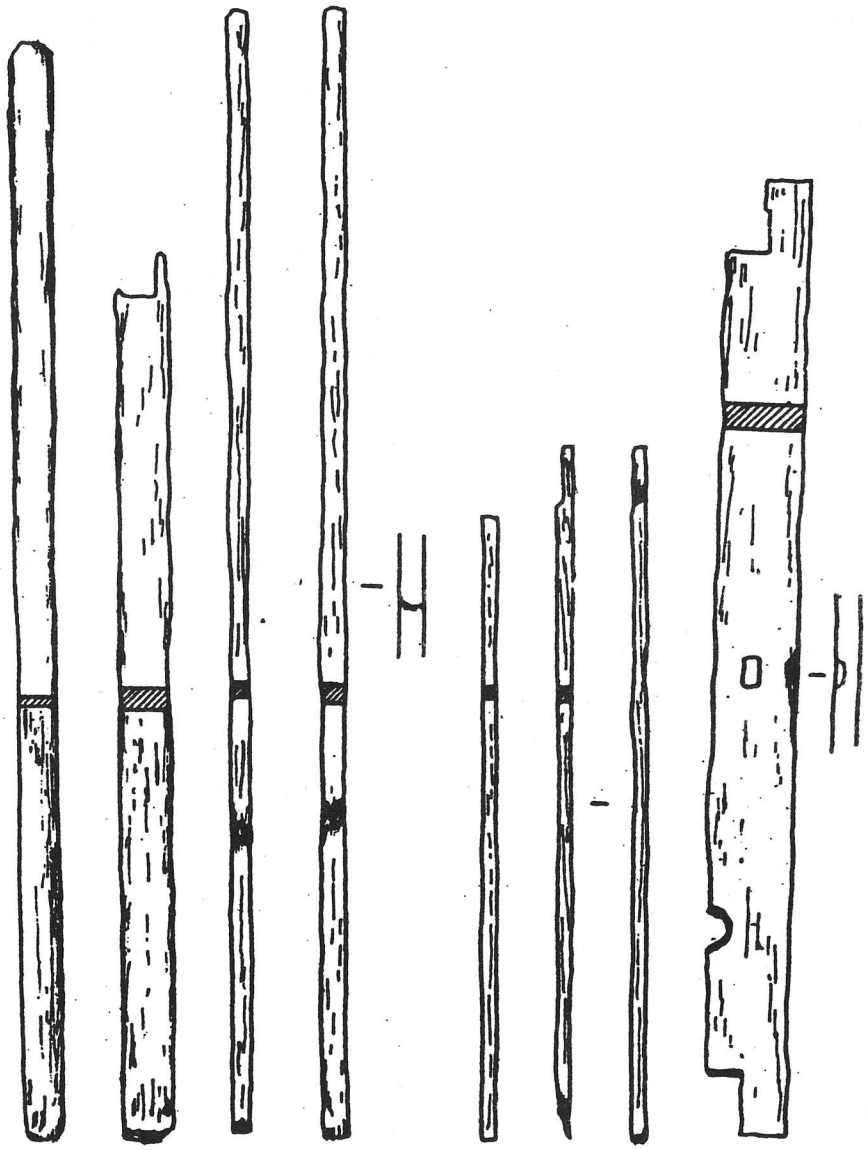
遺跡名	台遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県田方郡韮山町中字天野田		
文献	伊豆宮下遺跡　１９６７　韮山町教育委員会		



法量（　）内は実測図から計測

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	(194)	(17.5)	(17)	1/20
2	287.5	12.7	11.9	1/20
3	(196)	(14)	(12)	1/20
4	290.0	12.5	9.5	1/20
5	282.0	12.8	10.5	1/20
6	(251)	(18)	(18)	1/20
7	87.1	20.1	9.5	1/20

遺跡名	台遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県田方郡韮山町中字天野田		
文献	伊豆宮下遺跡　１９６７　韮山町教育委員会		



8　9　10　11　12　13　14

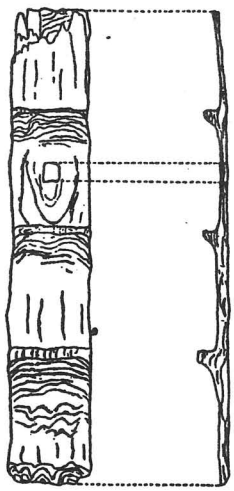
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
8	290.5	9.3	2.0	1/20
9	230.0	13.4	5.5	1/20
10	298.0	3.6	4.4	1/20
11	298.7	4.2	3.7	1/20
12	169.0	3.7	2.9	1/20

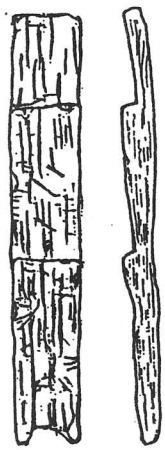
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
13	188.5	10.8	4.2	1/20
14	254.5	19.9	6.2	1/20

遺跡名	宮下遺跡	時代・時期	弥生時代後期～古墳初頭
所在地	静岡県田方郡韮山町中字宮下		
文献	静岡県埋蔵文化財要覧Ⅰ　１９６６　静岡県教育委員会 伊豆韮山宮下遺跡　１９６７　韮山町教育委員会		



1



2

3

4

5

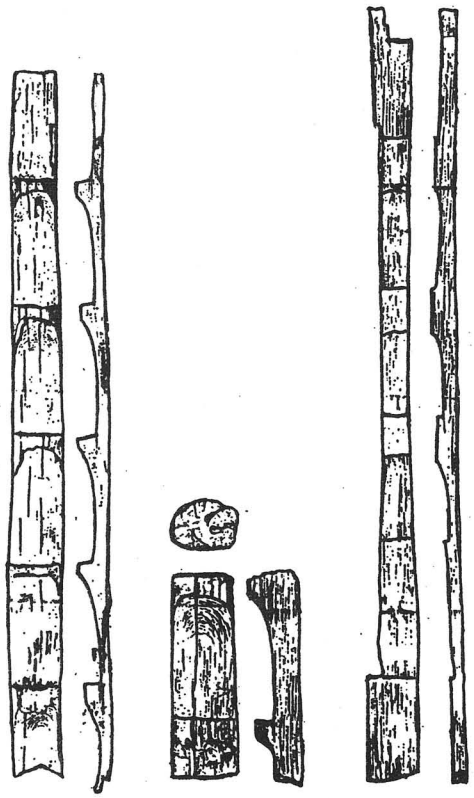
6

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	123.5	20.0	7.4	1/20
2	115.8	17.5	8.5	1/20
3	82.4	16.3	3.1	1/20
4	57.7	23.5	4.1	1/20
5	130.3	10.5	2.3	1/20
6	80.2	11.0	2.0	1/20

遺跡名	堀之上遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県田方郡伊豆長岡町堀之上字畑ヶ		
文献	伊豆宮下遺跡　１９６７　韮山町教育委員会		

※遺物は三島南高校の火災により焼失したため詳細不明

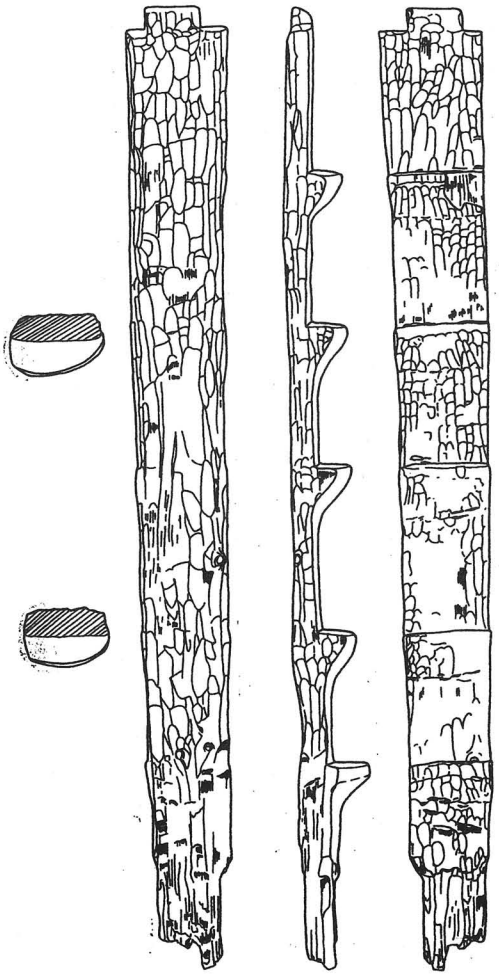


1　2　3

法量　（　）内は実測図から計測

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	186	14	4.4	1/20
2	50	(17)	(13)	1/20
3	203	(13)	(7)	1/20

遺跡名	八ツ島遺跡	時代・時期	古墳時代前期
所在地	静岡県田方郡伊豆長岡町南江間字八ツ島		
文献	八ツ島遺跡　１９８３　静岡埋蔵文化財調査研究所		



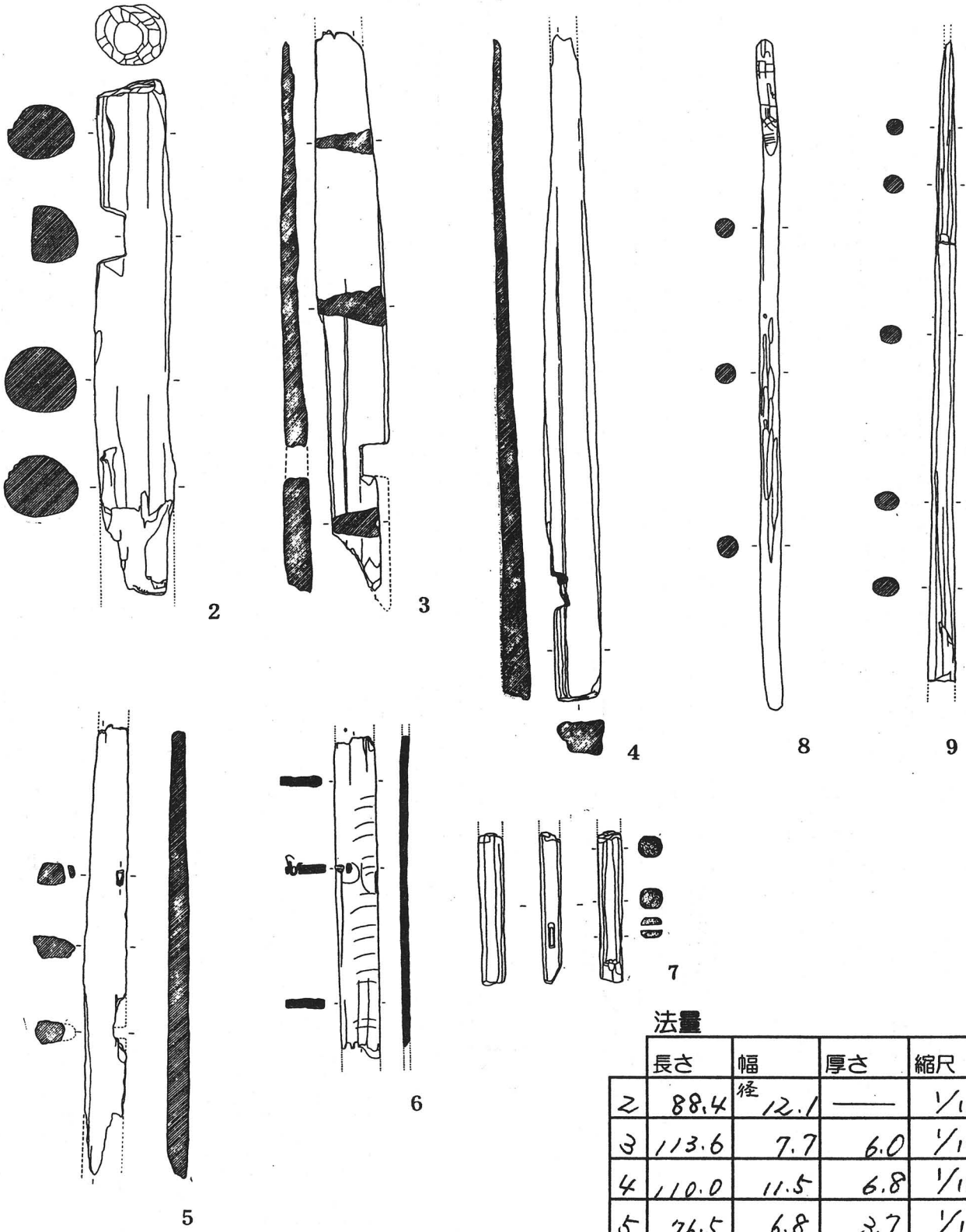
1

イヌマキ　柾目

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	204	21.4	5	1/20

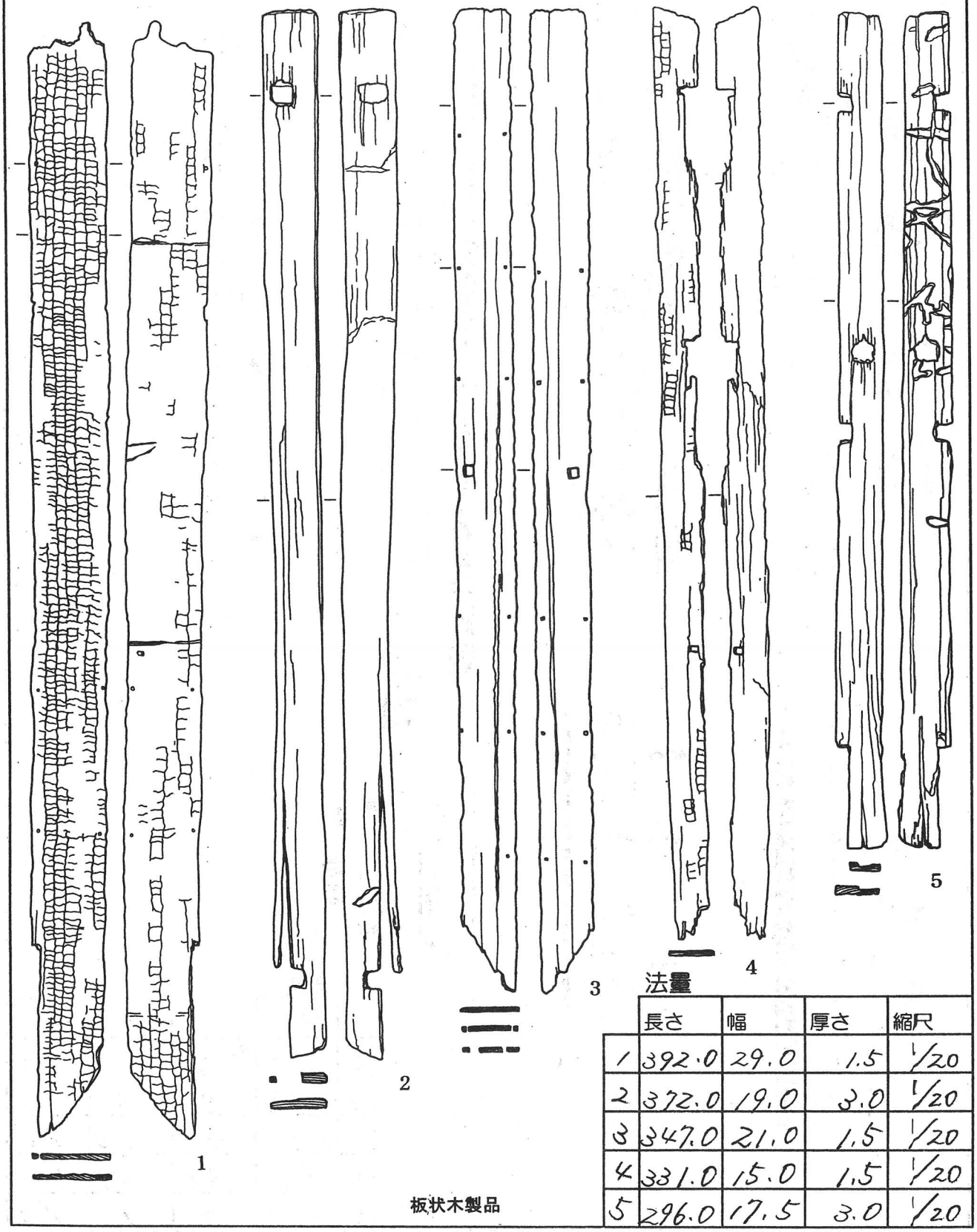
遺跡名	八ツ島遺跡	時代・時期	古墳時代前期
所在地	静岡県田方郡伊豆長岡町南江間字八ツ島		
文献	八ツ島遺跡　１９８３　静岡埋蔵文化財調査研究所		



法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
2	88.4	径 12.1	——	1/10
3	113.6	7.7	6.0	1/10
4	110.0	11.5	6.8	1/10
5	76.5	6.8	3.7	1/10
6	54.9	7.0	1.8	1/10
7	25.8	4.0	3.4	1/10
8	116.3	径 3.4	——	1/10
9	111.0	径 4.3	——	1/10

遺跡名	西大久保遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県三島市東本町		
文献	西大久保・奈良橋向遺跡　1996　三島市教育委員会		

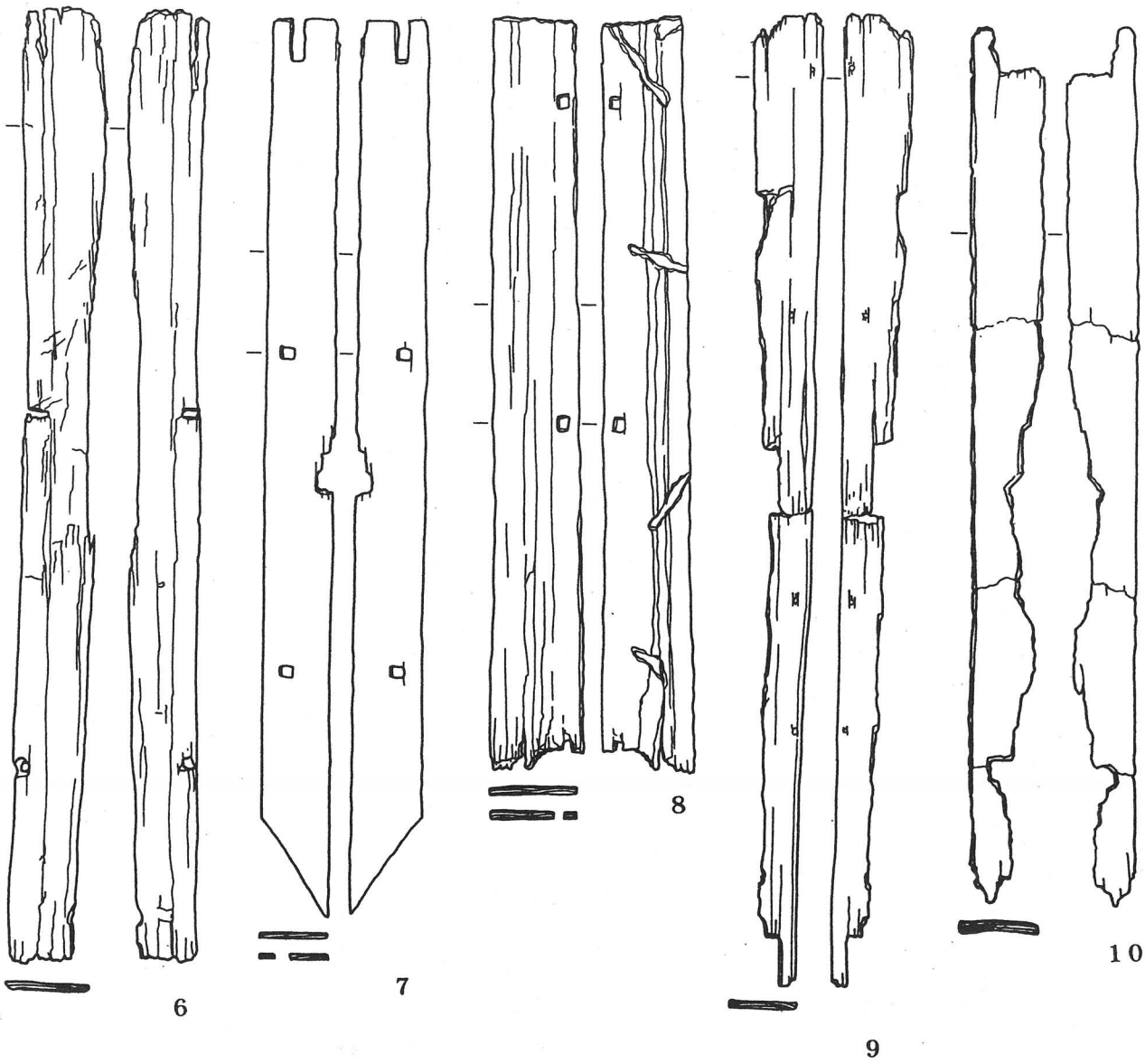


板状木製品

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	392.0	29.0	1.5	1/20
2	372.0	19.0	3.0	1/20
3	347.0	21.0	1.5	1/20
4	331.0	15.0	1.5	1/20
5	296.0	17.5	3.0	1/20

遺跡名	西大久保遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県三島市東本町		
文献	西大久保・奈良橋向遺跡　1996　三島市教育委員会		

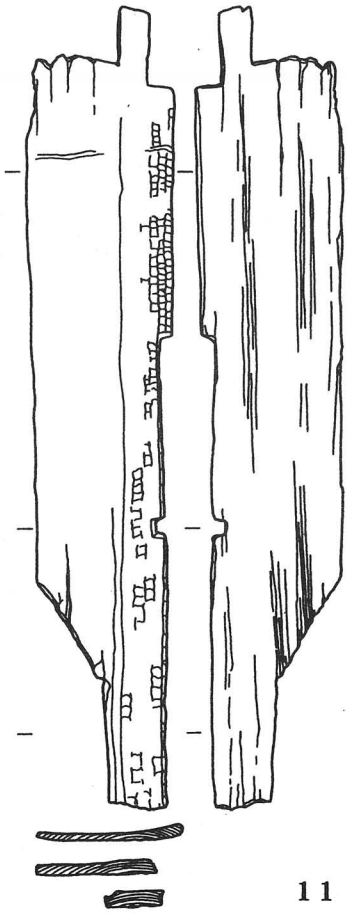


法量

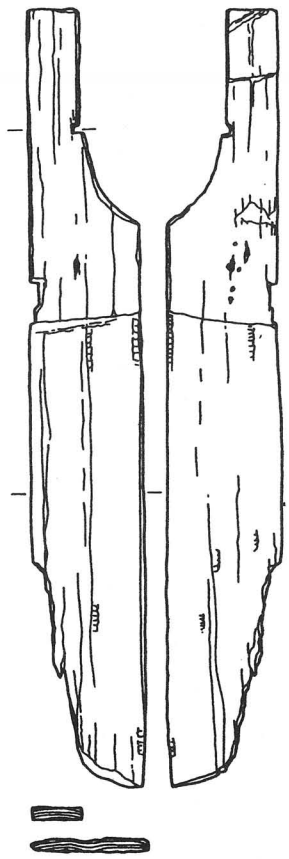
	長さ	幅	厚さ	縮尺
6	279.0	22.0	2.0	1/20
7	264.0	20.0	1.5	1/20
8	220.0	25.0	2.0	1/20
9	287.0	20.0	2.2	1/20
10	257.0	21.0	3.0	1/20

板状木製品

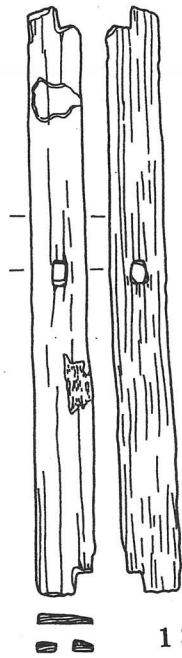
遺跡名	西大久保遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県三島市東本町		
文献	西大久保・奈良橋向遺跡　1996　三島市教育委員会		



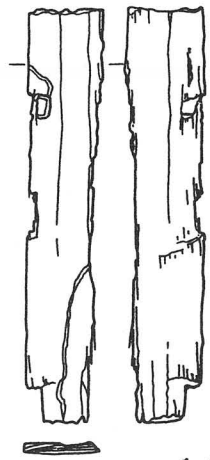
11



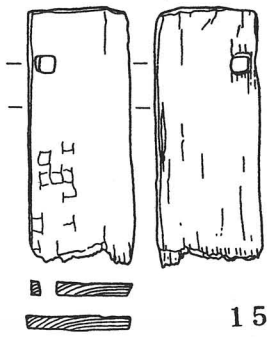
12



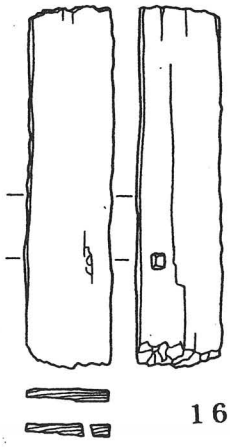
13



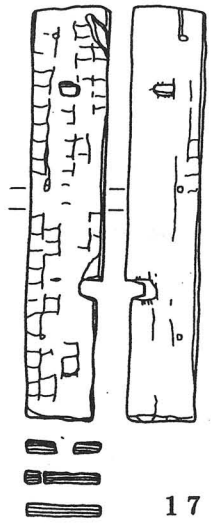
14



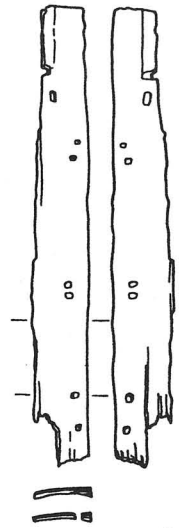
15



16



17



18

板状木製品

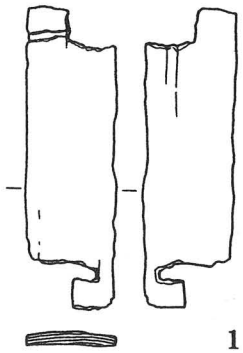
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
11	213.0	38.0	4.0	1/20
12	207.0	30.0	3.0	1/20
13	155.0	15.0	2.5	1/20

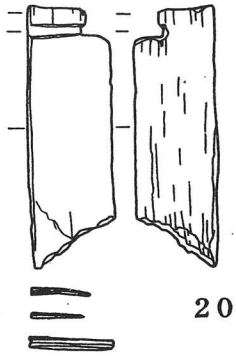
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
14	110.0	21.0	3.0	1/20
15	67.0	28.0	3.0	1/20
16	97.0	23.0	3.0	1/20
17	115.0	20.5	3.0	1/20
18	120.0	16.0	1.0	1/20

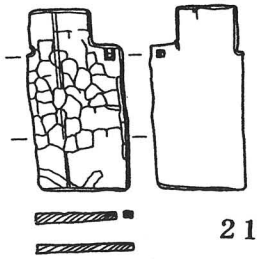
遺跡名	西大久保遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県三島市東本町		
文献	西大久保・奈良橋向遺跡　1996　三島市教育委員会		



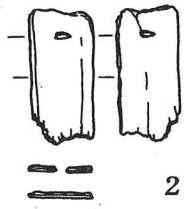
19



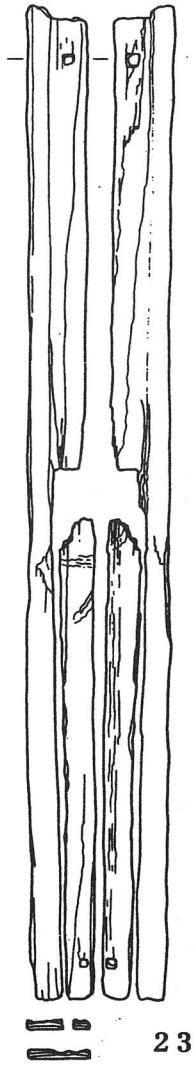
20



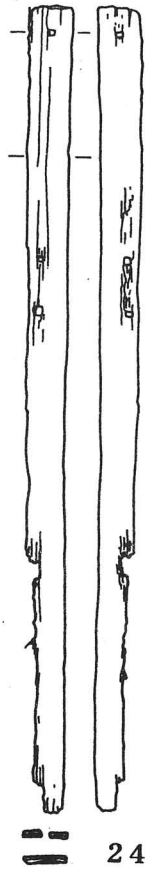
21



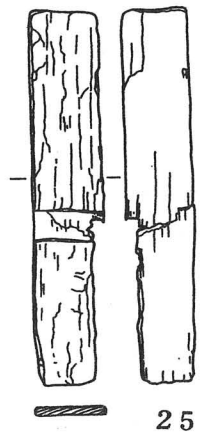
22



23



24



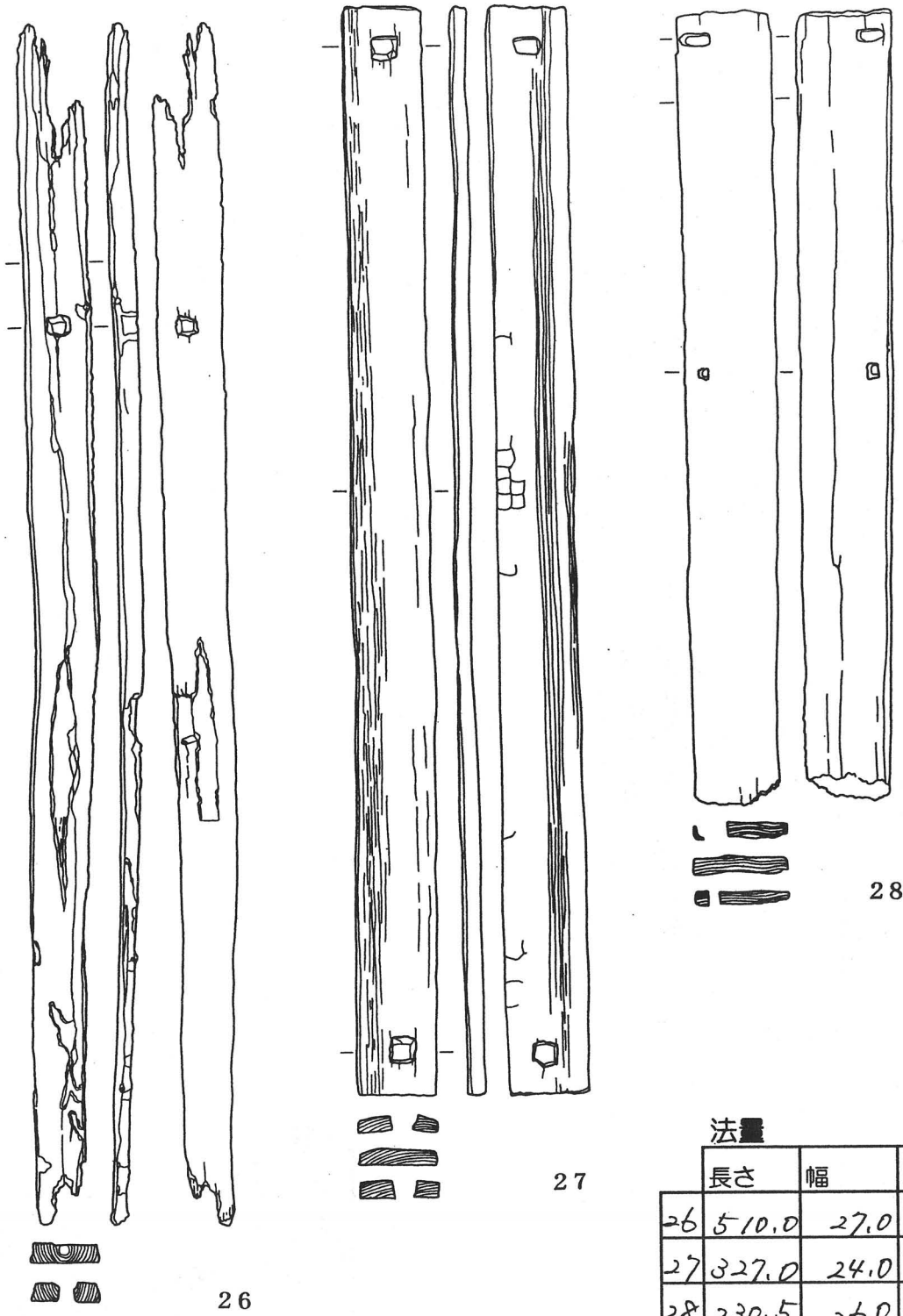
25

板状木製品

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
19	80.0	25.0	2.0	1/20
20	70.0	23.0	2.0	1/20
21	48.0	25.0	2.5	1/20
22	36.0	16.0	1.5	1/20
23	262.0	16.0	2.0	1/20
24	212.0	11.0	1.5	1/20
25	100.0	18.0	2.5	1/20

遺跡名	西大久保遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県三島市東本町		
文献	西大久保・奈良橋向遺跡　1996　三島市教育委員会		

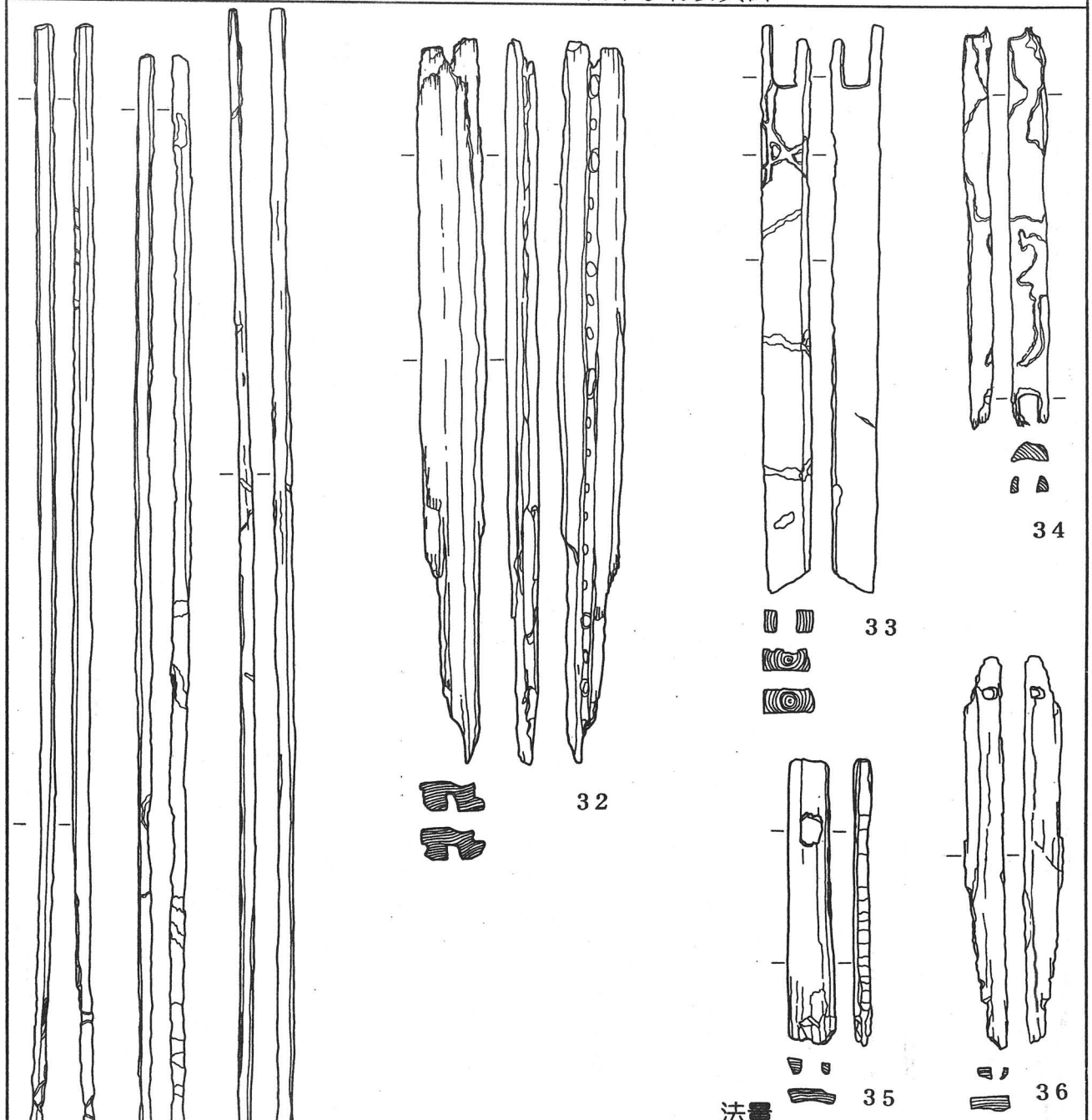


梁状木製品

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
26	510.0	27.0	9.5	1/30
27	327.0	24.0	5.0	1/30
28	230.5	26.0	4.5	1/30

遺跡名	西大久保遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県三島市東本町		
文献	西大久保・奈良橋向遺跡　1996　三島市教育委員会		



梁・桟状木製品

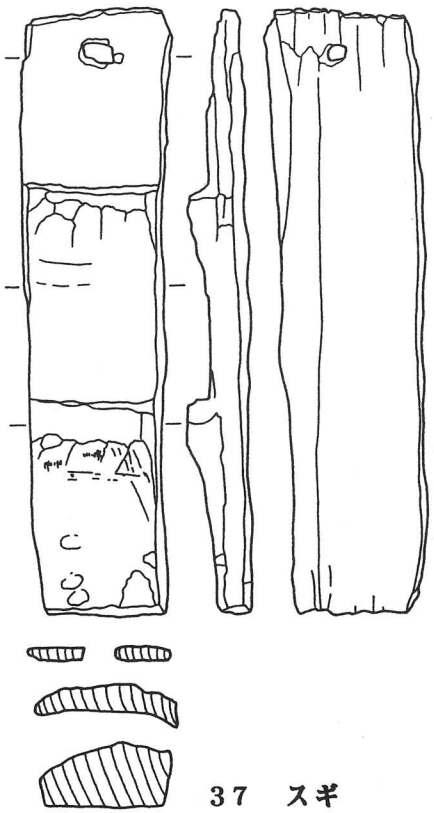
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
29	375.0	5.0	3.0	1/20
30	366.0	5.0	2.5	1/20
31	380.0	4.2	5.5	1/20

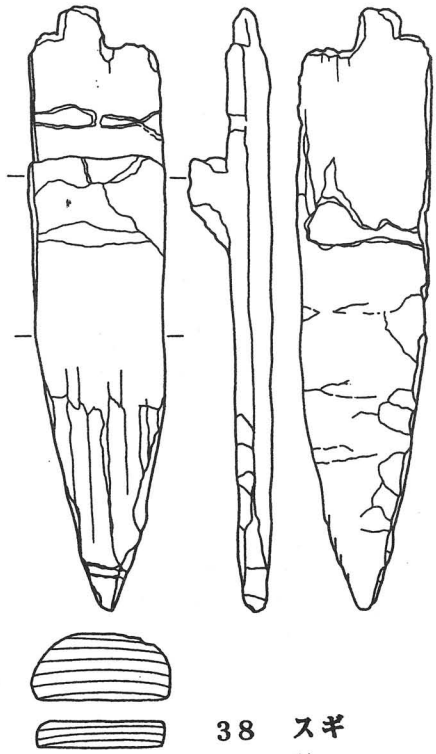
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
32	122.0	12.0	1.0	1/20
33	180.0	16.0	7.0	1/20
34	126.0	12.0	7.0	1/20
35	90.0	14.5	5.0	1/20
36	124.0	12.0	2.0	1/20

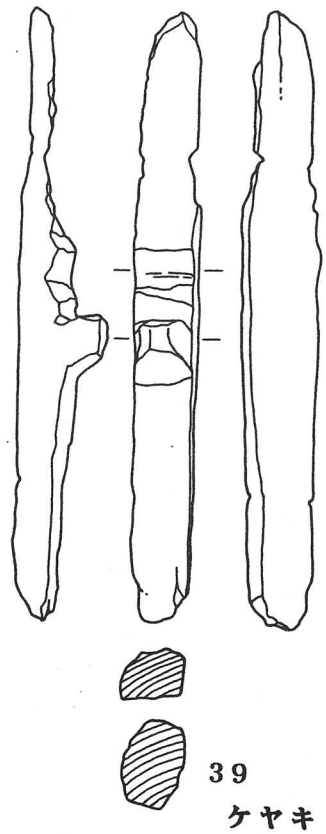
遺跡名	西大久保遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県三島市東本町		
文献	西大久保・奈良橋向遺跡　1996　三島市教育委員会		



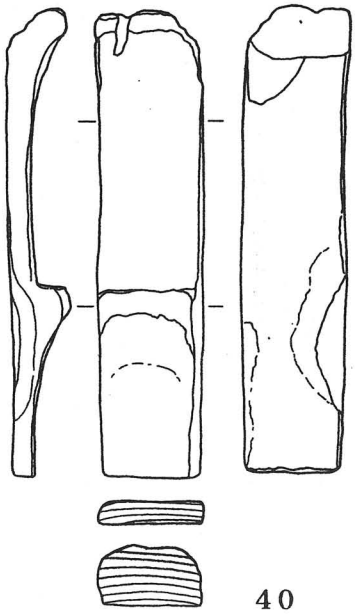
37　スギ



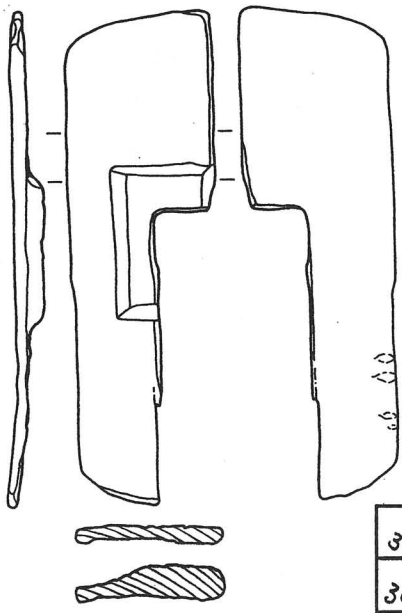
38　スギ



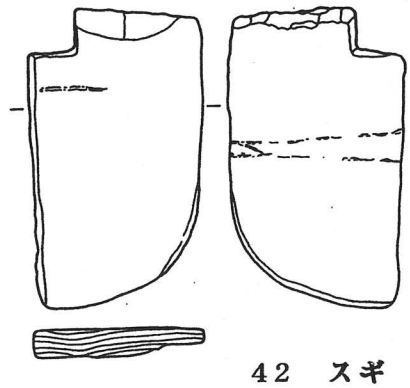
39
ケヤキ



40



41　スギ



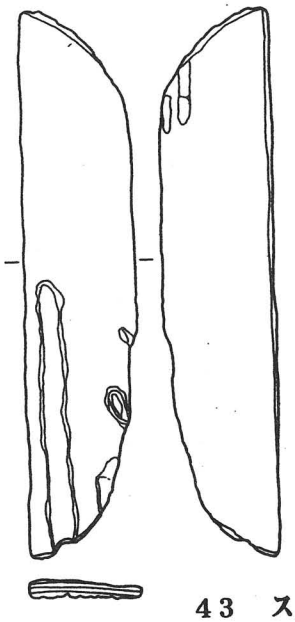
42　スギ

法量

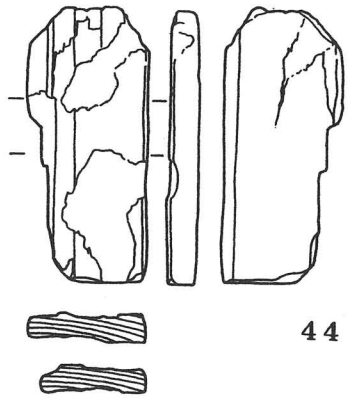
	長さ	幅	厚さ	縮尺
37	80.0	19.2	7.5	1/10
38	85.0	18.0	9.0	1/10
39	59.0	8.0	12.0	1/10
40	81.0	13.0	7.0	1/10
41	63.0	21.0	4.5	1/10
42	45.0	23.5	4.5	1/10

建築木製品

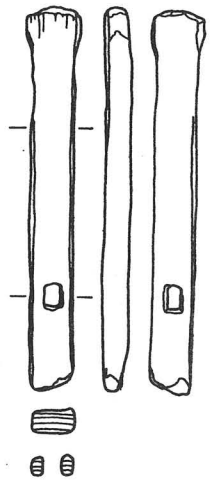
遺跡名	西大久保遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳初頭
所在地	静岡県三島市東本町		
文献	西大久保・奈良橋向遺跡　1996　三島市教育委員会		



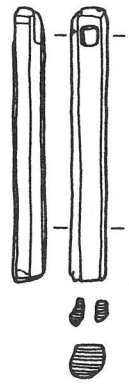
43　スギ



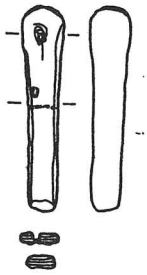
44



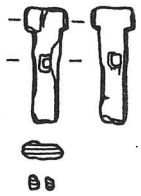
45　スギ



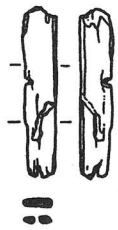
46　スギ



47　スギ



48　スギ



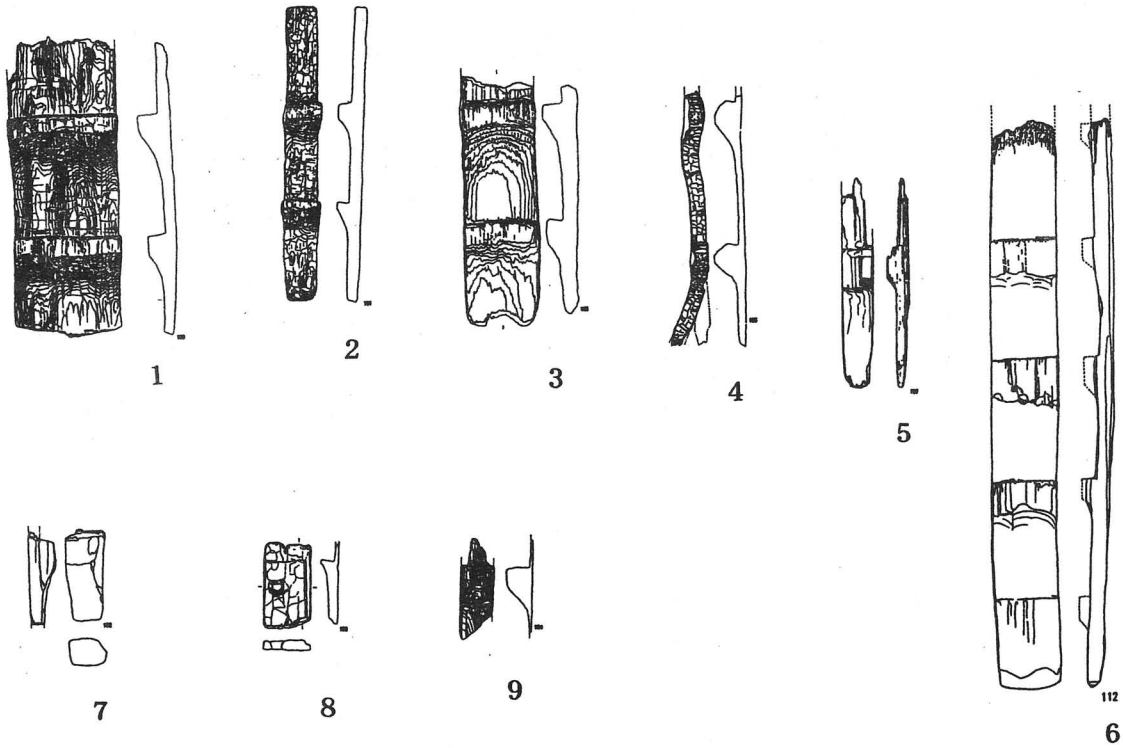
49　スギ

建築木製品

	法量			
	長さ	幅	厚さ	縮尺
43	74.0	16.0	3.0	1/10
44	36.0	15.0	3.0	1/10

	法量			
	長さ	幅	厚さ	縮尺
45	50.0	7.5	3.0	1/10
46	36.0	5.0	4.0	1/10
47	28.0	6.0	1.5	1/10
48	15.0	5.8	2.5	1/10
49	25.0	4.5	1.2	1/10

遺跡名	雌鹿塚遺跡	時代・時期	弥生時代後期
所在地	静岡県沼津市原字雌鹿塚		
文献	雌鹿塚遺跡発掘調査報告書Ⅰ・Ⅱ　１９９０　沼津市教育委員会		



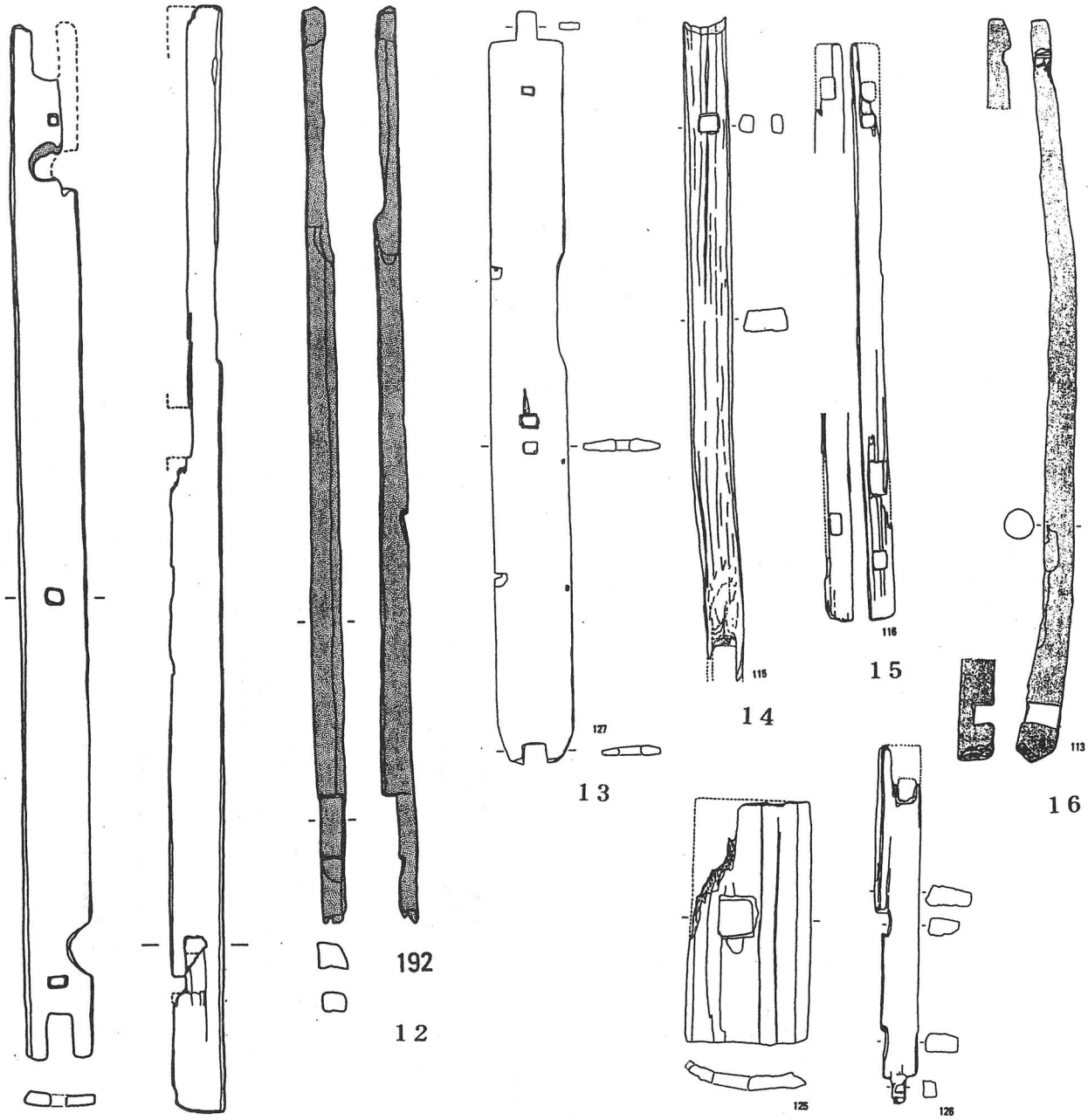
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	80.9	29.0	8.8	1/20
2	79.1	10.5	6.7	1/20
3	56.7	19.9	9.1	1/20
4	68.0	4.8	8.3	1/20
5	56.4	8.3	5.8	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
6	151.8	17.2	6.2	1/20
7	24.6	9.7	7.4	1/20
8	22.8	12.3	4.8	1/20
9	27.2	8.7	6.8	1/20

遺跡名	雌鹿塚遺跡	時代・時期	弥生時代後期
所在地	静岡県沼津市原字雌鹿塚		
文献	雌鹿塚遺跡発掘調査報告書Ⅰ・Ⅱ　１９９０　沼津市教育委員会		



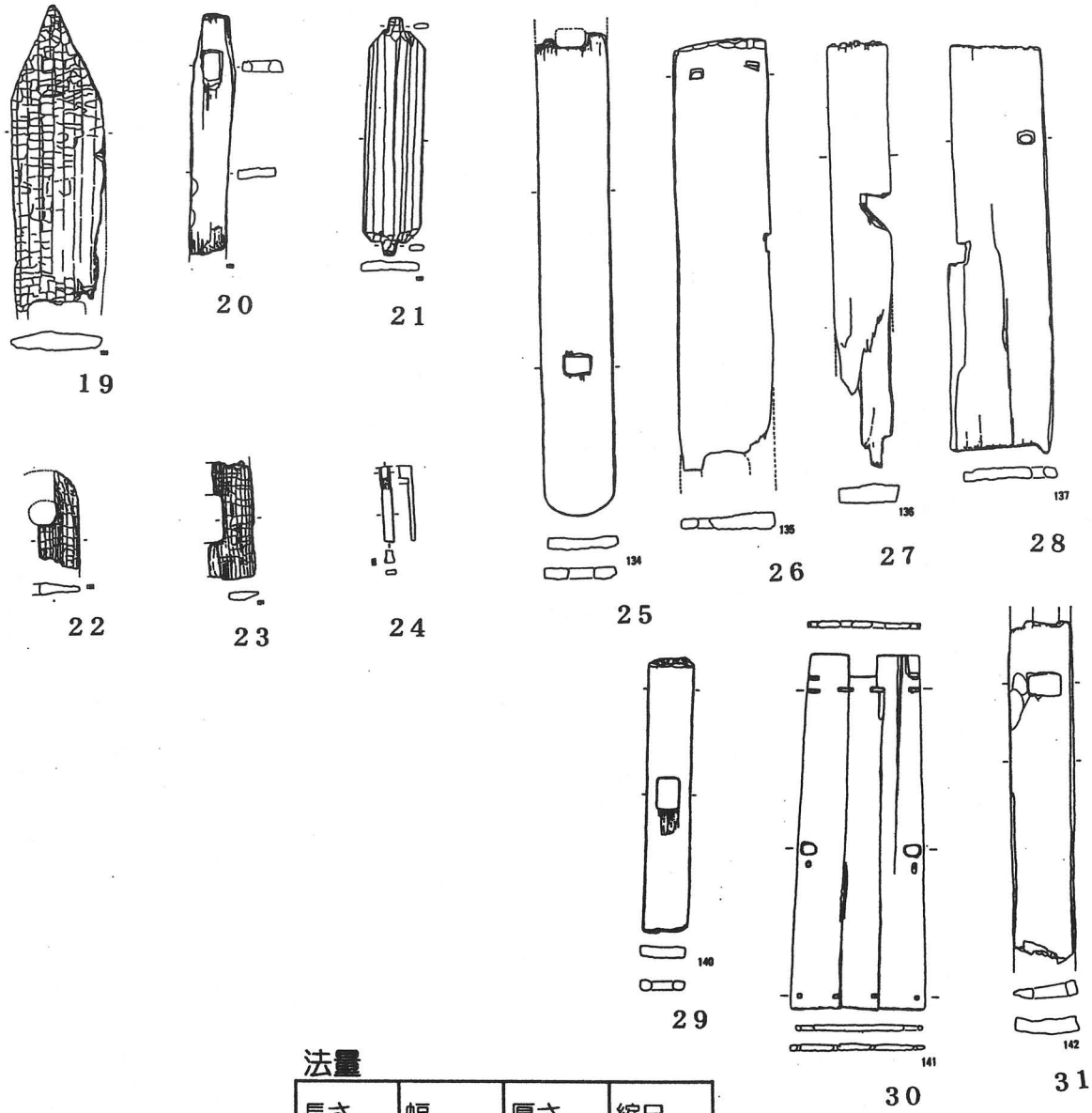
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
10	314.0	20.0	4.0	1/20
11	335.0	16.0	3.5	1/20
12	278.0	9.0	8.0	1/20
13	231.3	23.5	3.9	1/20
14	204.1	13.3	7.0	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
15	177.5	8.0	8.6	1/20
16	228.0	径 11.8		1/20
17	74.8	36.8	4.4	1/20
18	109.2	13.5	5.6	1/20

遺跡名	雌鹿塚遺跡	時代・時期	弥生時代後期
所在地	静岡県沼津市原字雌鹿塚		
文献	雌鹿塚遺跡発掘調査報告書Ⅰ・Ⅱ　１９９０　沼津市教育委員会		



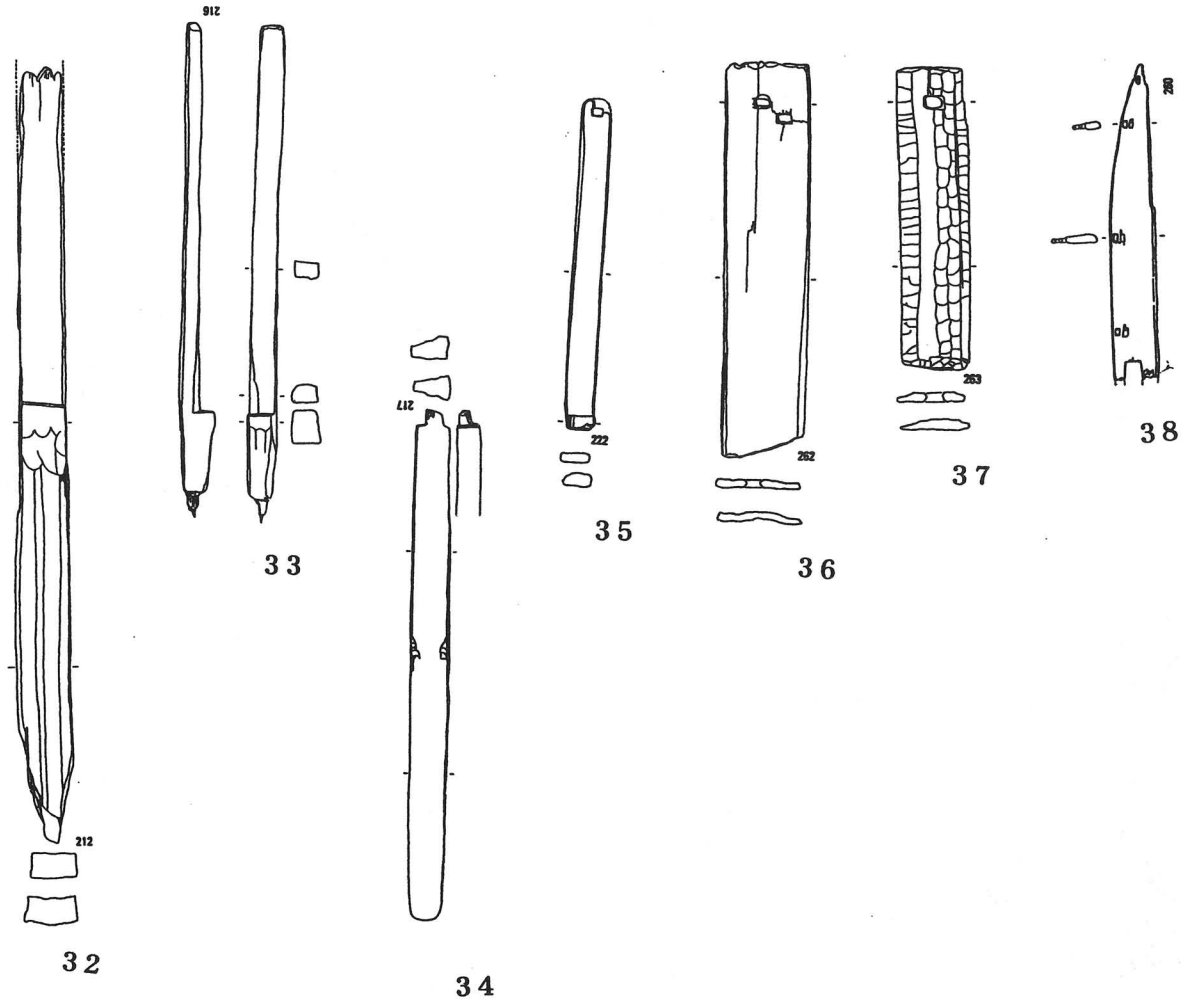
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
19	87.4	26.0	5.5	1/20
20	68.7	12.2	3.5	1/20
21	67.8	16.4	2.8	1/20
22	28.0	11.5	3.3	1/20
23	33.9	13.1	2.4	1/20
24	21.7	2.8	3.4	1/20
25	136.8	20.2	3.2	1/20
26	122.1	13.5	4.5	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
27	120.6	16.8	5.2	1/20
28	116.7	28.8	3.3	1/20
29	78.1	13.1	3.0	1/20
30	101.1	37.9	2.0	1/20
31	97.4	18.0	4.4	1/20

遺跡名	雌鹿塚遺跡	時代・時期	弥生時代後期
所在地	静岡県沼津市原字雌鹿塚		
文献	雌鹿塚遺跡発掘調査報告書Ⅰ・Ⅱ　１９９０　沼津市教育委員会		



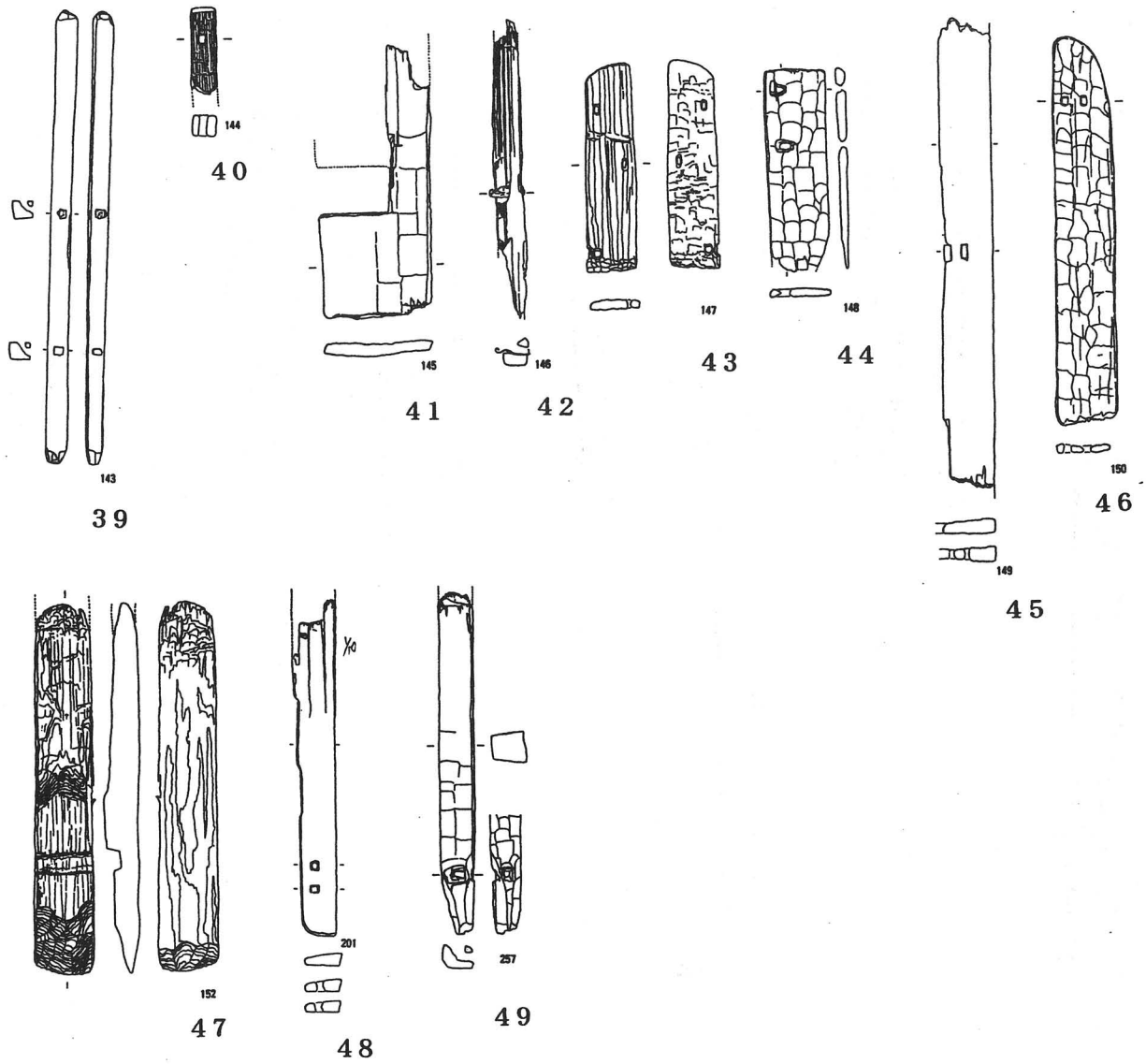
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
32	208.4	14.6	7.0	1/20
33	133.2	7.6	8.7	1/20
34	136.6	10.1	5.8	1/20
35	87.4	8.0	2.4	1/20
36	103.8	22.6	2.0	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
37	79.8	18.2	2.7	1/20
38	83.8	10.8	2.2	1/20

遺跡名	雌鹿塚遺跡	時代・時期	弥生時代後期
所在地	静岡県沼津市原字雌鹿塚		
文献	雌鹿塚遺跡発掘調査報告書Ⅰ・Ⅱ　１９９０　沼津市教育委員会		



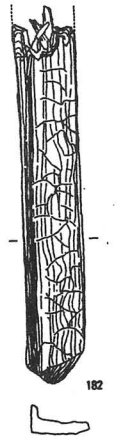
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
39	130.3	5.7	5.6	1/10
40	12.5	3.7	3.0	1/10
41	38.9	15.4	1.9	1/10
42	43.2	4.1	3.8	1/10
43	29.8	7.1	2.0	1/10
44	29.3	8.7	1.1	1/10

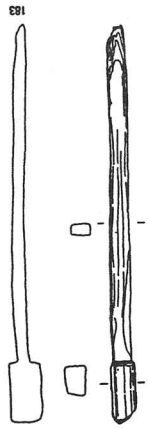
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
45	67.5	7.3	2.2	1/10
46	66.8	8.7	1.0	1/10
47	52.7	8.4	4.6	1/10
48	48.0	6.1	1.8	1/10
49	48.6	4.9	4.5	1/10

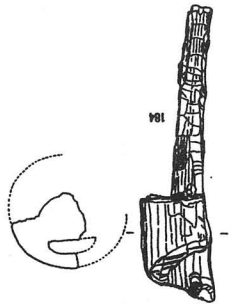
遺跡名	雌鹿塚遺跡	時代・時期	弥生時代後期
所在地	静岡県沼津市原字雌鹿塚		
文献	雌鹿塚遺跡発掘調査報告書Ⅰ・Ⅱ　１９９０　沼津市教育委員会		



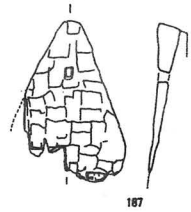
50



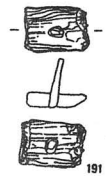
51



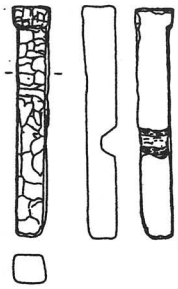
52



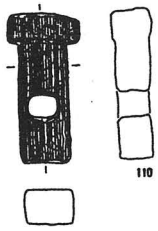
53



54

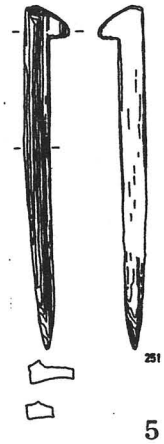


55



56

57



58

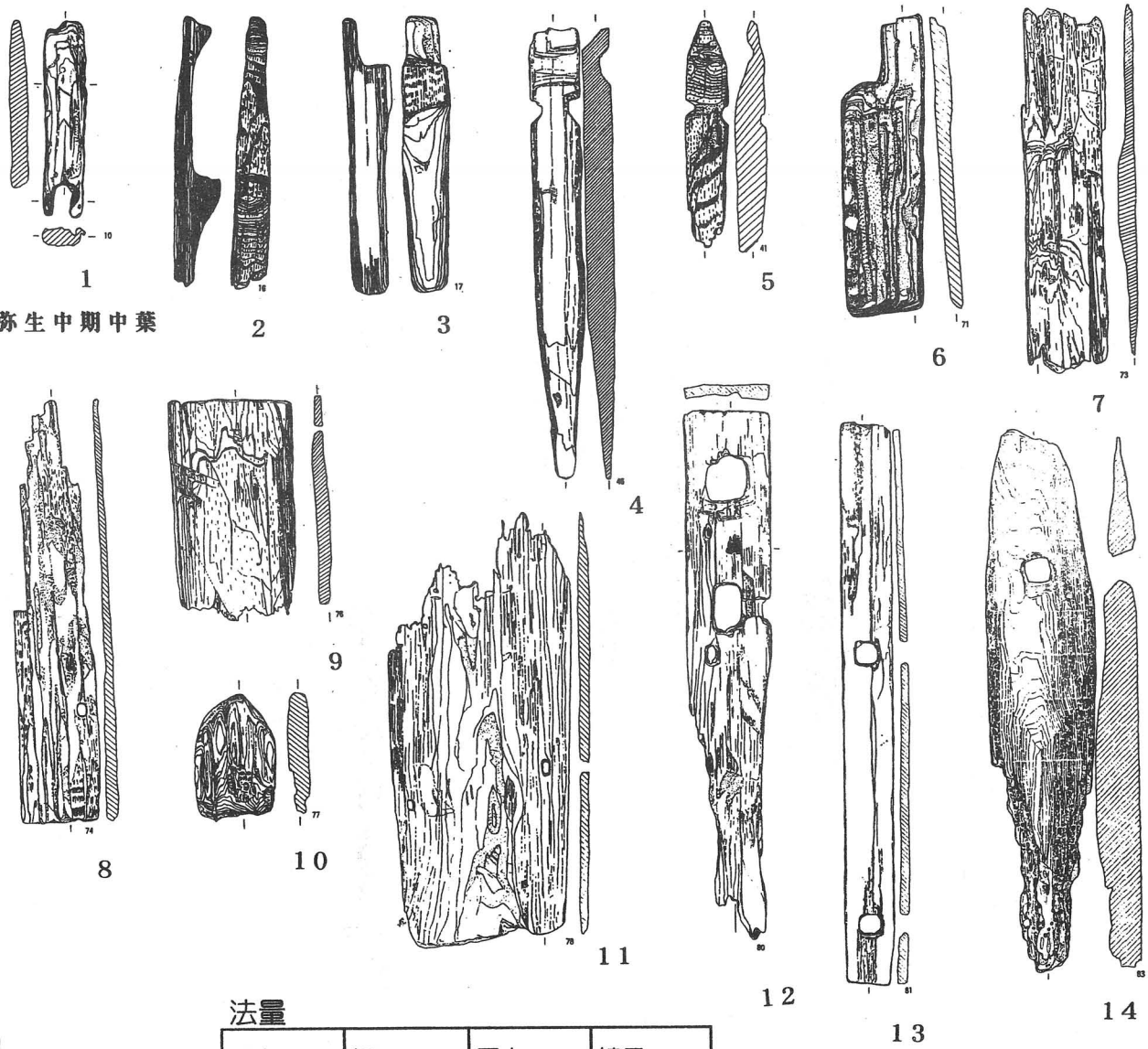
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
50	50.3	7.9	1.9	1/10
51	53.3	4.1	2.7	1/10
52	39.4	9.2	10.0	1/10
53	21.7	12.8	3.0	1/10
54	8.5	6.0	1.9	1/10

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
55	30.7	5.0	3.9	1/10
56	20.0	9.6	4.5	1/10
57	11.9	4.0	3.9	1/10
58	45.9	6.0	2.4	1/10

遺跡名	下野遺跡	時代・時期	1弥生後期中葉　2～4弥生後期後半
所在地	静岡県静岡市清水下野		
文献	下野遺跡　１９８５　清水市教育委員会		



法量

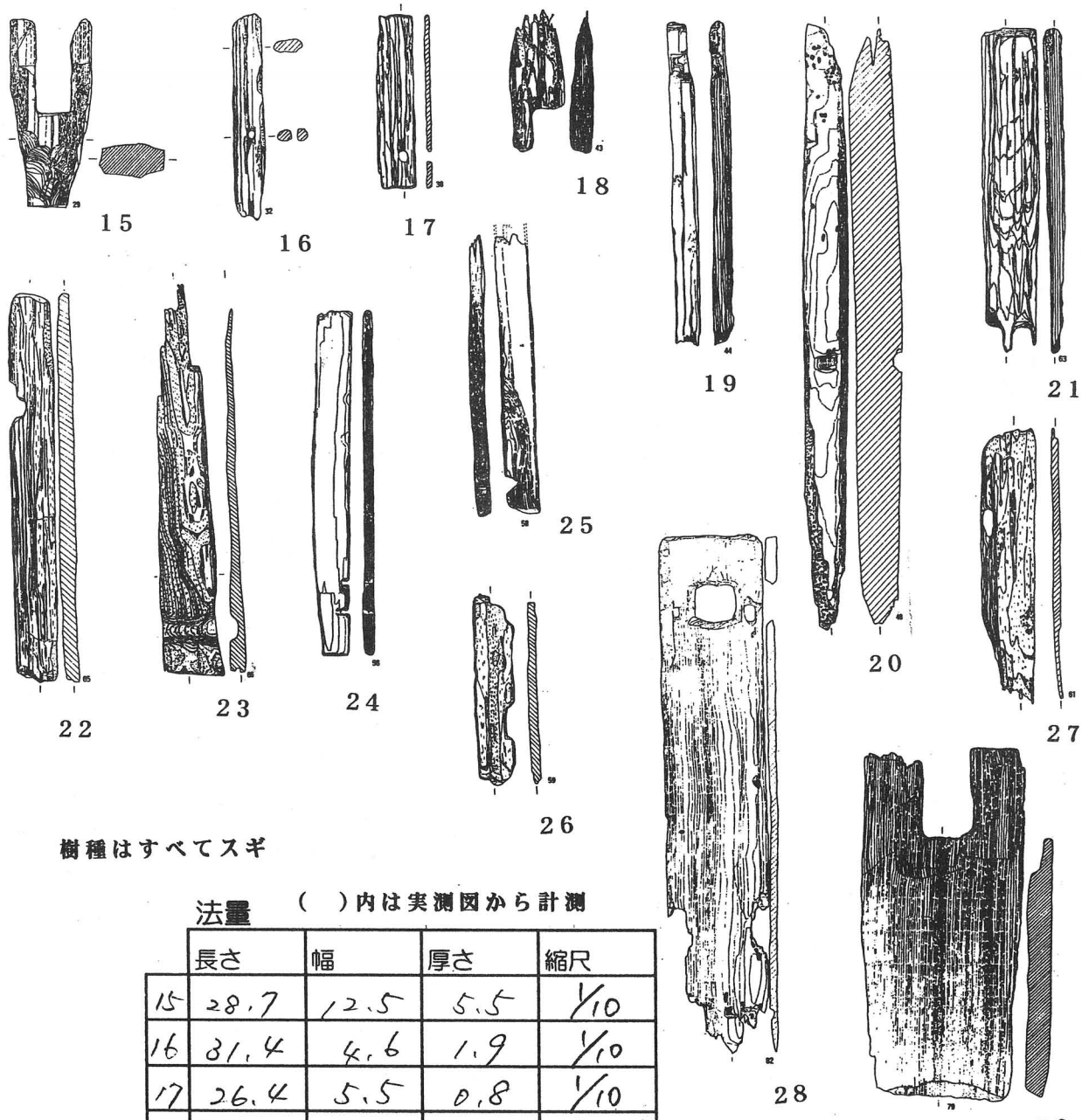
	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	28.6	6.0		1/10
2	39.5	5.2	6.9	1/10
3	40.2	6.6	6.2	1/10
4	32.9	6.3	4.8	1/10
5	65.2	7.1	4.2	1/10
6	43.0	11.0	2.0	1/10
7	53.1	11.2	2.5	1/10
8	61.0	11.4	1.7	1/10
9	31.9	15.4	1.9	1/10

樹種はすべてスギ

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
10	18.2	11.8	3.8	1/10
11	60.2	26.0	2.1	1/10
12	95.6	15.9	2.9	1/10
13	101.7	9.1	1.9	1/10
14	98.3	19.6	7.9	1/10

遺跡名	下野遺跡	時代・時期	弥生後期後半
所在地	静岡県静岡市清水下野		
文献	下野遺跡　１９８５　清水市教育委員会		



樹種はすべてスギ

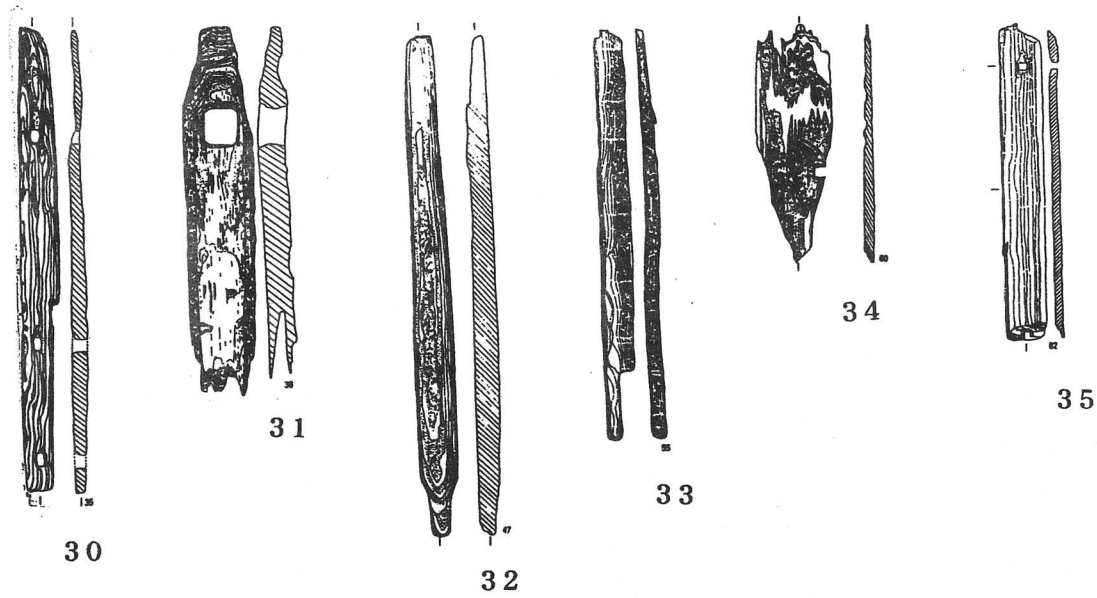
法量　（　）内は実測図から計測

	長さ	幅	厚さ	縮尺
15	28.7	12.5	5.5	1/10
16	31.4	4.6	1.9	1/10
17	26.4	5.5	0.8	1/10
18	19.4	8.1	3.4	1/10
19	44.3	3.8	3.3	1/10
20	92.2	6.9	7.3	1/10
21	49.4	8.0	3.3	1/10
22	58.0	6.5	2.2	1/10
23	59.4	8.8	2.5	1/10
24	52.4	6.3	1.7	1/10

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
25	42.6	5.2	2.2	1/10
26	29.1	5.8	2.0	1/10
27	41.0	8.0	1.2	1/10
28	98.9	19.8	(2.5)	1/10
29	53.9	23.9	3.5	1/10

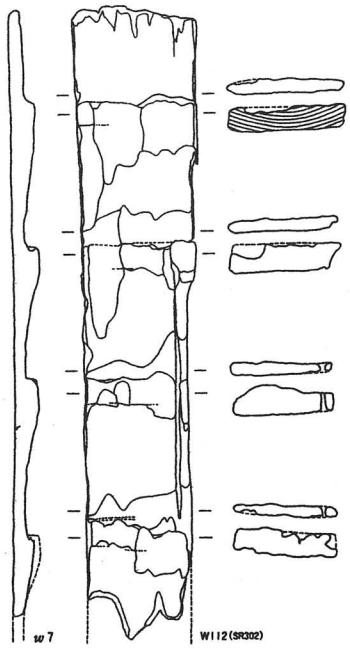
遺跡名	下野遺跡	時代・時期	古墳前期
所在地	静岡県静岡市清水下野		
文献	下野遺跡　１９８５　清水市教育委員会		



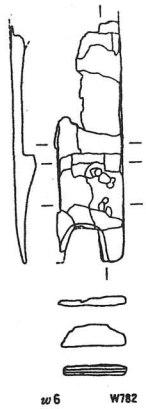
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
30	62.0	5.2	2.3	1/10
31	49.0	9.2	4.1	1/10
32	66.7	5.3	3.2	1/10
33	54.4	4.1	1.8	1/10
34	31.7	9.8	1.4	1/10
35	41.2	5.5	1.9	1/10

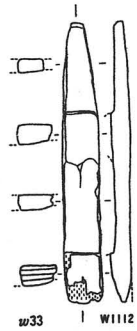
遺跡名	長崎遺跡	時代・時期	弥生中期後半～弥生後期
所在地	静岡県静岡市清水長崎		
文献	長崎遺跡Ⅰ～Ⅳ　1991・92・94・95　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



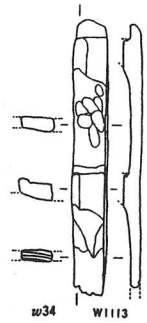
1　弥生中期後半～後期



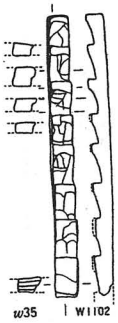
2　弥生中期後半



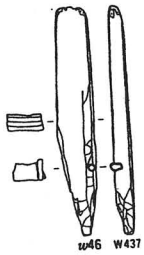
3　弥生後期



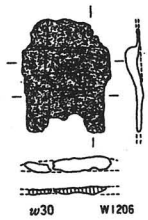
4



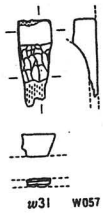
5



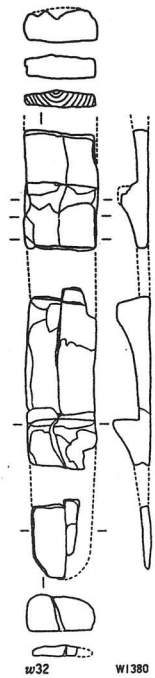
6



7



8



9

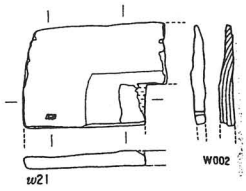
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	167.5	31.7	8.0	1/20
2	63.2	17.7	5.7	1/20
3	73.8	9.8	5.4	1/20
4	72.8	8.9	4.8	1/20
5	74.2	6.0	5.0	1/20

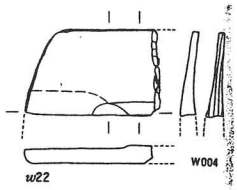
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
6	60.3	9.7	4.8	1/20
7	30.0	23.1	3.6	1/20
8	22.4	8.6	6.1	1/20
9	119.0	19.2	9.7	1/20

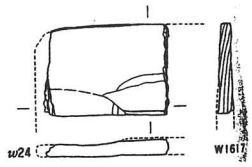
遺跡名	長崎遺跡	時代・時期	弥生後期
所在地	静岡県静岡市清水長崎		
文献	長崎遺跡Ⅰ～Ⅳ　1991・92・94・95　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



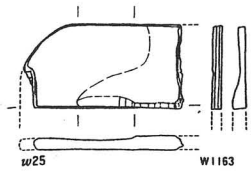
10



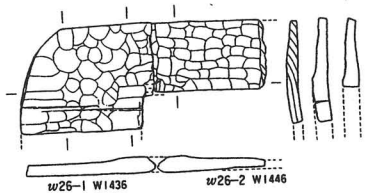
11



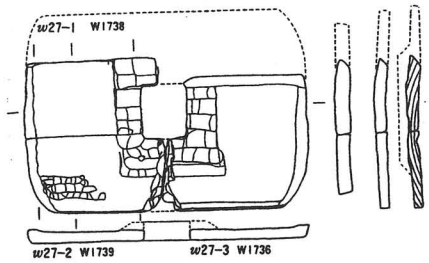
12



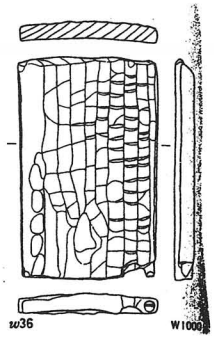
13



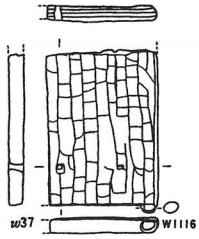
14



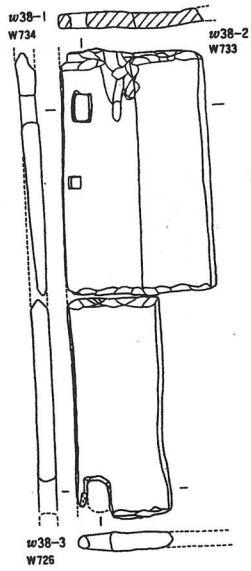
15



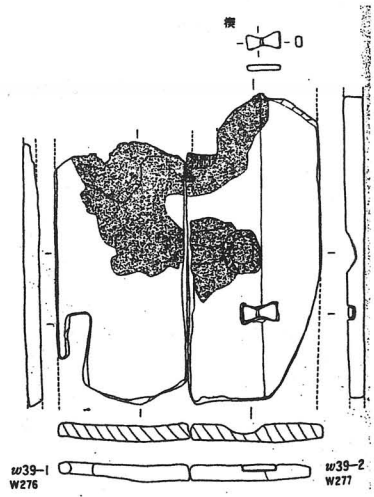
16



17



18



19

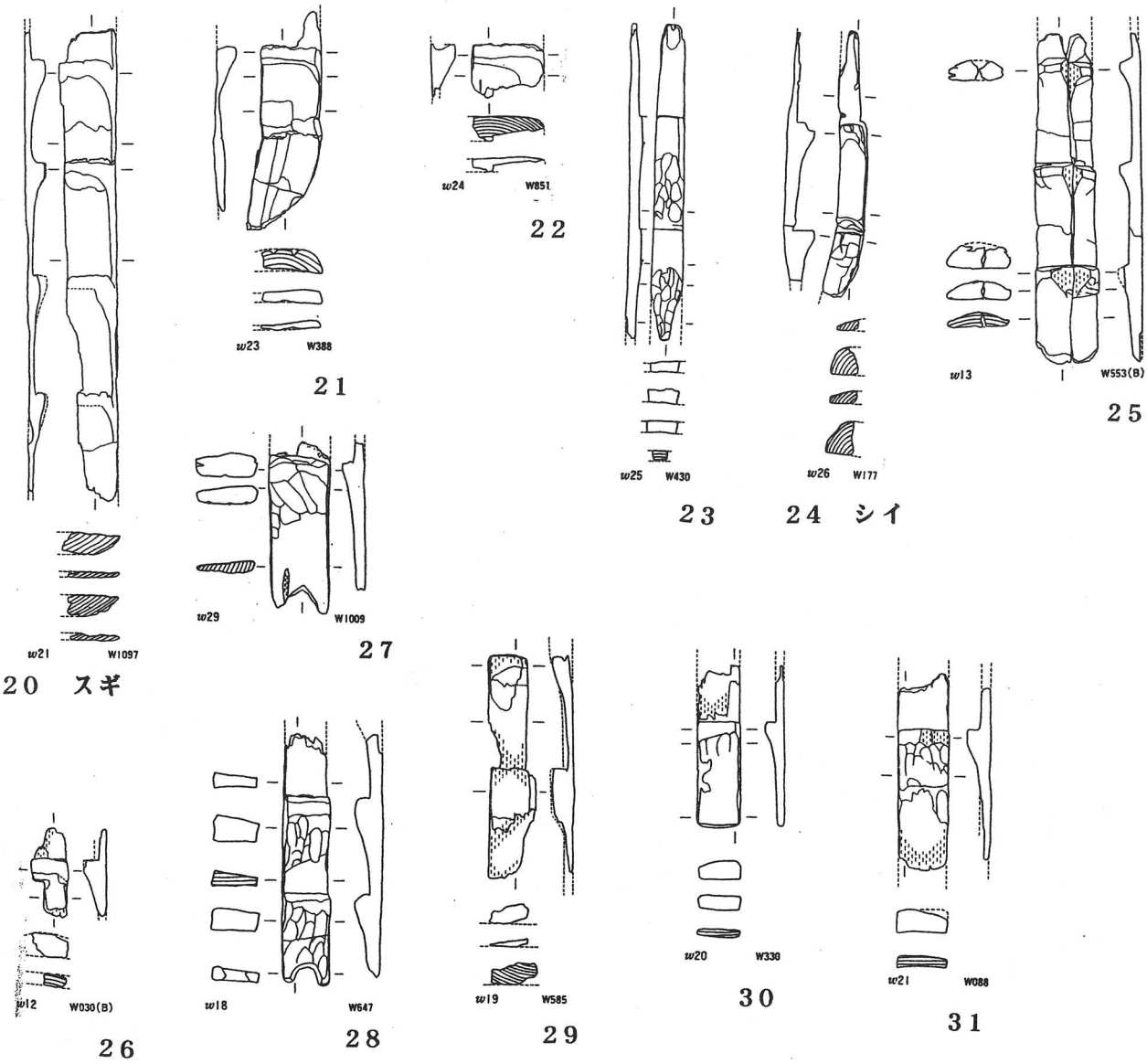
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
10	32.7	26.9	4.0	1/20
11	35.2	22.8	3.9	1/20
12	33.0	23.9	4.4	1/20
13	42.6	22.6	3.7	1/20
14	65.7	27.6	4.2	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
15	72.1	39.5	3.9	1/20
16	58.4	36.4	5.4	1/20
17	43.0	28.7	4.4	1/20
18	(124)	(39)	(5)	1/20
19	(82)	(70)	(5)	1/20

遺跡名	長崎遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳前期
所在地	静岡県静岡市清水長崎		
文献	長崎遺跡Ⅰ～Ⅳ　1991・92・94・95　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



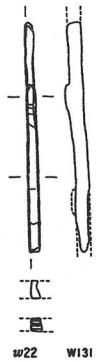
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
20	136.2	16.5	5.9	1/20
21	63.0	21.9	6.2	1/20
22	16.0	20.4	7.1	1/20
23	91.3	9.2	4.4	1/20
24	77.0	8.7	9.7	1/20
25	94.5	18.0	6.4	1/20
26	25.7	10.7	6.6	1/20

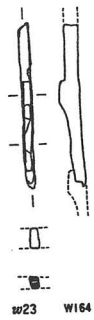
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
27	50.0	17.4	6.6	1/20
28	72.4	13.5	8.6	1/20
29	64.3	13.1	6.2	1/20
30	46.4	12.4	5.5	1/20
31	56.8	14.6	6.5	1/20

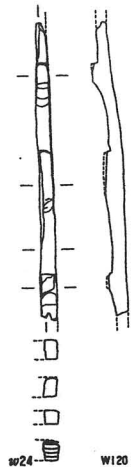
遺跡名	長崎遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳前期
所在地	静岡県静岡市清水長崎		
文献	長崎遺跡Ⅰ～Ⅳ　1991・92・94・95　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



32

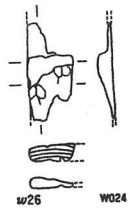


33

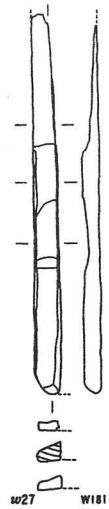


34

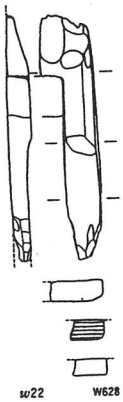
35



36

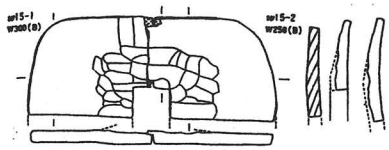


37

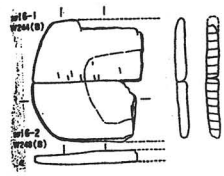


38

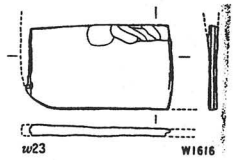
39



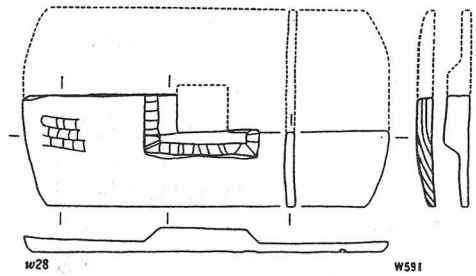
40



41



42



43

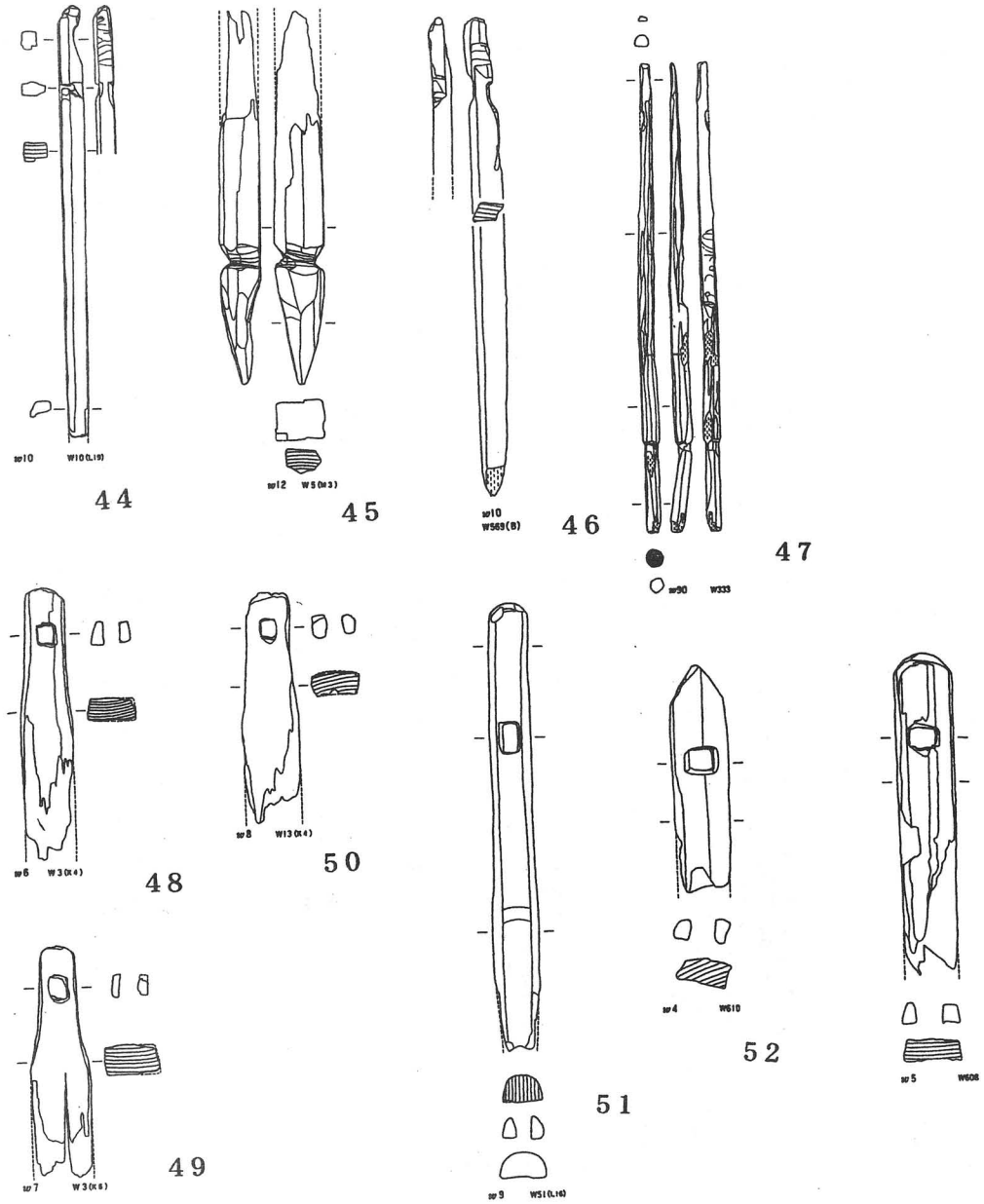
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
32	60.4	3.0	5.5	1/20
33	43.9	2.8	5.3	1/20
34	78.5	4.4	5.1	1/20
35	37.6	24.0	7.8	1/20
36	26.1	12.3	4.5	1/20
37	99.3	7.1	4.8	1/20
38	63.8	13.8	6.2	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
39	49.2	25.5	6.0	1/20
40	63.9	26.5	3.4	1/20
41	39.9	31.3	3.3	1/20
42	39.3	22.1	3.0	1/20
43	95.6	29.4	6.2	1/20

遺跡名	長崎遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳前期
所在地	静岡県静岡市清水長崎		
文献	長崎遺跡Ⅰ～Ⅳ　1991・92・94・95　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



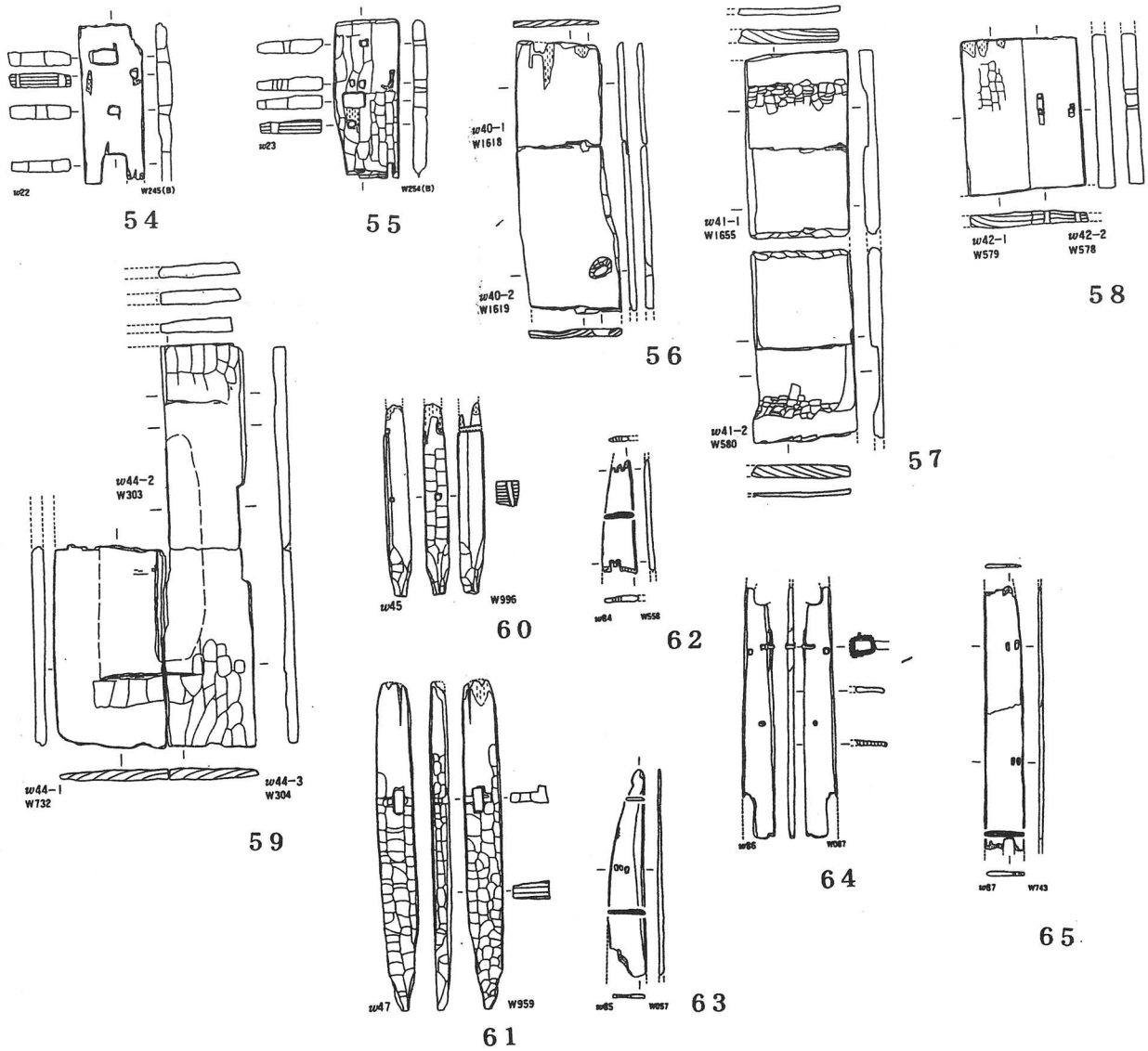
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
44	58.7	3.3	2.6	1/10
45	50.7	7.0	5.6	1/10
46	63.6	4.1	2.6	1/10
47	67.6	2.1	2.1	1/10
48	37.2	7.0	3.2	1/10

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
49	31.4	8.1	4.3	1/10
50	31.5	7.9	3.3	1/10
51	61.2	6.1	3.7	1/10
52	31.3	7.7	3.7	1/10
53	43.8	7.8	3.0	1/10

遺跡名	長崎遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳前期
所在地	静岡県静岡市清水長崎		
文献	長崎遺跡Ⅰ～Ⅳ　1991・92・94・95　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



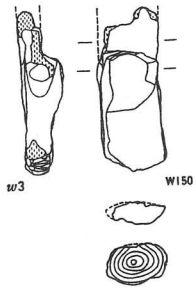
法量　（　）内は実測図から計測

	長さ	幅	厚さ	縮尺
54	44.5	17.7	3.9	1/20
55	44.8	18.4	4.0	1/20
56	118.35	27.1	2.97	1/20
57	108.0	29.17	4.27	1/20
58	(44)	(32.5)	(4)	1/20
59	(115)	(56)	(3)	1/20
60	55.6	6.7	7.3	1/20

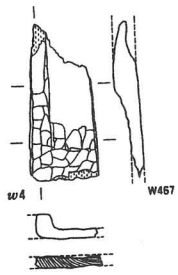
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
61	93.7	10.6	5.4	1/20
62	31.8	9.4	1.7	1/20
63	58.4	10.5	1.4	1/20
64	71.0	8.7	1.8	1/20
65	74.2	10.9	1.3	1/20

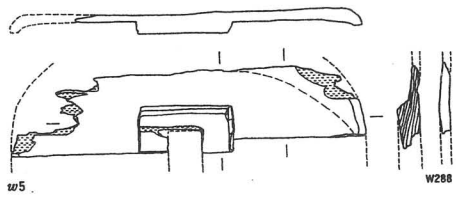
遺跡名	長崎遺跡	時代・時期	弥生後期～古墳前期
所在地	静岡県静岡市清水長崎		
文献	長崎遺跡Ⅰ～Ⅳ　1991・92・94・95　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



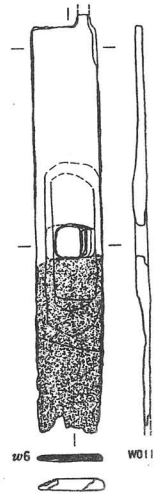
66



67



68

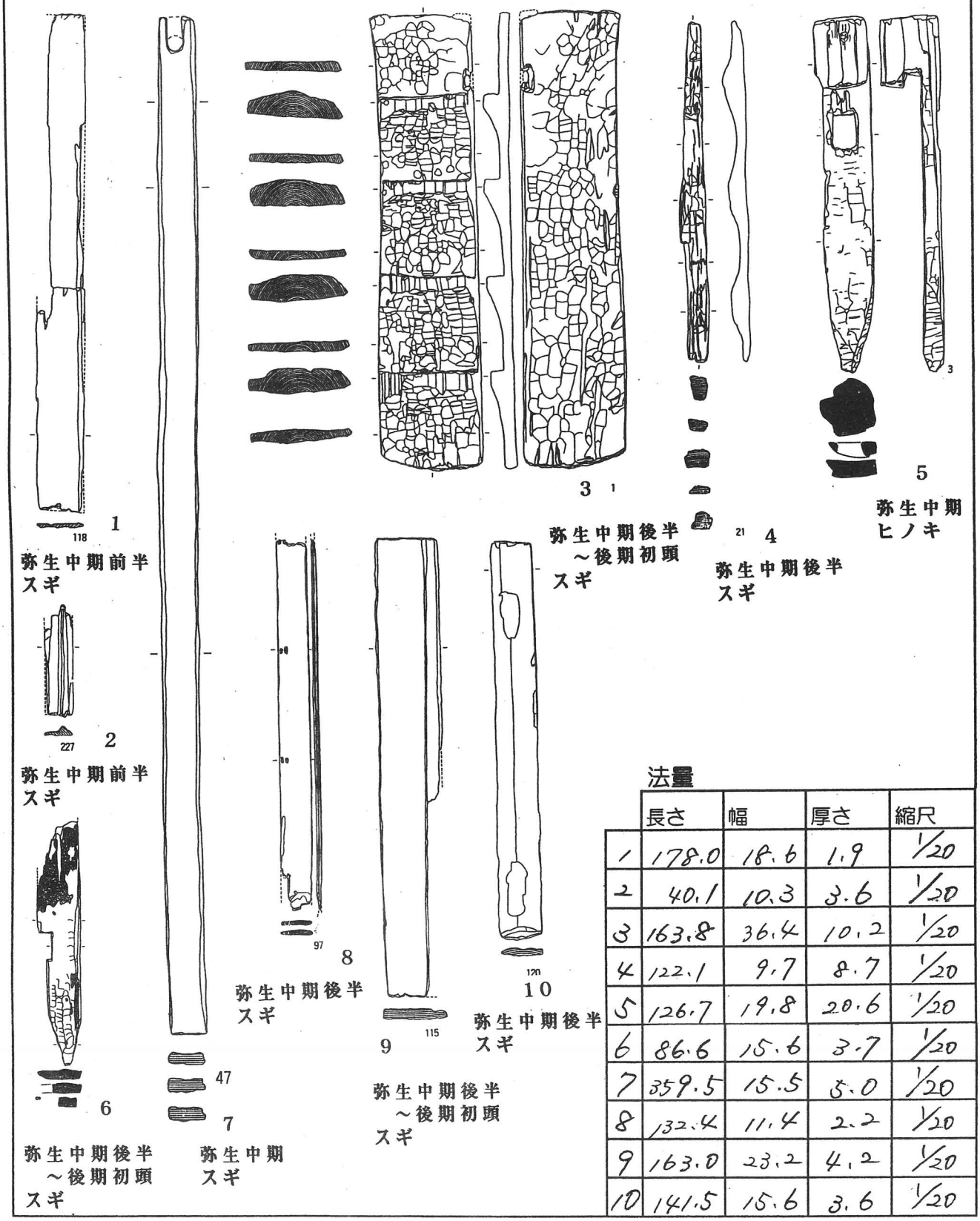


69

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
66	43.4	16.2	10.1	1/20
67	41.5	17.7	2.5	1/20
68	93.2	21.8	2.9	1/20
69	111.4	17.7	1.8	1/20

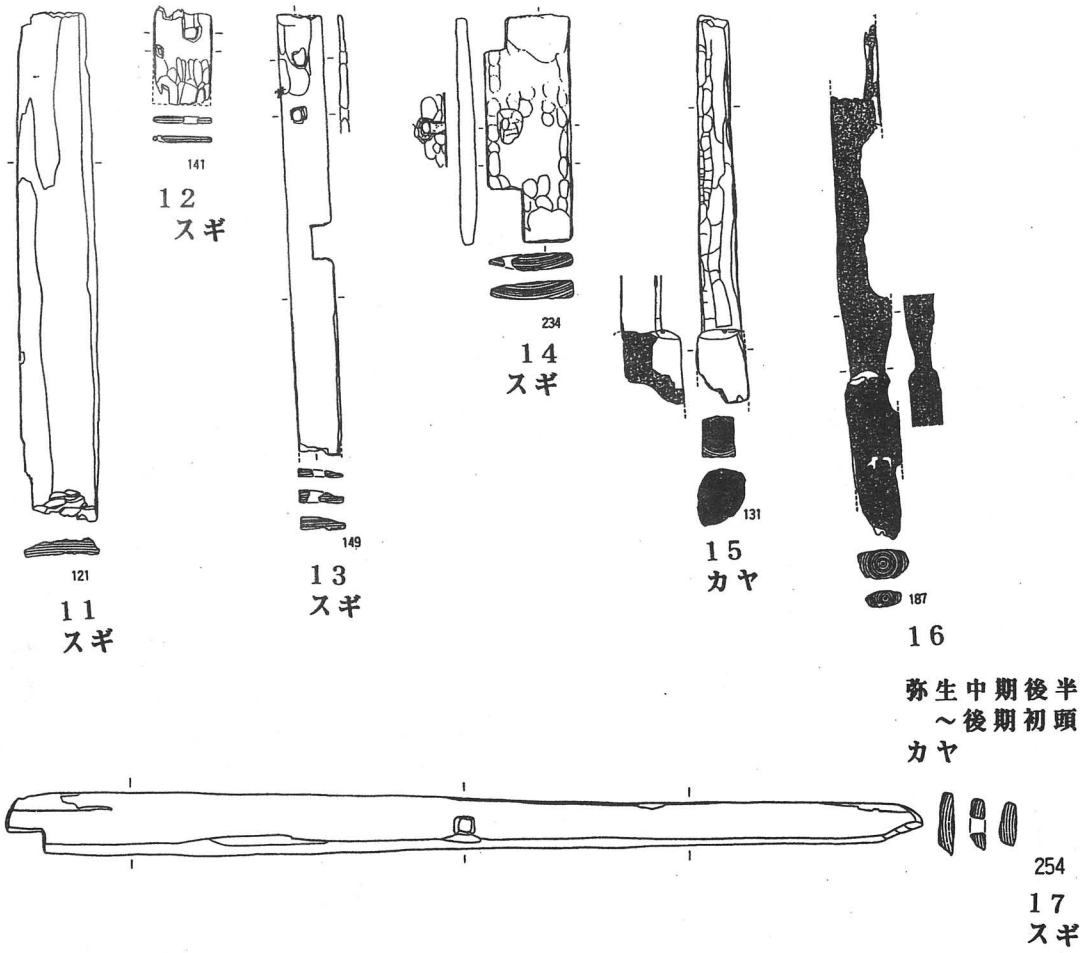
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生中期
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
1	178.0	18.6	1.9	1/20
2	40.1	10.3	3.6	1/20
3	163.8	36.4	10.2	1/20
4	122.1	9.7	8.7	1/20
5	126.7	19.8	20.6	1/20
6	86.6	15.6	3.7	1/20
7	359.5	15.5	5.0	1/20
8	132.4	11.4	2.2	1/20
9	163.0	23.2	4.2	1/20
10	141.5	15.6	3.6	1/20

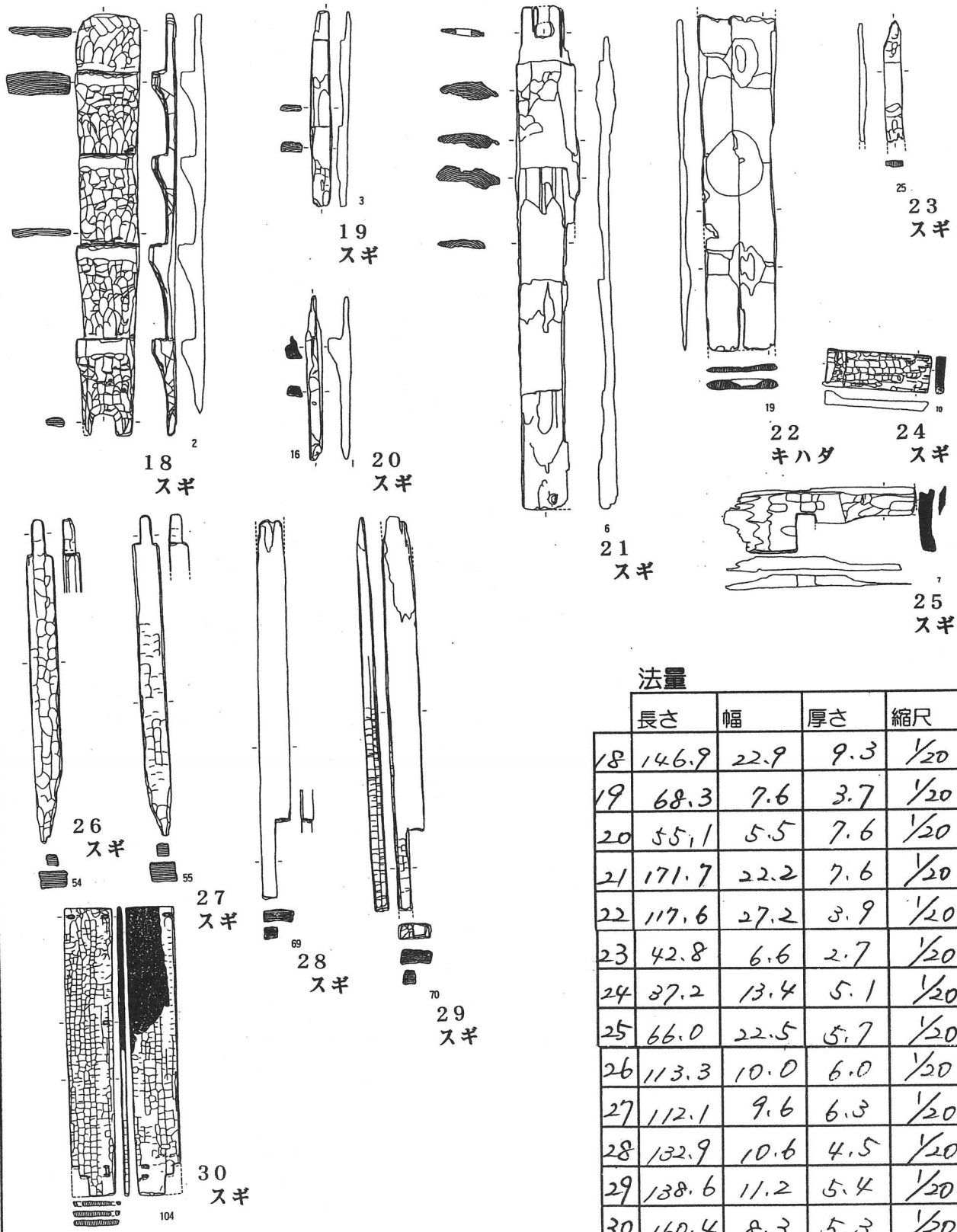
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生中期後半
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
11	134.8	20.8	5.1	1/20
12	26.3	15.3	1.9	1/20
13	117.0	12.1	4.0	1/20
14	60.6	23.2	4.6	1/20
15	104.4	13.8	16.2	1/20
16	138.2	17.2	8.4	1/20
17	241.0	16.6	4.4	1/20

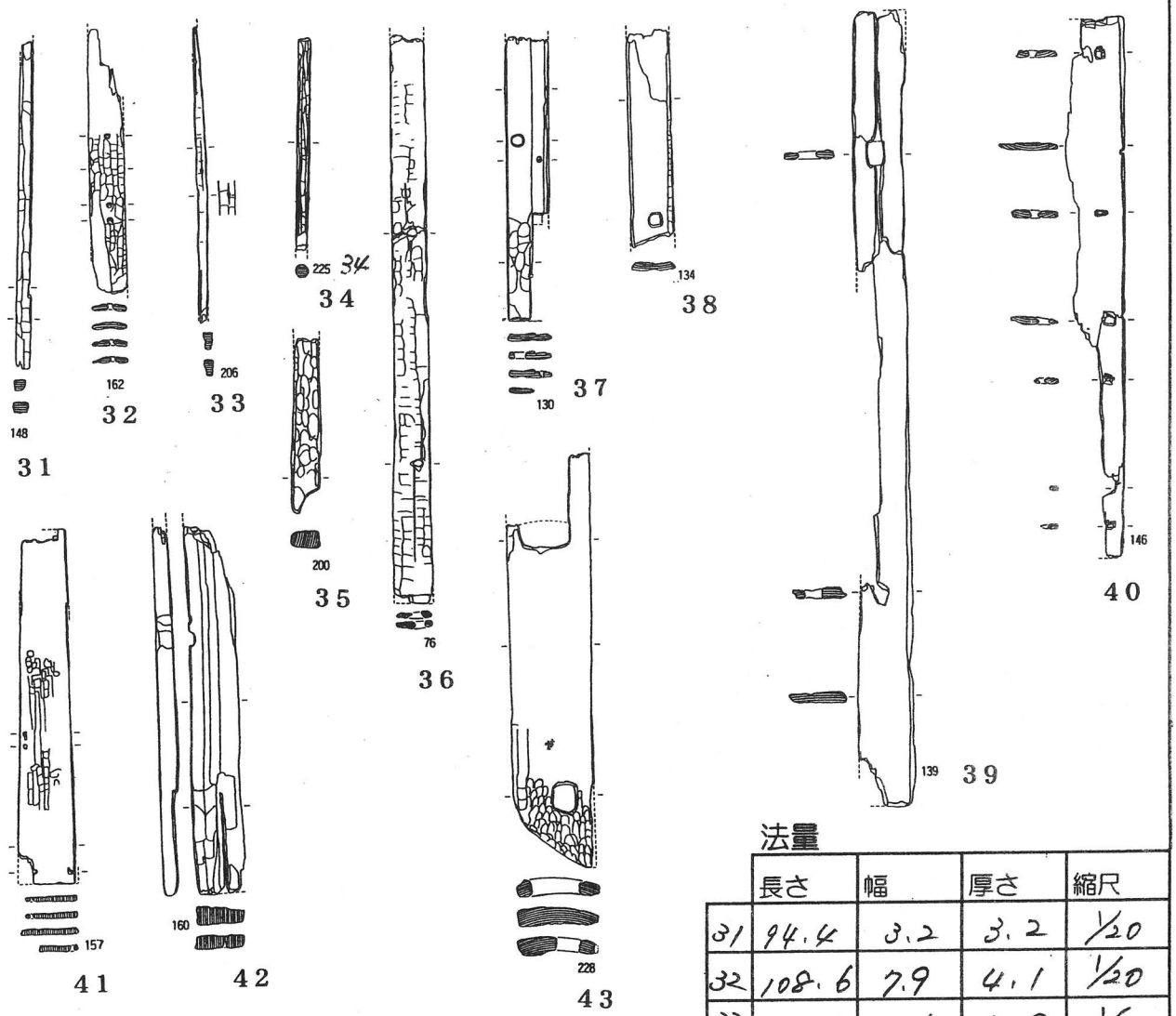
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期前半
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
18	146.9	22.9	9.3	1/20
19	68.3	7.6	3.7	1/20
20	55.1	5.5	7.6	1/20
21	171.7	22.2	7.6	1/20
22	117.6	27.2	3.9	1/20
23	42.8	6.6	2.7	1/20
24	37.2	13.4	5.1	1/20
25	66.0	22.5	5.7	1/20
26	113.3	10.0	6.0	1/20
27	112.1	9.6	6.3	1/20
28	132.9	10.6	4.5	1/20
29	138.6	11.2	5.4	1/20
30	160.4	8.3	5.3	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期前半
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）	１９９６	（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所

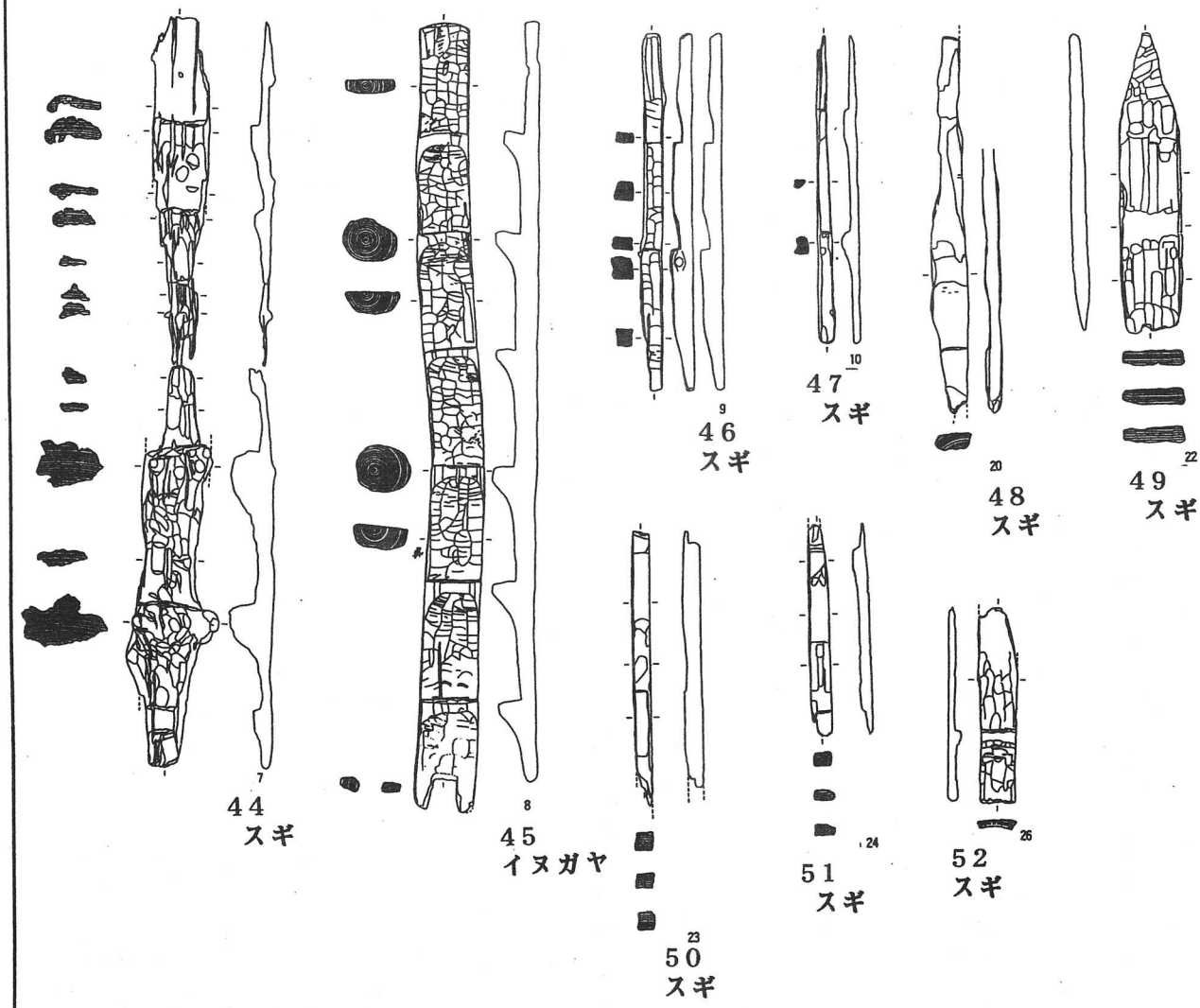


樹種はすべてスギ

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
31	94.4	3.2	3.2	1/20
32	108.6	7.9	4.1	1/20
33	85.8	3.6	4.8	1/20
34	60.8	3.6	3.6	1/20
35	50.2	8.6	5.0	1/20
36	162.6	11.0	2.3	1/20
37	81.7	12.4	2.2	1/20
38	62.6	12.4	2.4	1/20
39	226.5	16.0	3.2	1/20
40	155.0	16.9	2.3	1/20
41	101.0	17.0	1.8	1/20
42	104.8	14.6	5.7	1/20
43	118.6	24.2	5.3	1/20

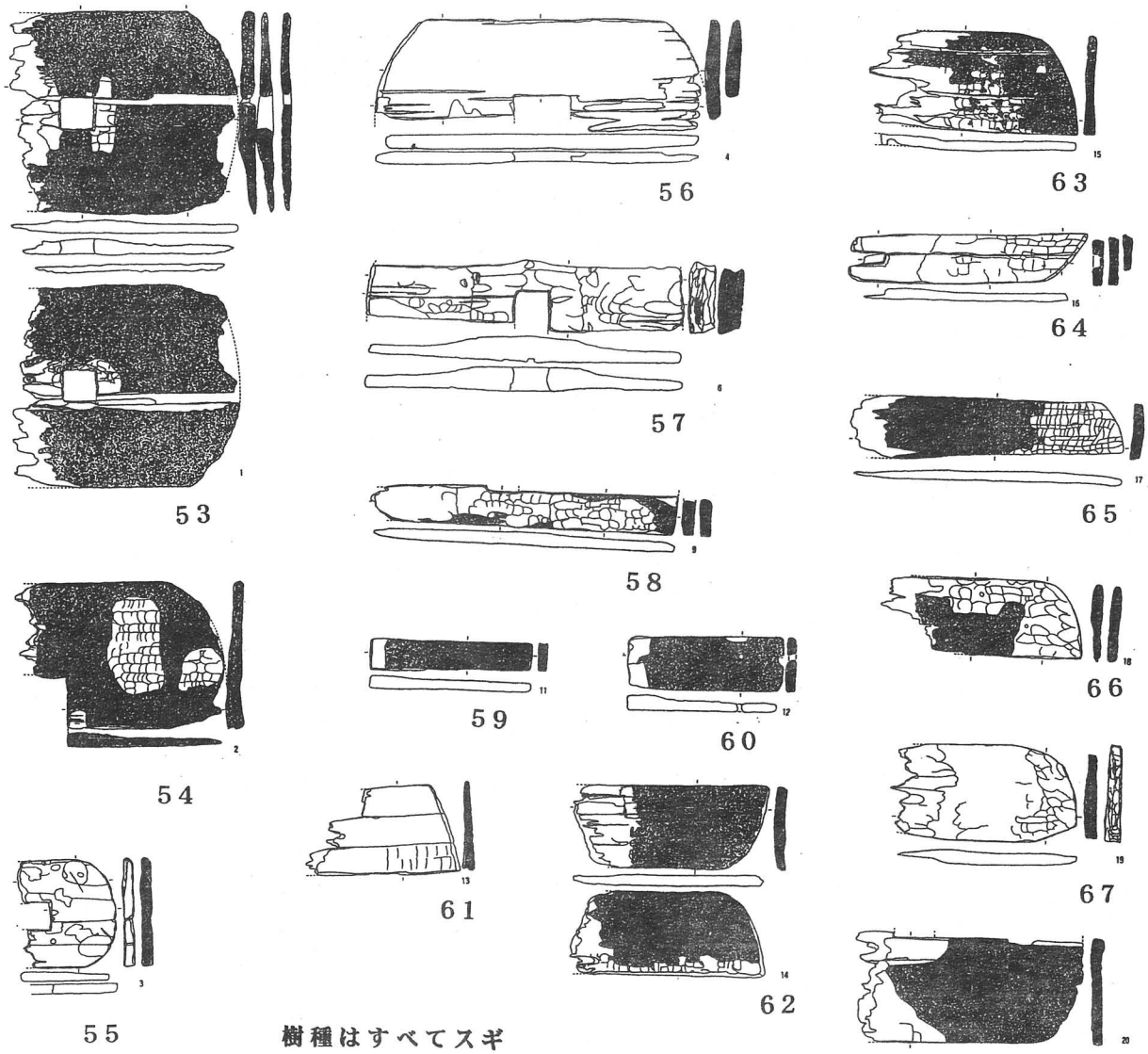
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
44	207.2	25.5	14.5	1/20
45	219.2	15.6	13.0	1/20
46	98.4	6.4	6.3	1/20
47	85.6	4.4	4.75	1/20
48	105.8	10.6	4.6	1/20
49	84.3	17.0	4.9	1/20
50	76.9	5.2	5.1	1/20
51	58.9	6.0	4.2	1/20
52	54.5	11.0	3.6	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



樹種はすべてスギ

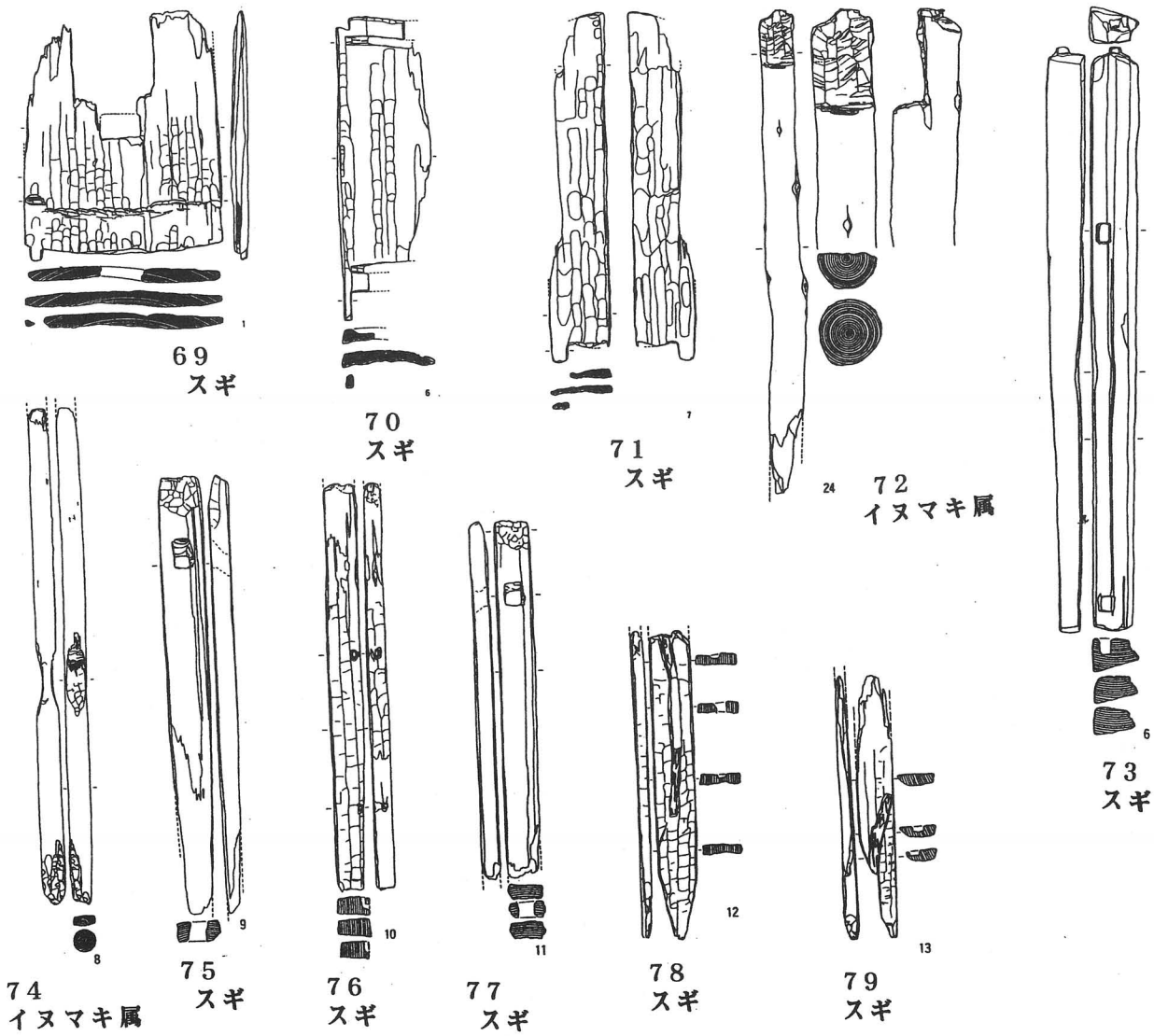
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
53	56.3	62.8	4.8	1/20
54	57.6	41.4	5.2	1/20
55	30.6	26.8	3.2	1/20
56	31.4	90.4	4.4	1/20
57	20.0	87.1	7.4	1/20
58	11.1	85.2	3.6	1/20
59	9.8	45.0	3.6	1/20
60	14.6	42.2	4.4	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
61	25.0	42.8	3.4	1/20
62	23.7	55.3	3.6	1/20
63	28.4	58.7	3.2	1/20
64	14.8	66.1	3.3	1/20
65	17.8	75.4	3.4	1/20
66	21.4	56.1	3.3	1/20
67	26.8	56.7	4.5	1/20
68	31.0	62.8	3.7	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ｖ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



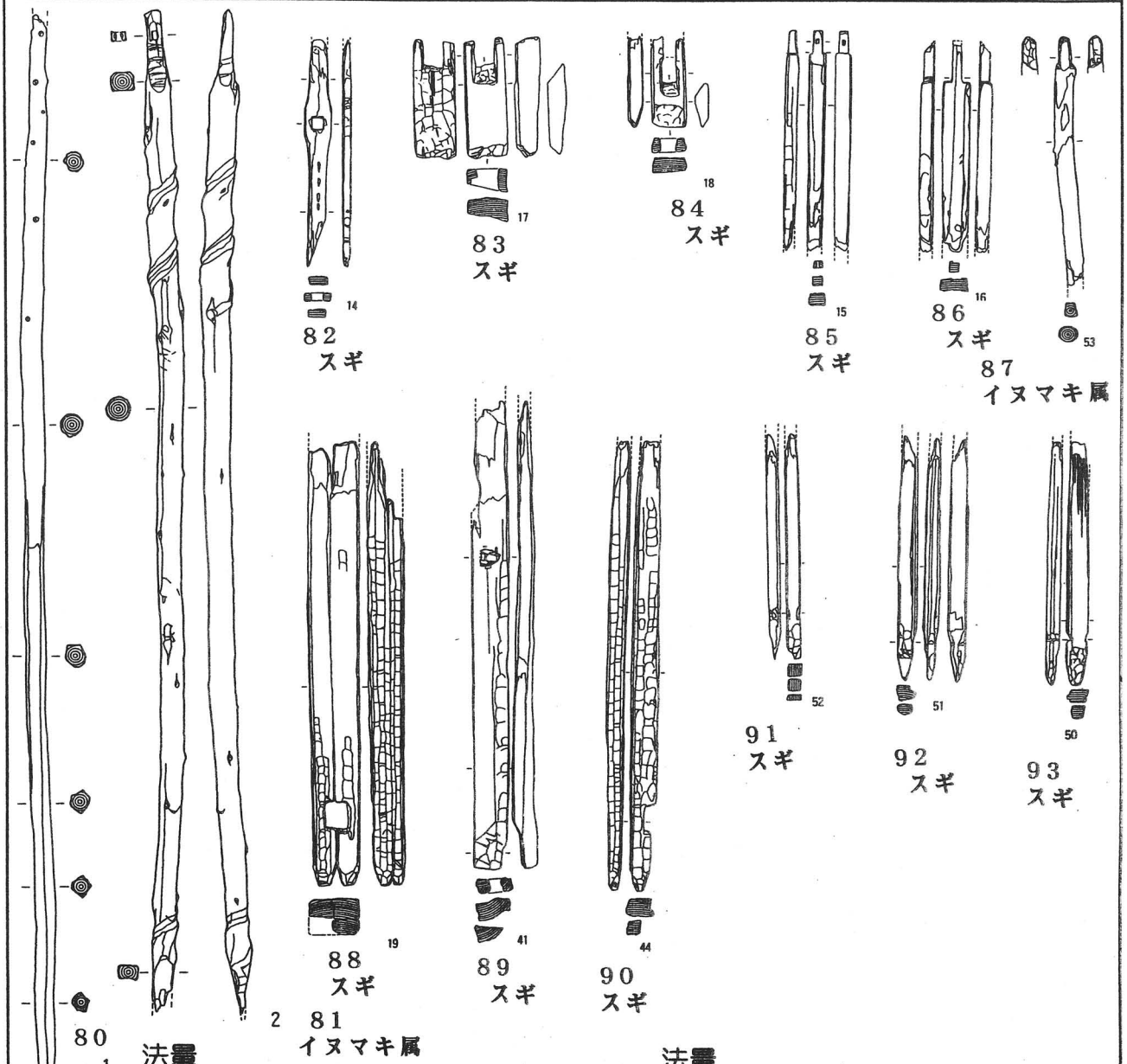
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
69	68.4	54.7	4.7	1/20
70	85.7	26.2	4.6	1/20
71	98.4	17.2	2.5	1/20
72	134.0	12.4	——	1/20
73	166.1	13.5	10.4	1/20
74	139.9	7.1	6.5	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
75	140.0	12.1	5.9	1/20
76	115.2	9.6	5.6	1/20
77	101.2	10.0	5.0	1/20
78	86.5	11.7	3.8	1/20
79	74.2	10.2	4.1	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



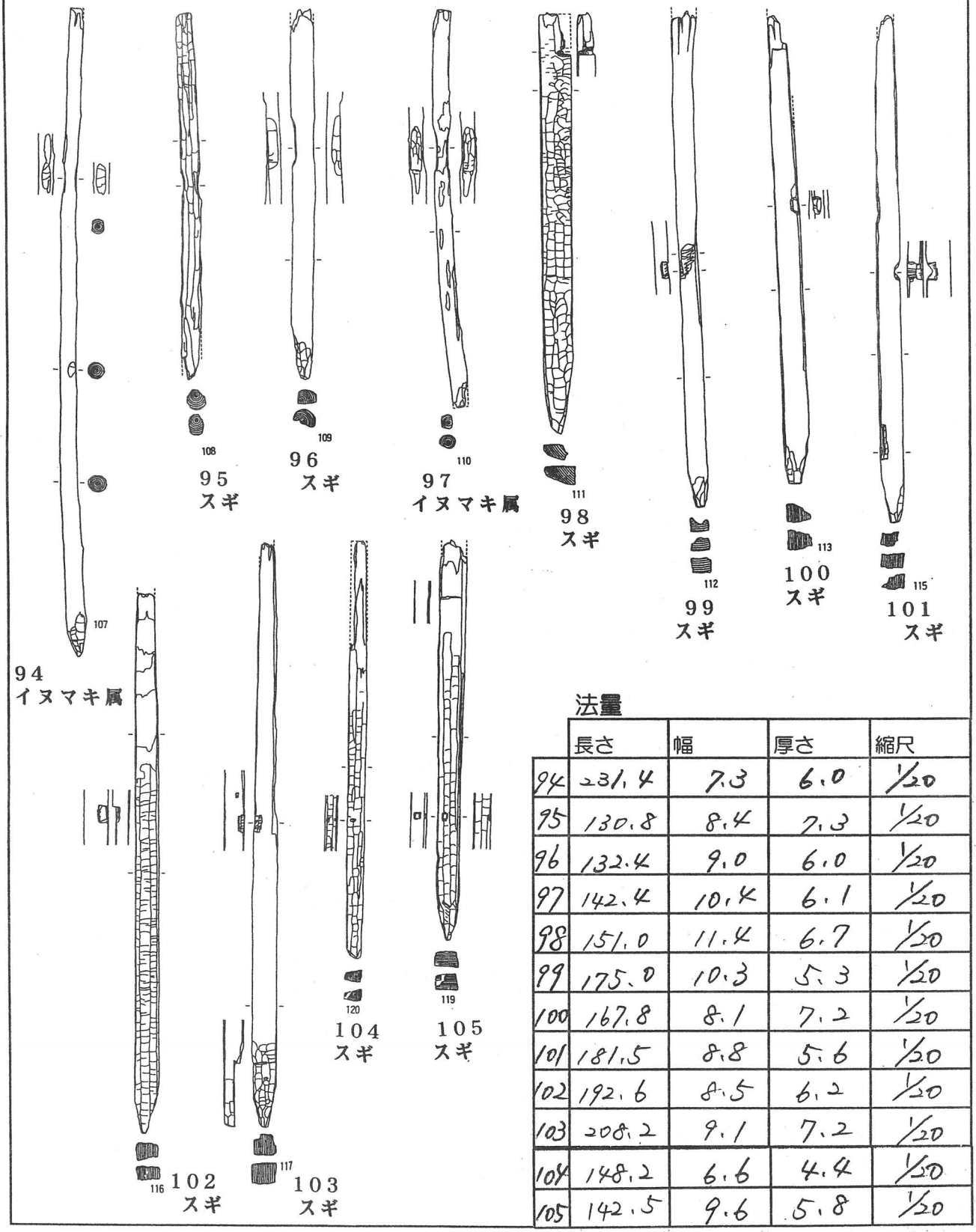
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
80	324.0	9.0	7.0	1/20
81	297.3	11.0	7.4	1/20
82	70.0	8.2	2.6	1/20
83	37.4	12.5	7.9	1/20
84	28.9	10.3	4.5	1/20
85	67.0	5.1	4.0	1/20
86	63.3	8.3	4.3	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
87	77.0	5.8	4.8	1/20
88	185.4	15.4	11.6	1/20
89	140.0	16.5	7.2	1/20
90	135.7	8.0	5.8	1/20
91	67.8	4.3	3.6	1/20
92	74.4	5.8	4.8	1/20
93	75.0	6.0	4.0	1/20

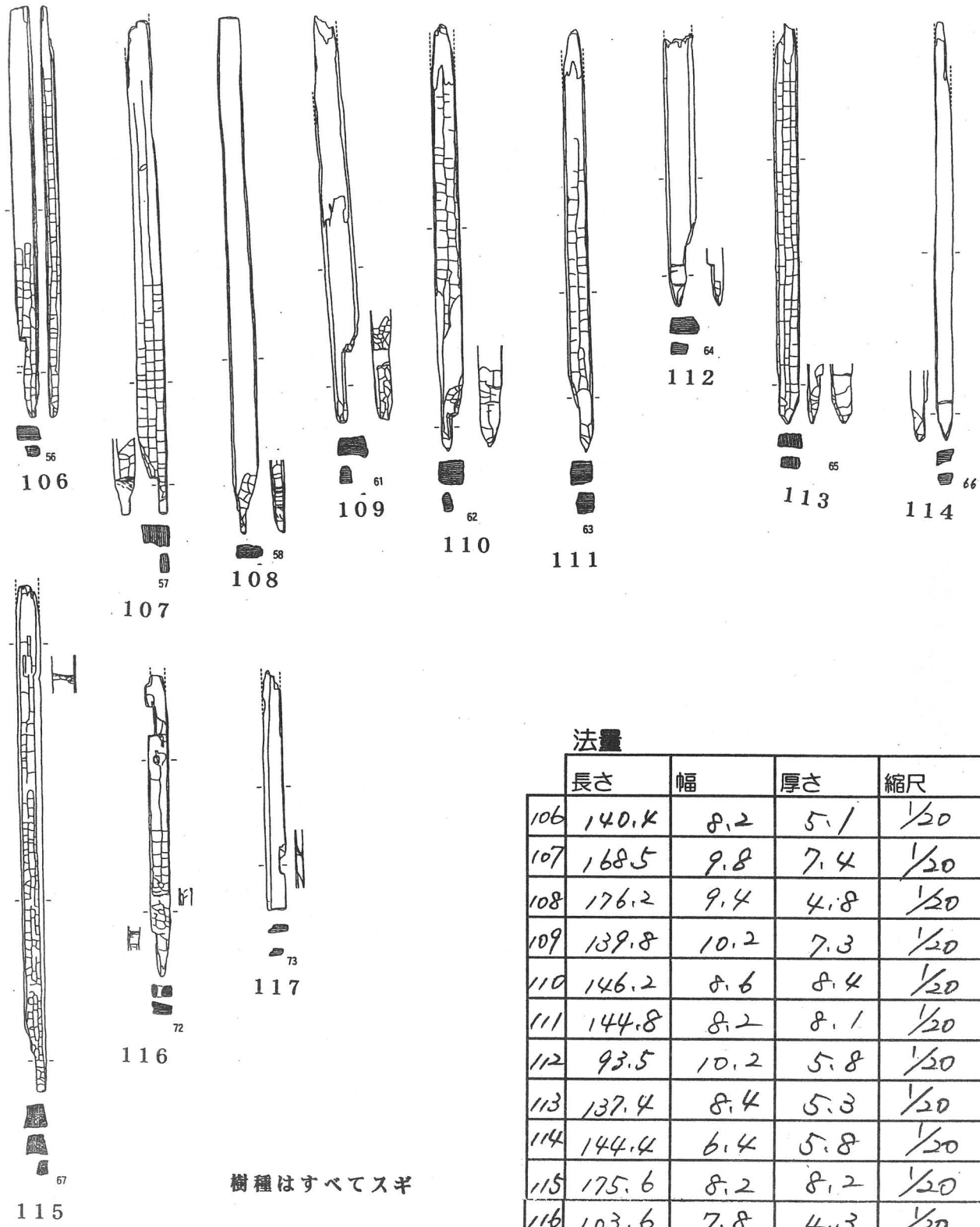
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
94	231.4	7.3	6.0	1/20
95	130.8	8.4	7.3	1/20
96	132.4	9.0	6.0	1/20
97	142.4	10.4	6.1	1/20
98	151.0	11.4	6.7	1/20
99	175.0	10.3	5.3	1/20
100	167.8	8.1	7.2	1/20
101	181.5	8.8	5.6	1/20
102	192.6	8.5	6.2	1/20
103	208.2	9.1	7.2	1/20
104	148.2	6.6	4.4	1/20
105	142.5	9.6	5.8	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		

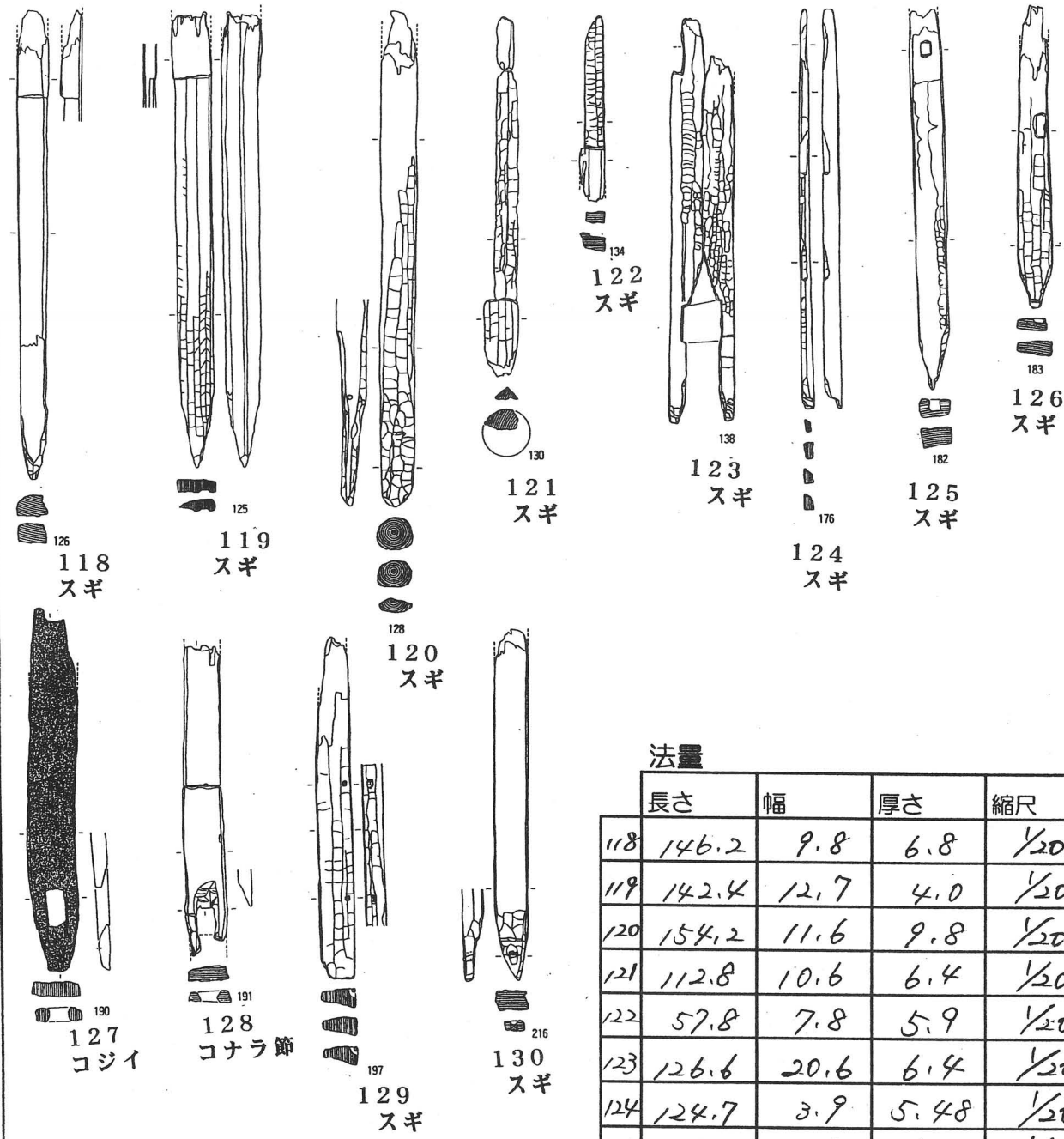


法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
106	140.4	8.2	5.1	1/20
107	168.5	9.8	7.4	1/20
108	176.2	9.4	4.8	1/20
109	139.8	10.2	7.3	1/20
110	146.2	8.6	8.4	1/20
111	144.8	8.2	8.1	1/20
112	93.5	10.2	5.8	1/20
113	137.4	8.4	5.3	1/20
114	144.4	6.4	5.8	1/20
115	175.6	8.2	8.2	1/20
116	103.6	7.8	4.3	1/20
117	82.4	7.0	2.7	1/20

樹種はすべてスギ

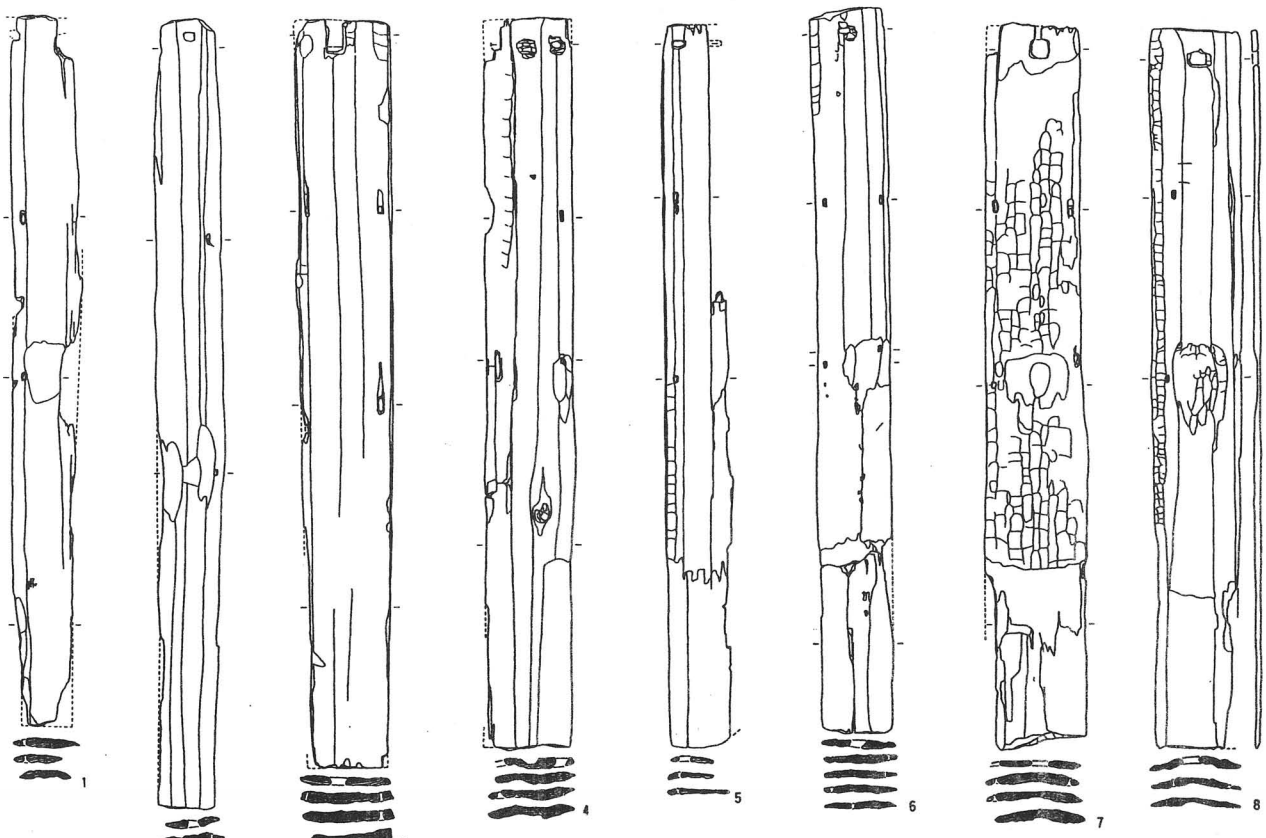
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



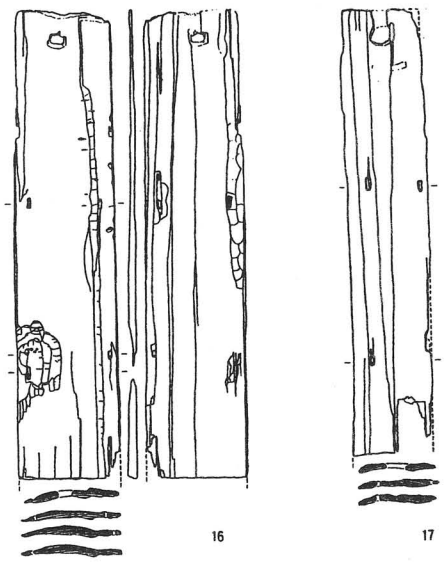
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
118	146.2	9.8	6.8	1/20
119	142.4	12.7	4.0	1/20
120	154.2	11.6	9.8	1/20
121	112.8	10.6	6.4	1/20
122	57.8	7.8	5.9	1/20
123	126.6	20.6	6.4	1/20
124	124.7	3.9	5.48	1/20
125	119.0	10.4	6.0	1/20
126	95.6	10.8	4.5	1/20
127	113.0	16.8	5.0	1/20
128	96.4	13.2	4.8	1/20
129	106.2	10.7	6.1	1/20
130	108.6	10.5	6.7	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



131　132　133　134　135　136　137　138



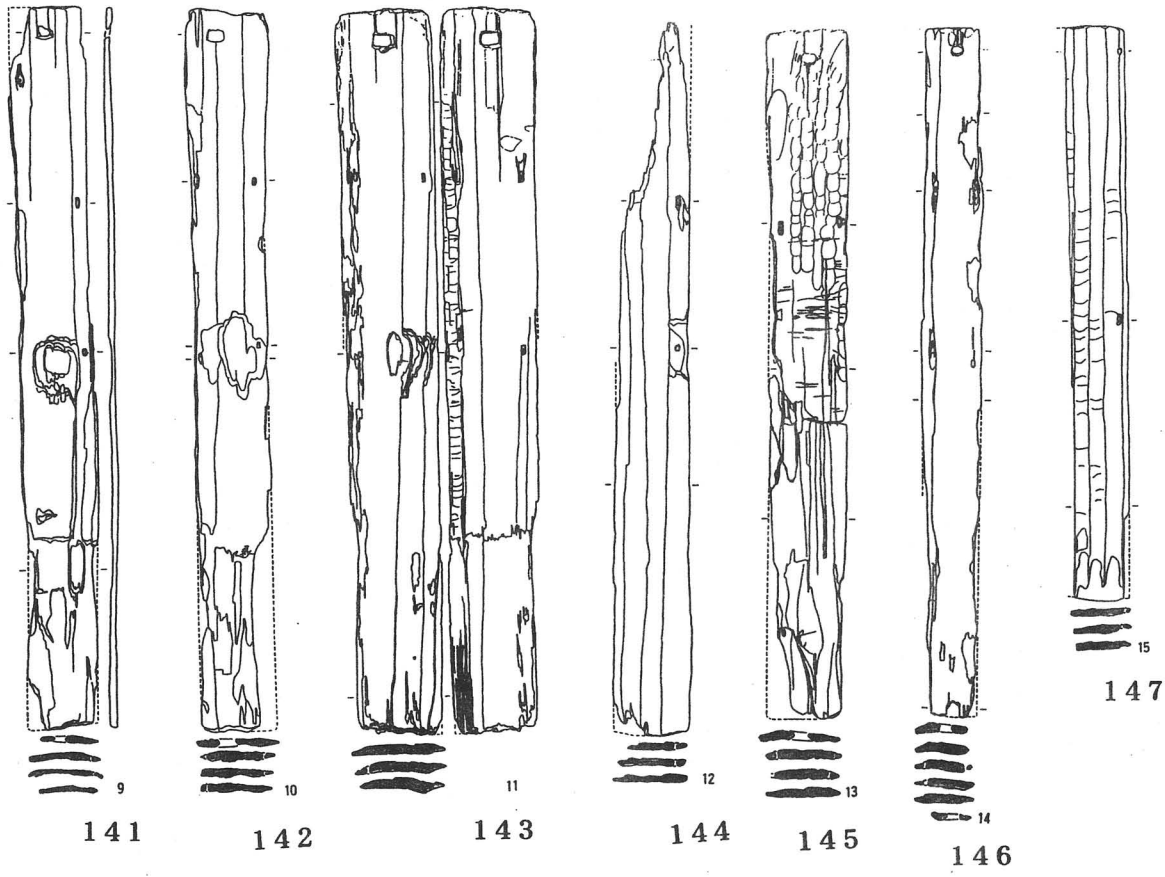
139　140

樹種はすべてスギ

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
131	190.8	18.6	3.4	1/20
132	211.8	17.7	3.1	1/20
133	199.6	25.4	4.4	1/20
134	196.4	24.2	3.6	1/20
135	193.8	17.8	2.0	1/20
136	193.8	20.0	2.5	1/20
137	192.8	27.0	3.6	1/20
138	192.2	24.0	3.5	1/20
139	122.8	26.8	3.7	1/20
140	118.6	21.6	2.4	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		

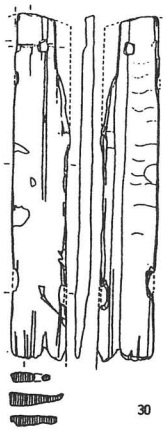


樹種はすべてスギ

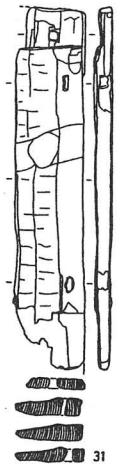
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
141	191.8	20.3	4.6	1/20
142	191.0	21.8	2.7	1/20
143	190.1	25.0	4.0	1/20
144	189.0	21.0	2.2	1/20
145	182.6	23.2	2.8	1/20
146	182.2	16.2	3.2	1/20
147	151.0	15.0	2.6	1/20

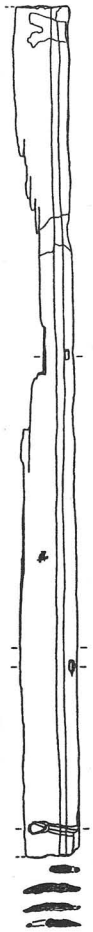
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



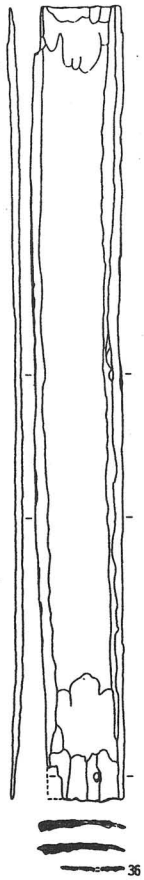
148



149

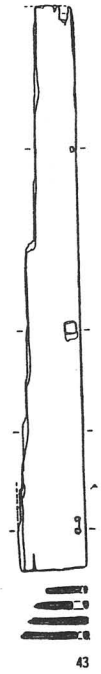


152

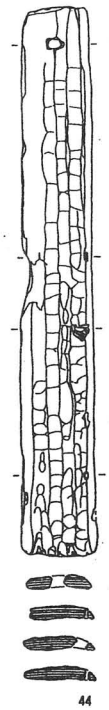


153

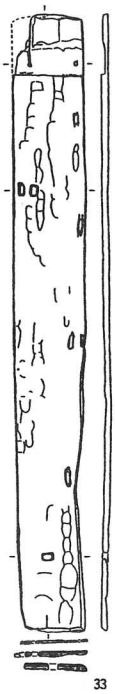
154



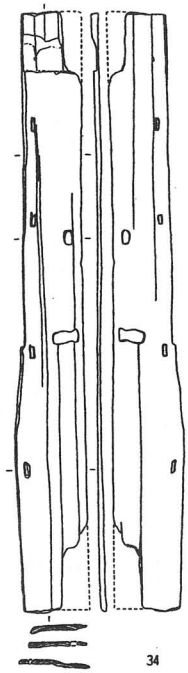
155



156



150



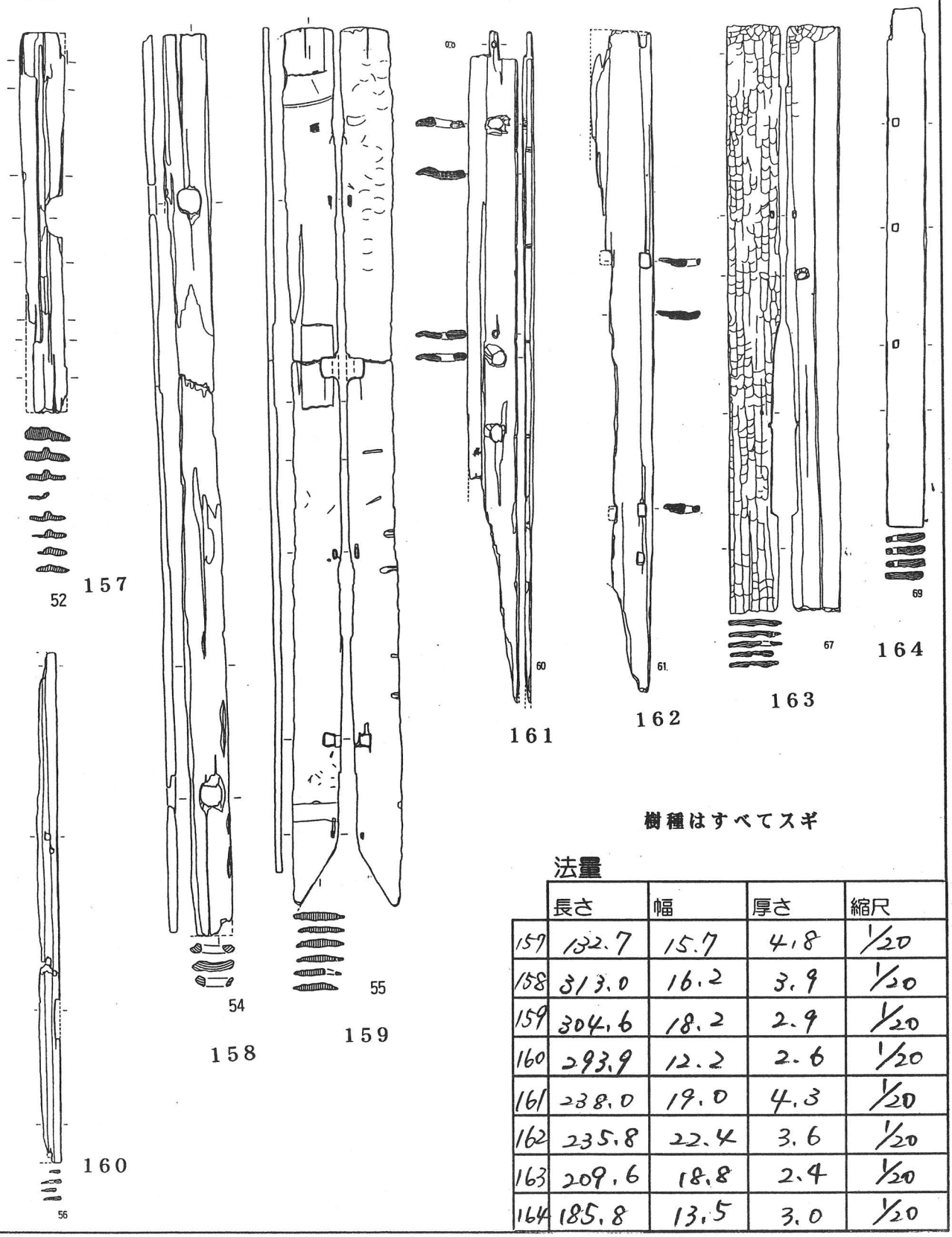
151

樹種はすべてスギ

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
148	91.7	14.8	3.6	1/20
149	95.0	19.0	4.7	1/20
150	161.9	19.1	2.7	1/20
151	158.6	18.9	2.7	1/20
152	226.0	15.2	2.5	1/20
153	210.8	24.2	3.8	1/20
154	170.0	14.4	2.4	1/20
155	149.8	17.9	2.1	1/20
156	145.6	19.6	3.8	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		

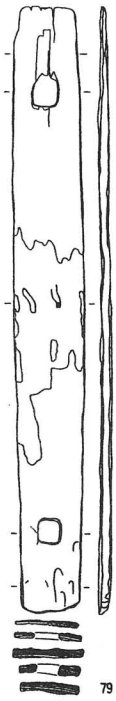


樹種はすべてスギ

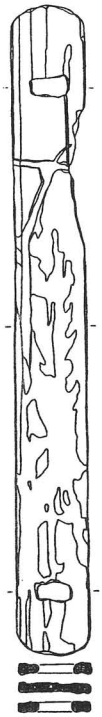
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
157	132.7	15.7	4.8	1/20
158	313.0	16.2	3.9	1/20
159	304.6	18.2	2.9	1/20
160	293.9	12.2	2.6	1/20
161	238.0	19.0	4.3	1/20
162	235.8	22.4	3.6	1/20
163	209.6	18.8	2.4	1/20
164	185.8	13.5	3.0	1/20

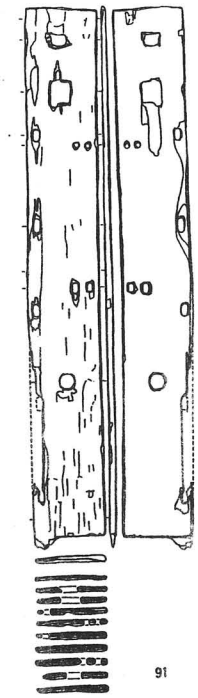
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



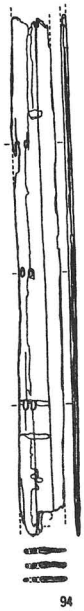
165



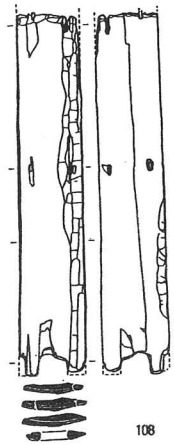
166



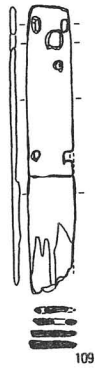
167



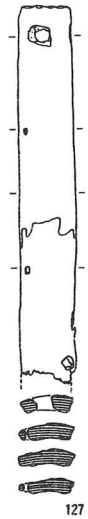
168



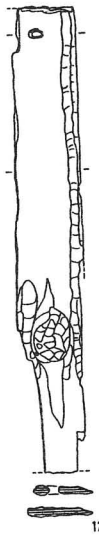
169



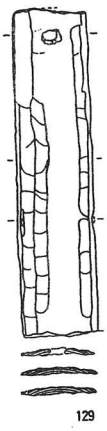
170



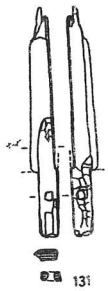
171



172



173



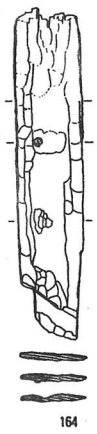
174

樹種はすべてスギ

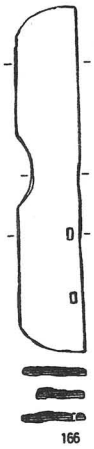
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
165	159.9	18.6	3.3	1/20
166	171.2	19.2	3.1	1/20
167	142.2	18.3	2.0	1/20
168	137.1	12.1	1.8	1/20
169	96.4	17.5	3.2	1/20
170	76.2	12.4	2.2	1/20
171	100.5	15.0	4.7	1/20
172	123.2	18.2	5.2	1/20
173	87.1	20.8	2.2	1/20
174	60.8	7.1	3.0	1/20

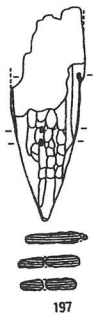
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



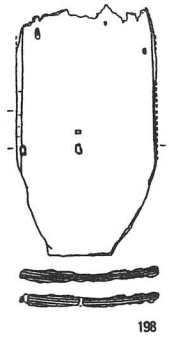
175



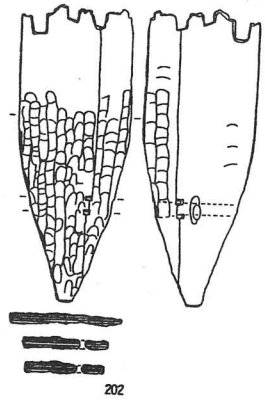
176



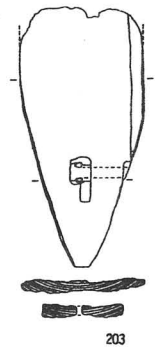
177



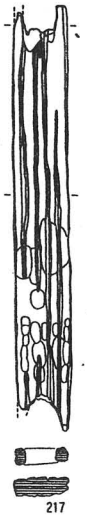
178



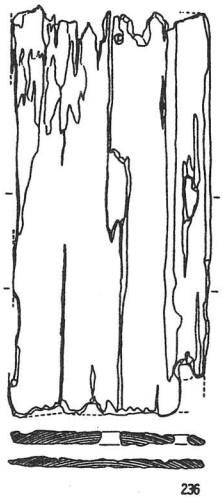
179



180



181



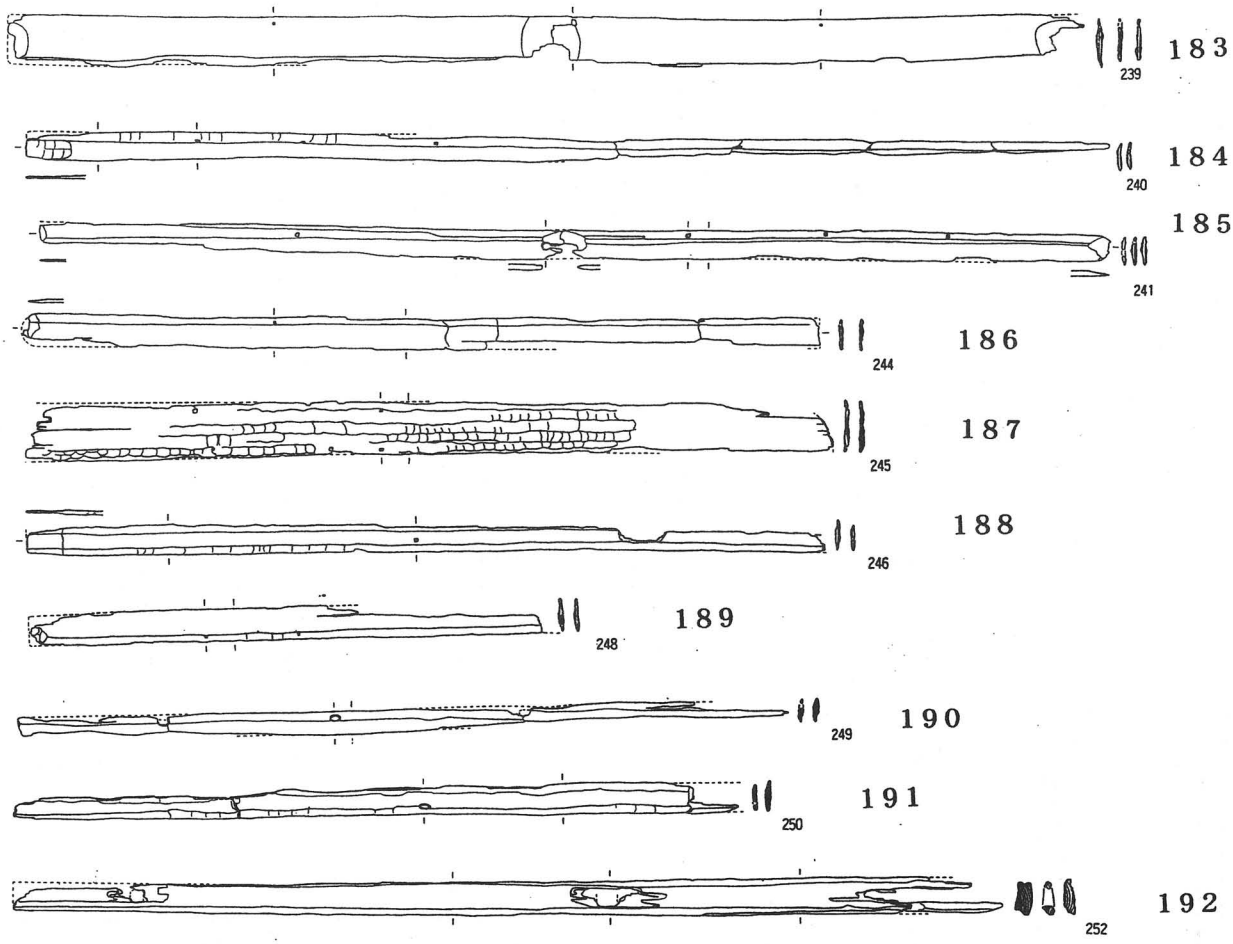
182

樹種はすべてスギ

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
175	88.5	18.2	2.5	1/20
176	92.3	17.1	3.0	1/20
177	57.4	19.6	3.1	1/20
178	66.8	37.6	3.7	1/20
179	79.2	29.8	3.3	1/20
180	69.4	32.0	3.6	1/20
181	112.5	15.4	5.0	1/20
182	109.1	51.3	3.6	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	弥生後期後半～古墳初頭
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		

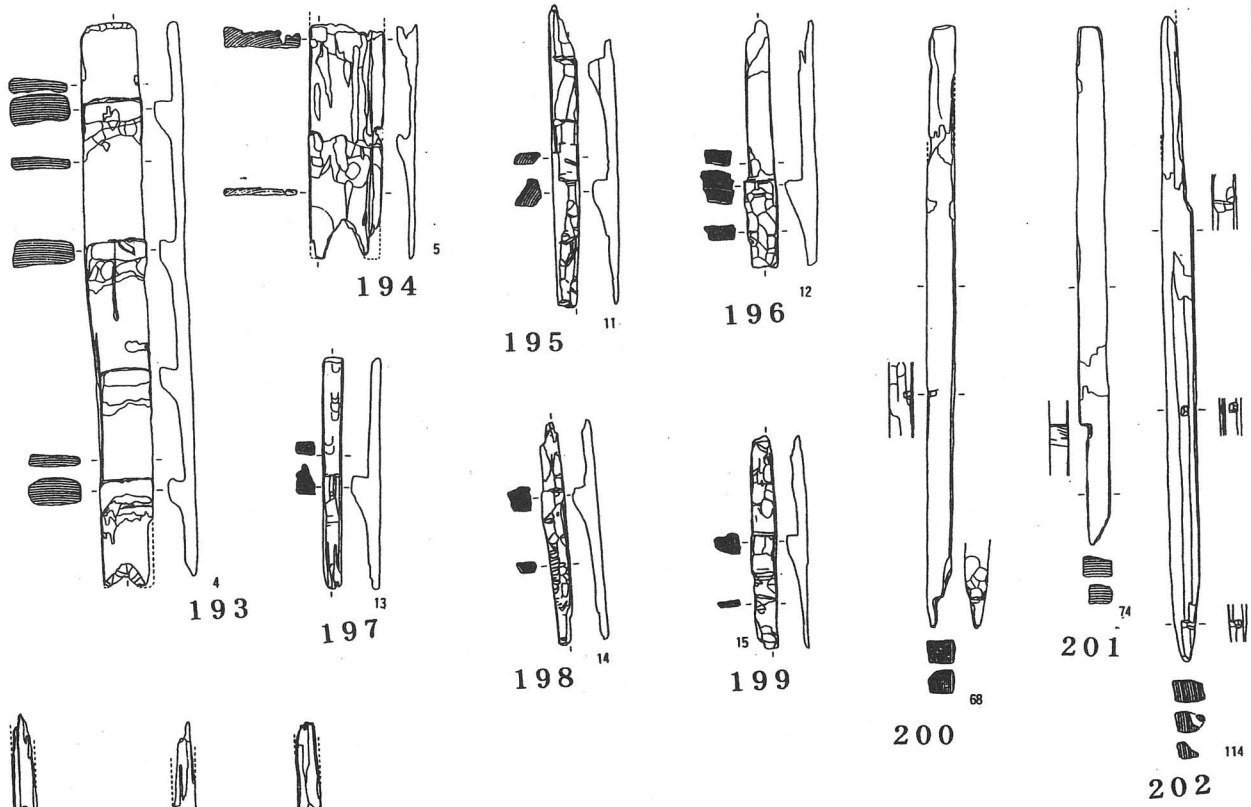


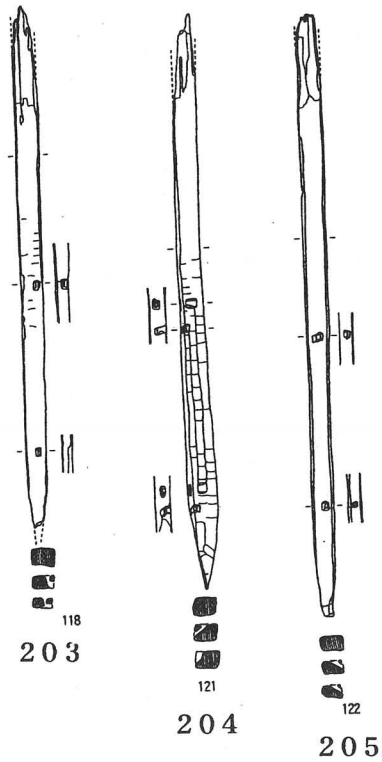
樹種はすべてスギ

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
183	422.5	23.0	3.0	1/30
184	424.0	11.6	2.0	1/30
185	420.2	13.2	2.4	1/30
186	312.8	14.4	1.8	1/30
187	317.2	22.6	2.0	1/30
188	314.0	13.0	1.8	1/30
189	201.6	13.8	2.0	1/30
190	303.0	9.8	2.4	1/30
191	285.6	12.8	2.2	1/30
192	389.5	15.2	6.8	1/30

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	古墳前期
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



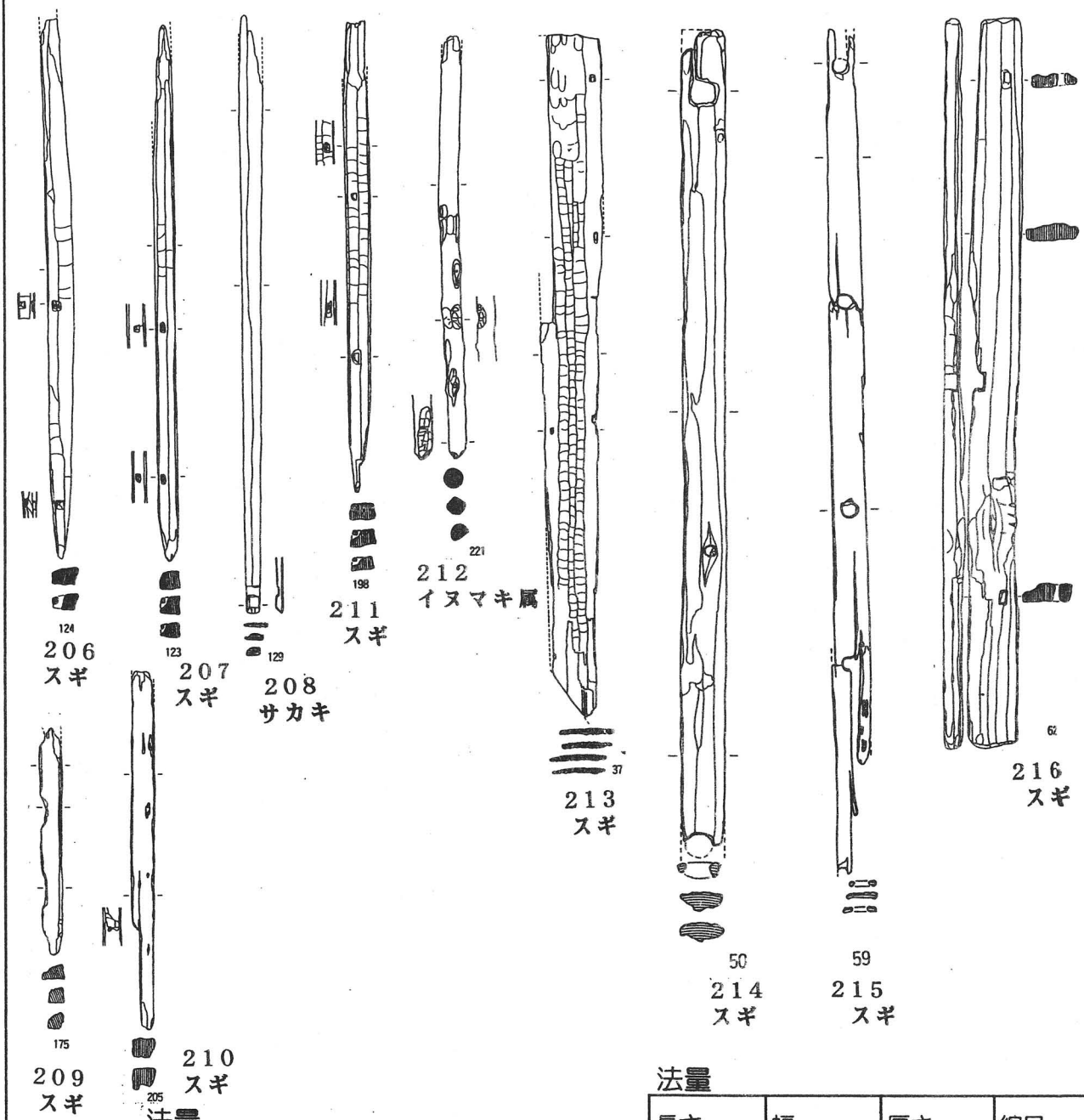


法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
193	148.5	16.6	8.7	1/20
194	61.3	20.0	5.4	1/20
195	79.5	7.2	7.1	1/20
196	65.5	8.7	8.8	1/20
197	59.0	5.4	7.6	1/20
198	58.4	6.3	6.4	1/20
199	55.3	6.9	5.5	1/20
200	160.8	7.8	6.6	1/20
201	138.7	8.2	5.5	1/20
202	173.2	8.2	6.1	1/20
203	139.7	6.1	5.0	1/20
204	153.2	8.0	5.0	1/20
205	160.5	6.5	3.9	1/20

樹種はすべてスギ

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	古墳前期
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



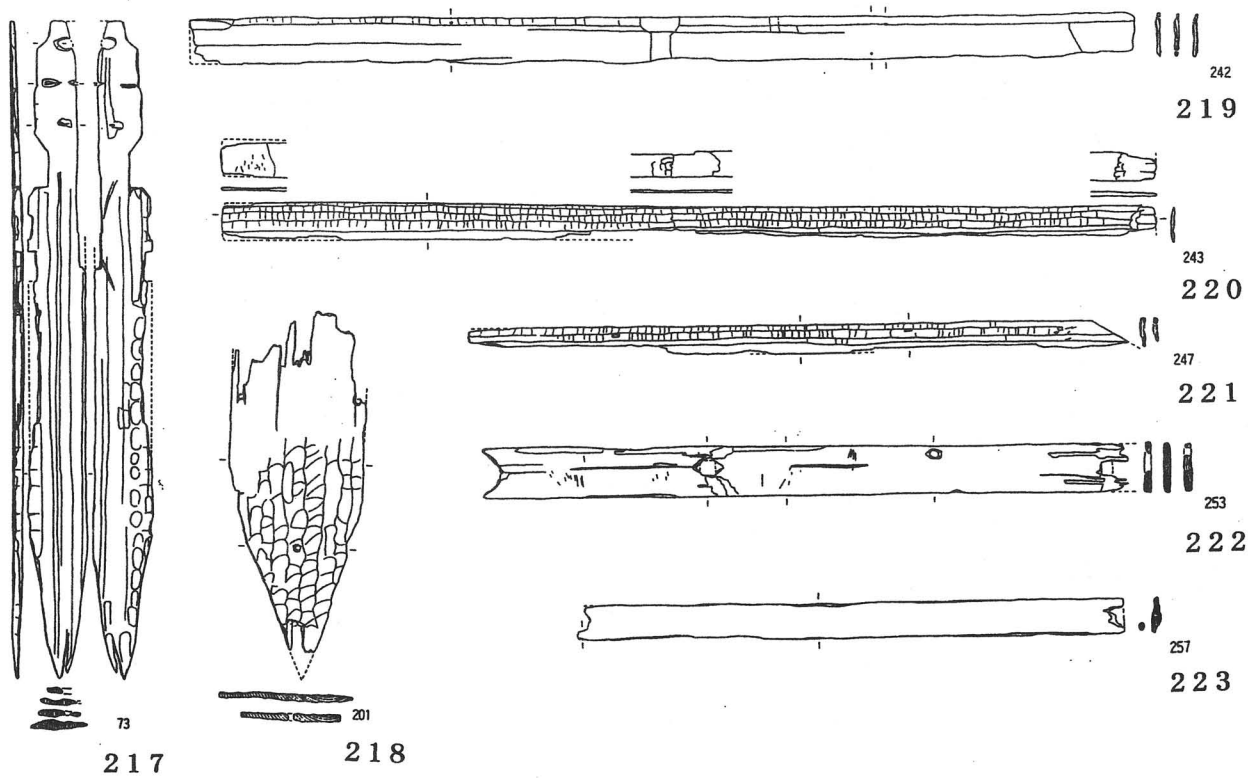
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
206	169.9	8.4	5.4	1/20
207	168.4	6.6	5.8	1/20
208	187.6	7.5	2.4	1/20
209	71.2	7.1	5.0	1/20
210	112.4	7.3	6.8	1/20

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
211	147.8	7.9	5.6	1/20
212	132.0	7.6	6.4	1/20
213	212.4	18.0	2.0	1/20
214	250.0	14.4	5.8	1/20
215	256.6	12.2	2.0	1/20
216	226.2	16.6	7.0	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	古墳前期
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		

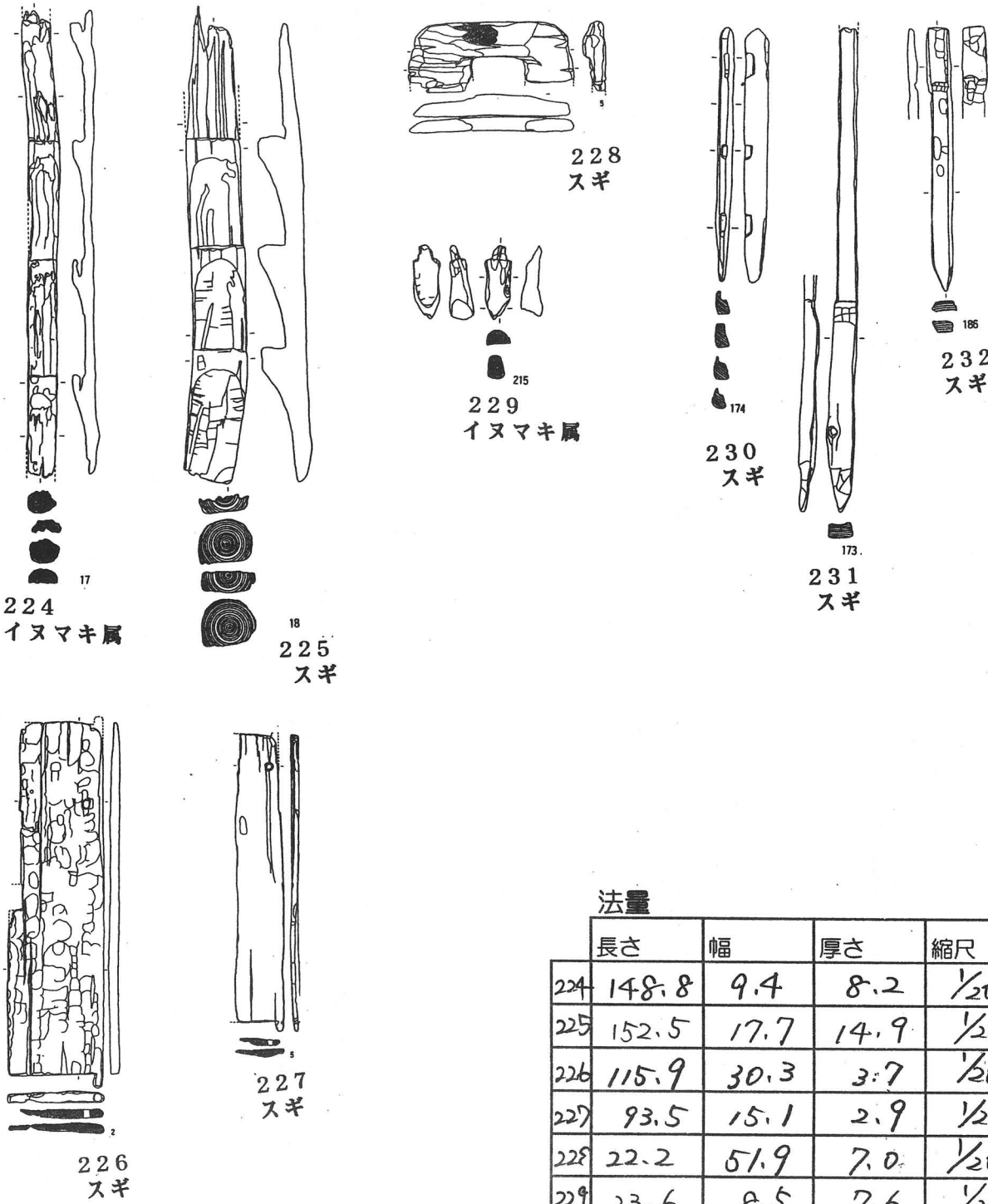


樹種はすべてスギ

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
217	174.0	14.8	2.7	1/20
218	90.2	35.6	2.2	1/20
219	370.0	18.5	2.0	1/30
220	364.8	15.0	1.6	1/30
221	258.6	11.2	2.0	1/30
222	252.5	20.3	3.1	1/30
223	214.2	14.2	3.7	1/30

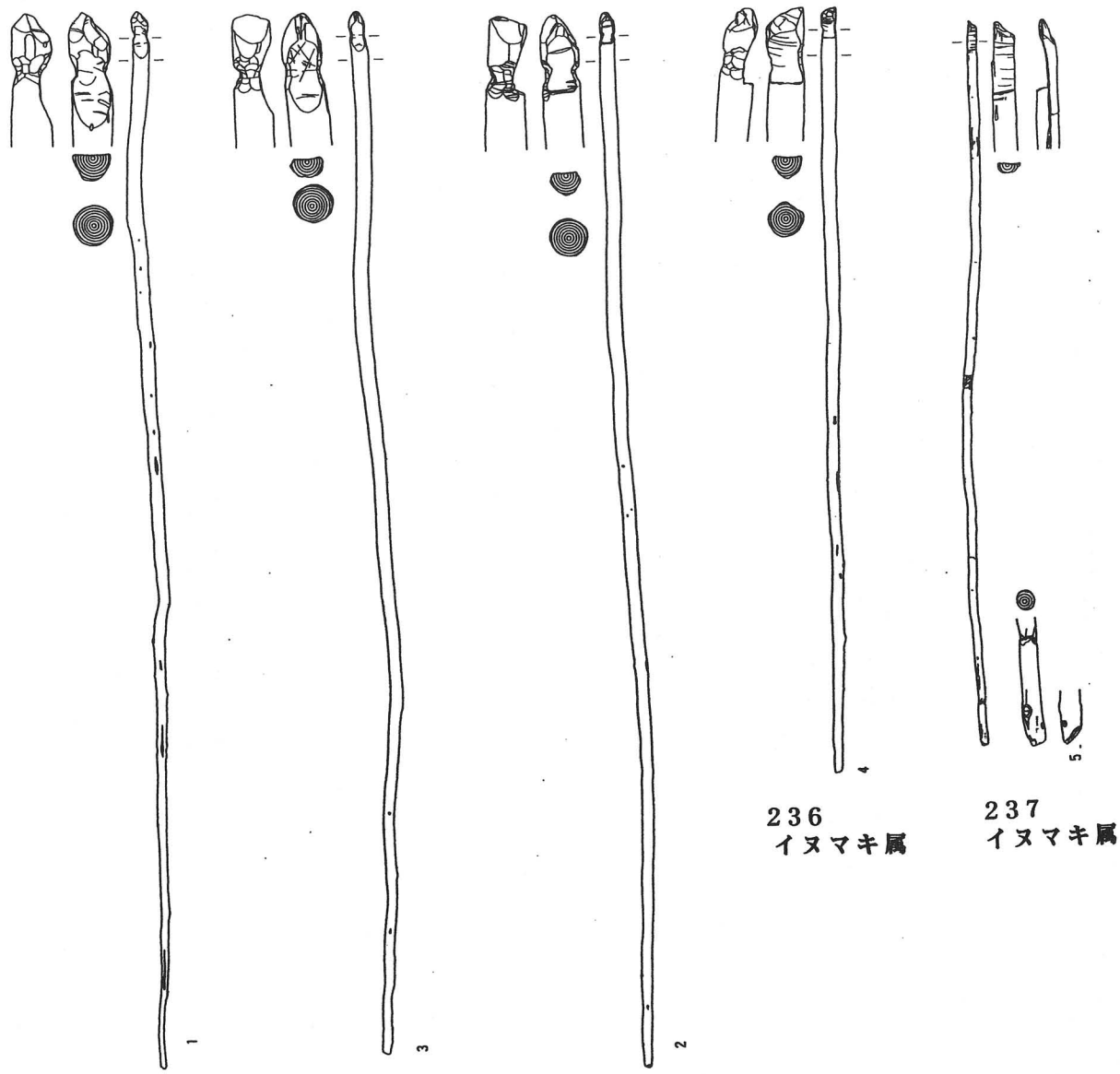
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	古墳中期
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
224	148.8	9.4	8.2	1/20
225	152.5	17.7	14.9	1/20
226	115.9	30.3	3.7	1/20
227	93.5	15.1	2.9	1/20
228	22.2	51.9	7.0	1/20
229	23.6	8.5	7.6	1/20
230	82.2	5.0	7.8	1/20
231	155.8	7.6	5.6	1/20
232	85.8	8.2	3.9	1/20

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	古墳中期
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



233
イヌマキ属

234
イヌマキ属

235
イヌマキ属

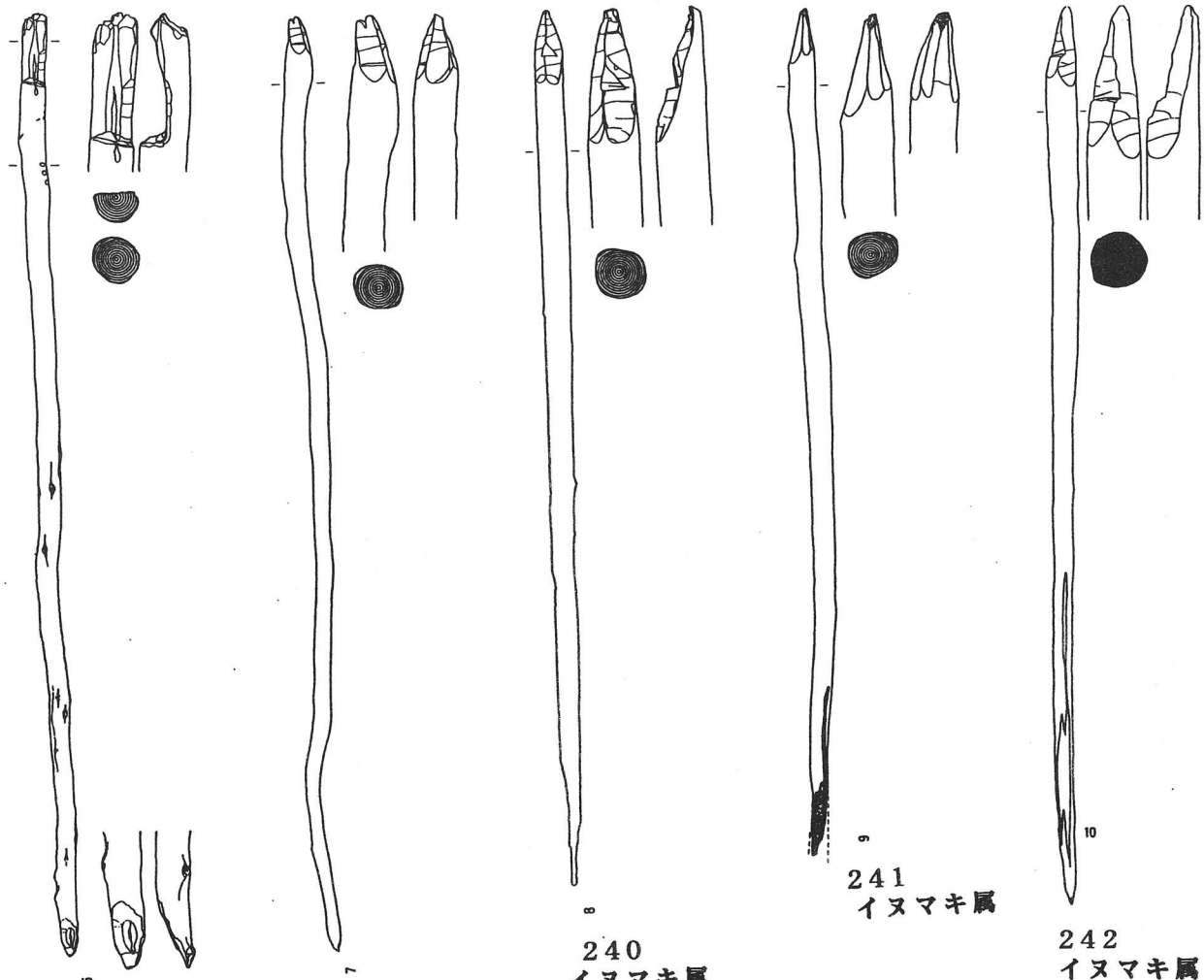
236
イヌマキ属

237
イヌマキ属

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
233	603.0	径9.5	—	1/40
234	594.0	径10.5	—	1/40
235	603.0	径8.8	—	1/40
236	437.0	径8.6	—	1/40
237	408.8	径5.1	—	1/40

遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	古墳中期
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



238
イヌマキ属

239
イヌマキ属

240
イヌマキ属

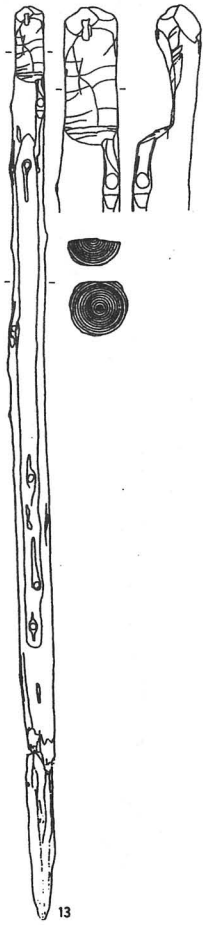
241
イヌマキ属

242
イヌマキ属

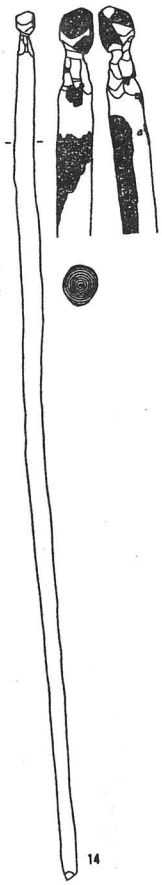
法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
238	276.3	径 7.6	—	1/20
239	273.0	径 8.0	—	1/20
240	255.0	径 8.0	—	1/20
241	247.5	径 7.5	—	1/20
242	245.0	径 8.5	—	1/20

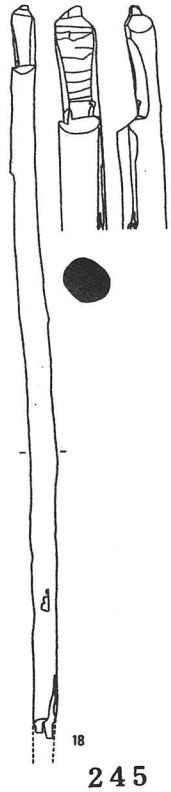
遺跡名	瀬名遺跡	時代・時期	古墳中期
所在地	静岡市瀬名		
文献	瀬名遺跡Ⅴ（遺物編II）　１９９６　（財）静岡県埋蔵文化財調査研究所		



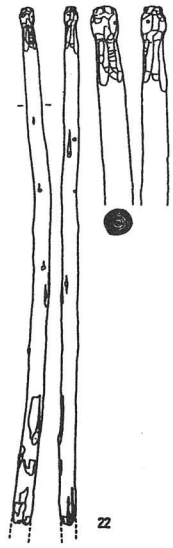
243
イヌマキ属



244
イヌマキ属



245
イヌマキ属



246
イヌマキ属

法量

	長さ	幅	厚さ	縮尺
243	240.8	径8.8	—	1/20
244	235.5	径10.0	—	1/20
245	198.5	径7.0	—	1/20
246	137.7	5.1	—	1/20